

裾野市
教育に関するアンケート調査
報告書

裾野市
令和元年12月

目 次

I	調査の概要	1
	(1) 調査の目的	1
	(2) 調査の項目	1
	(3) 調査の方法	1
	(4) 回収状況	2
	(5) 報告書を読む際の注意点	2
II	調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《児童・生徒》	3
	1. 属性	3
	(1) 通っている学校	3
	(2) 性別	3
	2. 学校生活について	4
	(1) 学校生活に関する満足状況	4
	(2) 感じていること	6
	(3) 好きな授業、学習	8
	(4) 悩み事や困ったことをまず相談する相手	9
	(5) 学校や先生に望むこと	10
	3. 地域の歴史や文化について	11
	(1) 地域の歴史や文化についての興味	11
	4. 読書について	12
	(1) 読書をする頻度	12
	5. 食に関することについて	13
	(1) 食に関すること	13
III	調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《保護者》	15
	1. 属性	15
	(1) 性別・年代	15
	(2) お子さんの小学校・中学校	16
	2. お子さんについて	17
	(1) お子さんの普段の様子	17
	3. 子どもの教育について	20
	(1) 子どもの教育についての関心	20
	(2) 学校の教師に期待すること	21
	(3) 学校と協力したり、参加しても良いと思われるもの	22
	(4) 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきこと	23
	(5) 地域ぐるみの教育についての課題	24
	(6) 教育について気になること、心配なこと	25
	(7) 就学前教育の充実のために必要なこと	26
	(8) 重要だと思う教育施策	27

IV 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《市民》	29
1. 属性	29
(1) 性別.....	29
(2) 年代.....	29
(3) 住まいのある小学校区.....	30
2. あなたご自身の学習や活動について	31
(1) 行っている学習、活動.....	31
(2) 学習や活動に活用したもの.....	34
(3) 今後行ってみたい学習、活動.....	37
(4) 知識や技能などの生かし方.....	40
(5) 1か月あたりに読む本の数.....	42
3. 文化財や文化施設について	43
(1) 郷土の歴史や文化についての興味.....	43
(2) 知っている裾野市の文化財.....	44
4. 裾野市の子どもたちとの接し方やご意見について	47
(1) 地域の子供たちへの接し方.....	47
(2) 学校に対して協力してみたいと思うこと.....	50
5. 裾野市の教育施策や教育事業について	52
(1) 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業.....	52
(2) 社会全体の教育力を高めるために必要だと思う取り組み.....	62
(3) 地域住民のつながりを広げるために必要だと思うこと.....	65
V 調査の結果【裾野市の教育のあり方に関すること】《児童・生徒》	67
(1) 1学年にあつたらいいと思うクラス数.....	67
(2) その理由.....	68
(3) 学校がいいなと感じる点.....	69
(4) 学校がよくないなと感じる点.....	70
VI 調査の結果【裾野市の教育のあり方に関すること】《保護者・市民》	71
(1) 小学5年生の教育環境 [平均児童数].....	71
(2) 小学5年生の教育環境 [学級数].....	75
(3) 裾野市の小学校規模.....	79
(4) 中学2年生の教育環境 [平均生徒数].....	83
(5) 中学2年生の教育環境 [学級数].....	87
(6) 裾野市の中学校規模.....	91
(7) これからの学校の規模や児童・生徒数についての検討.....	95
(8) これから子ども達が通う学校についての考え.....	96
VII 調査票	101

I 調査の概要

I 調査の概要

(1) 調査の目的

裾野市教育振興基本計画策定作業を進める上で必要となる、ニーズ等の把握や今後の教育施策策定等の基礎資料とするため、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査の項目

児童・生徒	1. 属性について 2. 学校生活について 3. 地域や日常生活について 4. 学級数について 5. 学校のいい点・よくない点について
保護者	1. 回答者の属性について 2. 裾野市教育振興基本計画に関することについて 3. 裾野市の教育のあり方に関することについて
市民	1. あなたご自身について 2. あなたご自身の学習や活動について 3. 文化財や文化施設について 4. 裾野市の子どもたちとの接し方やご意見について 5. 裾野市の教育施策や教育事業について 6. 裾野市立小中学校の教育環境について

(3) 調査の方法

対象者：【児童・生徒】小学校5年生（489人）、中学校2年生（446人）
 【保護者】就学前の児童（年長児）を持つ保護者（412人）
 小学校5年生を持つ保護者（489人）
 中学校2年生を持つ保護者（446人）
 【市民】裾野市在住の20歳以上の男女（800人）

調査方法：【児童・生徒】施設配布・施設回収
 【保護者】施設配布・施設回収
 【市民】郵送配布・郵送回収

調査期間：【児童・生徒】令和元年 9月19日～令和元年10月 4日
 【保護者】令和元年 9月19日～令和元年10月 4日
 【市民】令和元年10月10日～令和元年10月20日

(4) 回収状況

	対象数	有効回収数	有効回収率
児童・生徒	935 人	879 票	94.0%
小学校5年生	489 人	459 票	93.9%
中学校2年生	446 人	420 票	94.2%
保護者	1,347 人	1,121 票	83.2%
年長児保護者	412 人	339 票	82.3%
小学生保護者	489 人	393 票	80.4%
中学生保護者	446 人	389 票	87.2%
市民	800 人	361 票	45.1%

(5) 報告書を読む際の注意点

- 回答は、各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示しています。
- 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- 選択肢の文章が長い場合、グラフ、コメントでは省略して表記していることがあります。

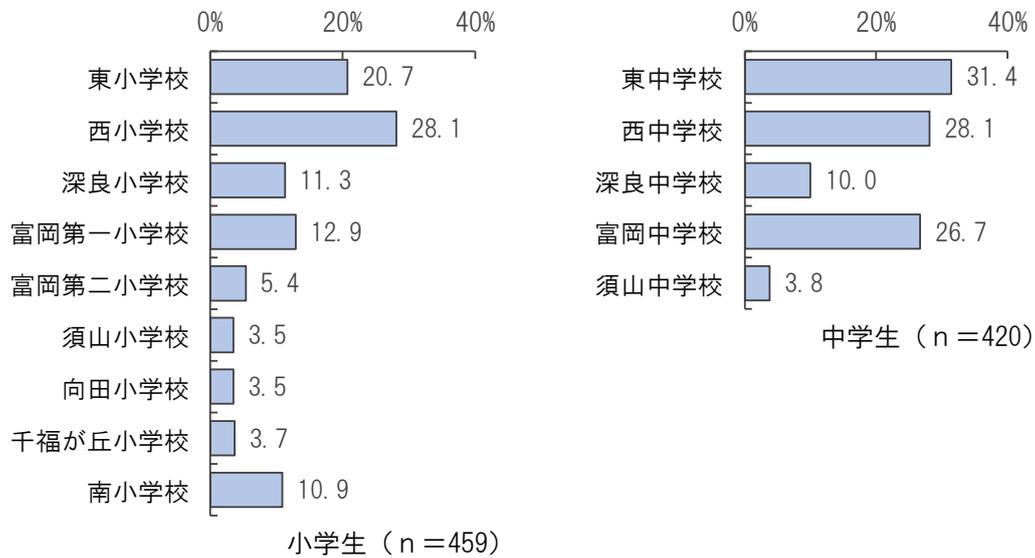
Ⅱ 調査の結果
【裾野市教育振興基本計画に関すること】
《児童・生徒》

Ⅱ 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《児童・生徒》

1. 属性

(1) 通っている学校

問1. 通っている学校はどちらですか。(単数回答)



【小学生】

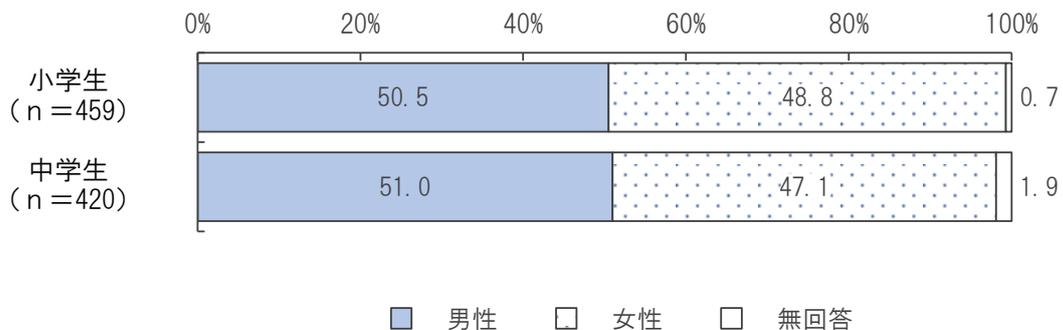
「西小学校」が28.1%と最も多く、次いで「東小学校」が20.7%、「富岡第一小学校」が12.9%などとなっている。

【中学生】

「東中学校」が31.4%と最も多く、次いで「西中学校」が28.1%、「富岡中学校」が26.7%などとなっている。

(2) 性別

問2. あなたの性別はどちらですか。(単数回答)



【小学生】

「男性」が50.5%、「女性」が48.8%となっている。

【中学生】

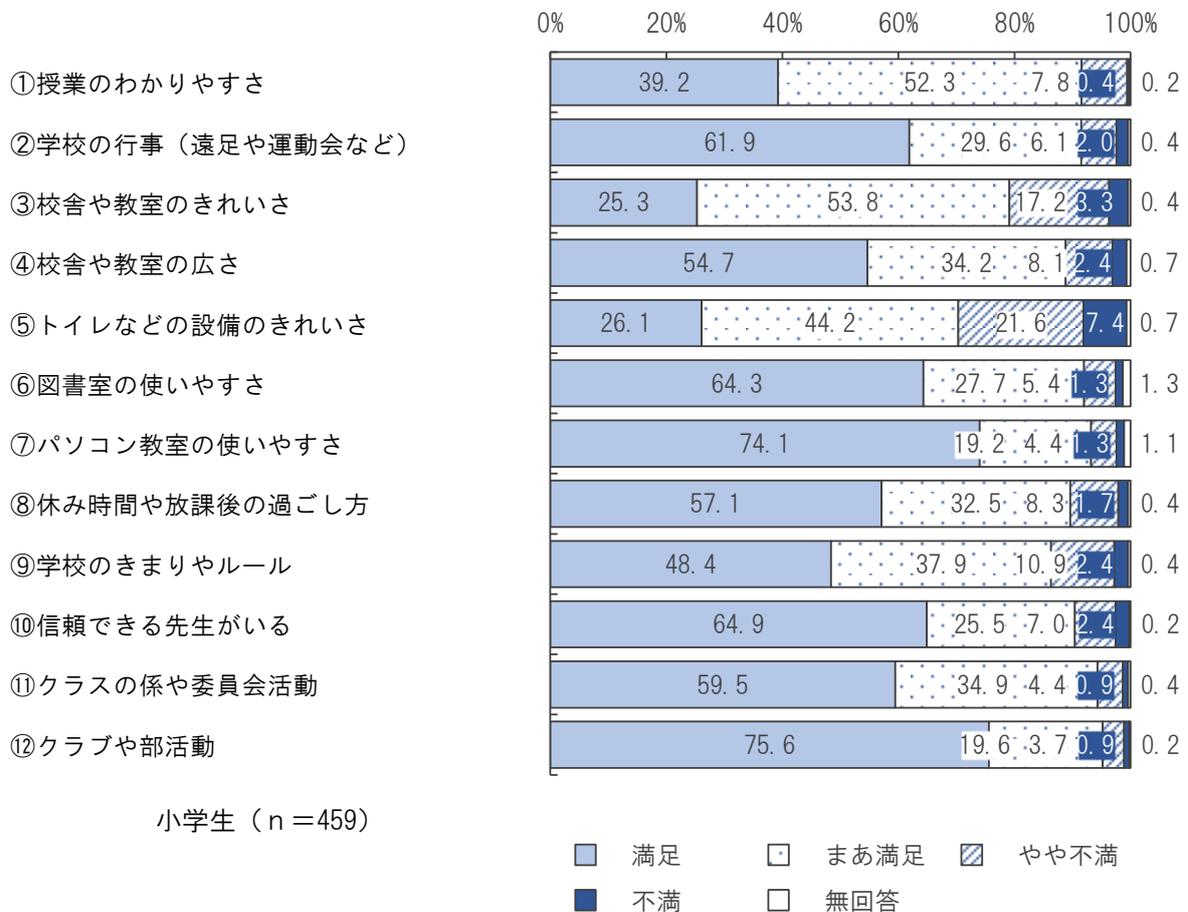
「男性」が51.0%、「女性」が47.1%となっている。

2. 学校生活について

(1) 学校生活に関する満足状況

問3. あなたは、学校生活に関する次のようなことに、どれくらい満足していますか。
(それぞれ単数回答)

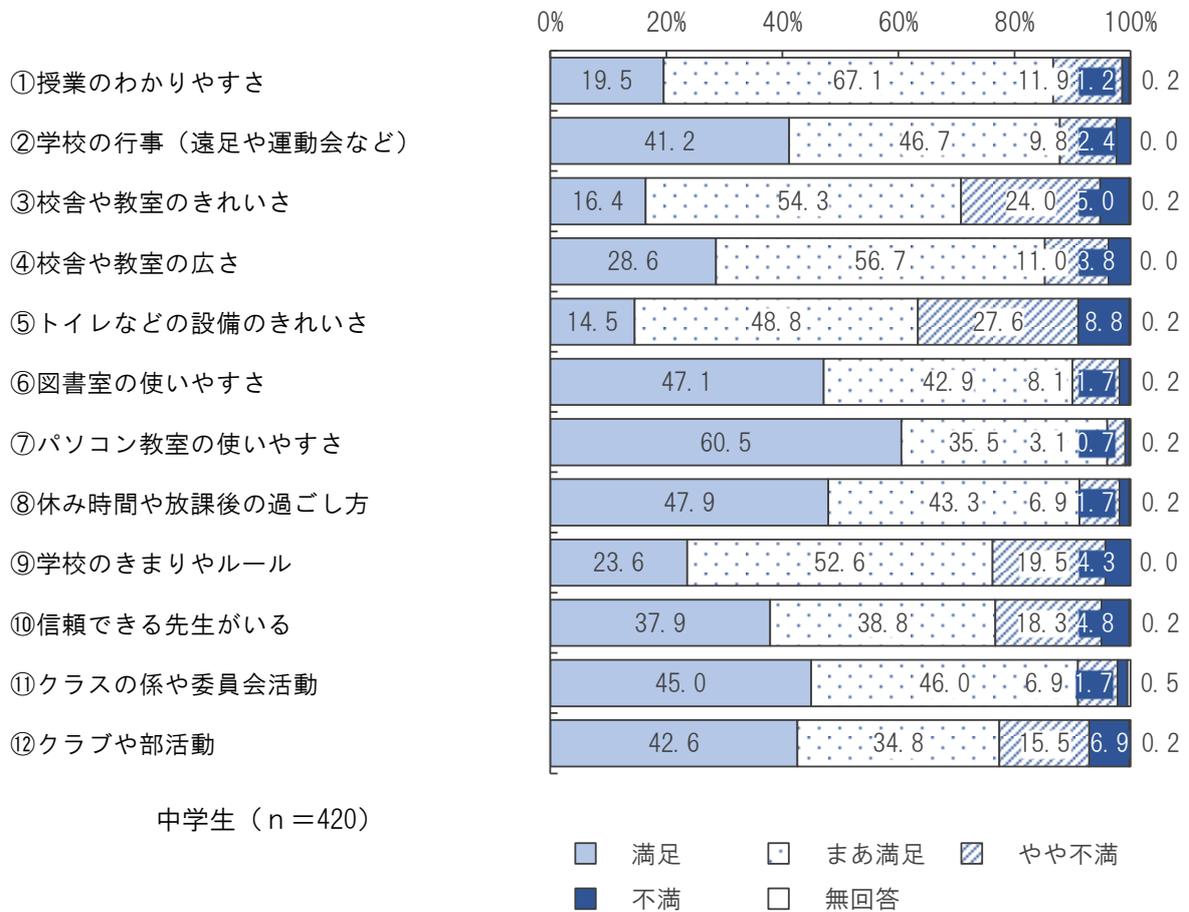
【小学生】



【小学生】

「満足」と「まあ満足」を合わせた『満足』が最も多いのは「⑫クラブや部活動」(95.2%)で、「⑪クラスの係や委員会活動」(94.4%)、「⑦パソコン教室の使いやすさ」(93.3%)が続いている。一方で、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは「⑤トイレなどの設備のきれいさ」(29.0%)で、「③校舎や教室のきれいさ」(20.5%)、「⑨学校のきまりやルール」(13.3%)が続いている。

【中学生】



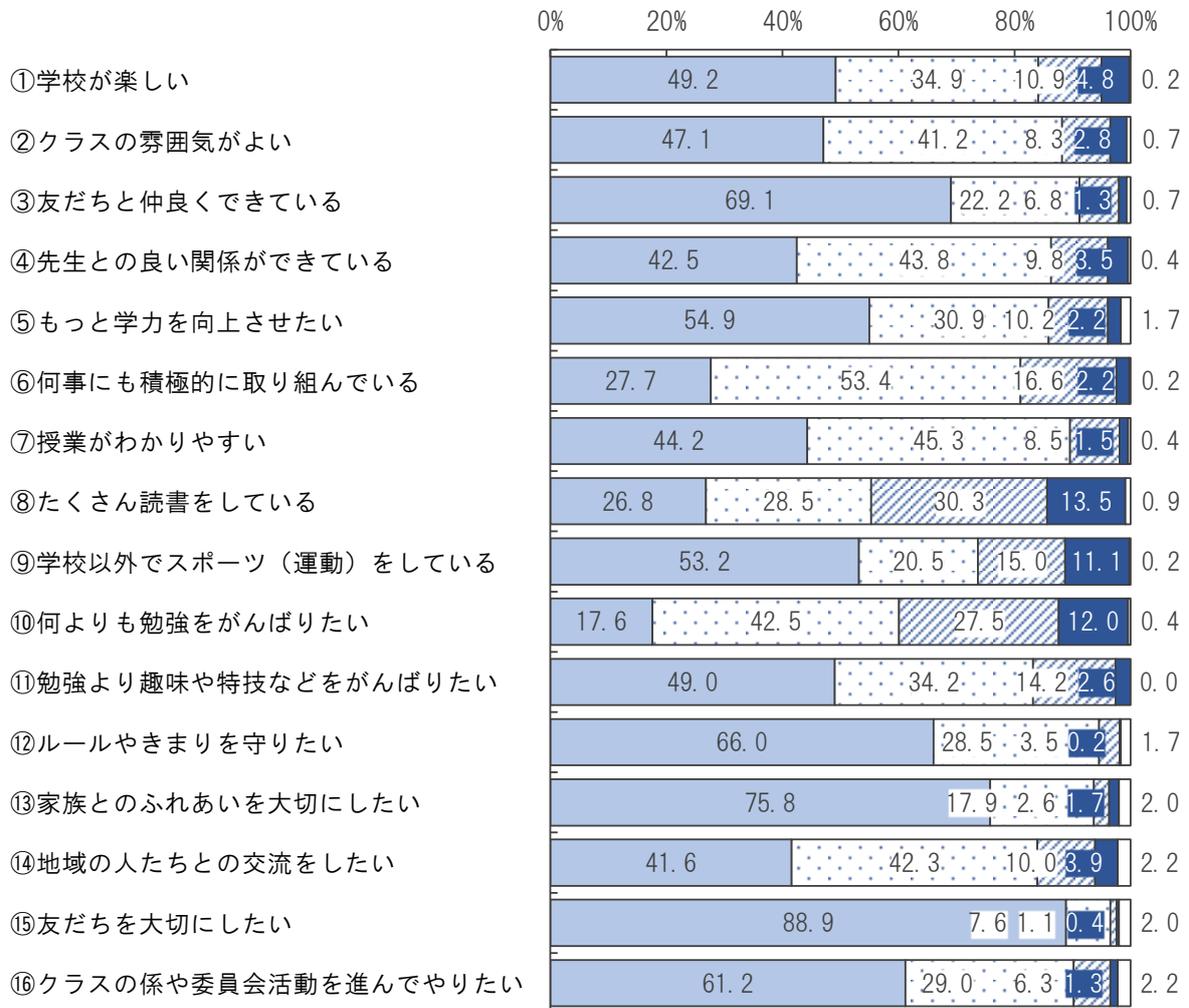
【中学生】

「満足」と「まあ満足」を合わせた『満足』が最も多いのは《⑦パソコン教室の使いやすさ》(96.0%)で、《⑧休み時間や放課後の過ごし方》(91.2%)、《⑪クラスの係や委員会活動》(91.0%)が続いている。一方で、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは《⑤トイレなどの設備のきれいさ》(36.4%)で、《③校舎や教室のきれいさ》(29.0%)、《⑨学校のきまりやルール》(23.8%)が続いている。

(2) 感じていること

問4. あなたは、次のことについて、どのように感じていますか。(それぞれ単数回答)

【小学生】



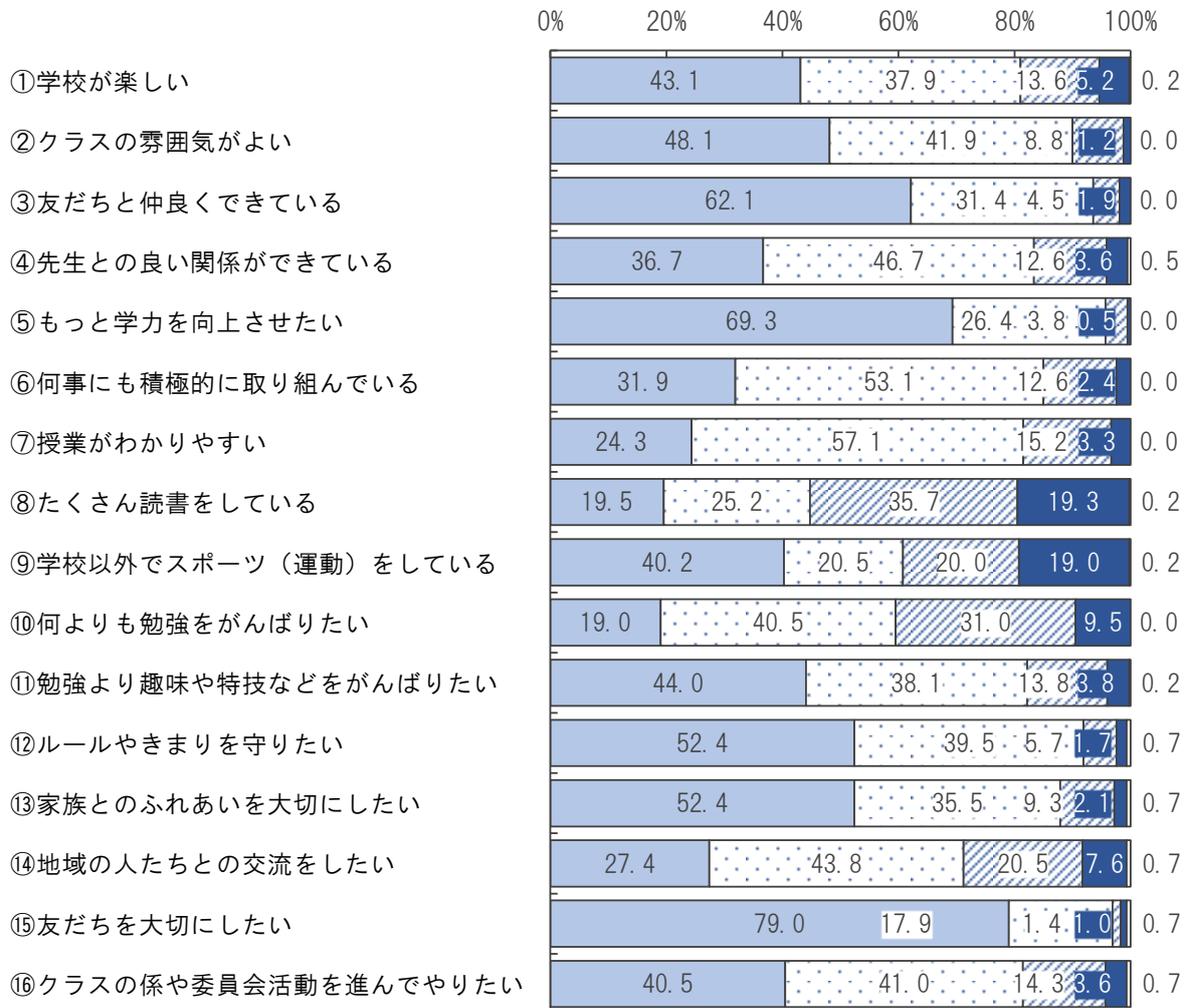
小学生 (n=459)



【小学生】

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『思う』が最も多いのは《⑮友だちを大切にしたい》(96.5%)で、《⑫ルールやきまりを守りたい》(94.5%)、《⑬家族とのふれあいを大切にしたい》(93.7%)が続いている。一方で、「思わない」と「あまり思わない」を合わせた『思わない』が最も多いのは《⑧たくさん読書をしている》(43.8%)で、《⑩何よりも勉強をがんばりたい》(39.5%)、《⑨学校以外でスポーツ（運動）をしている》(26.1%)が続いている。

【中学生】



中学生（n=420）

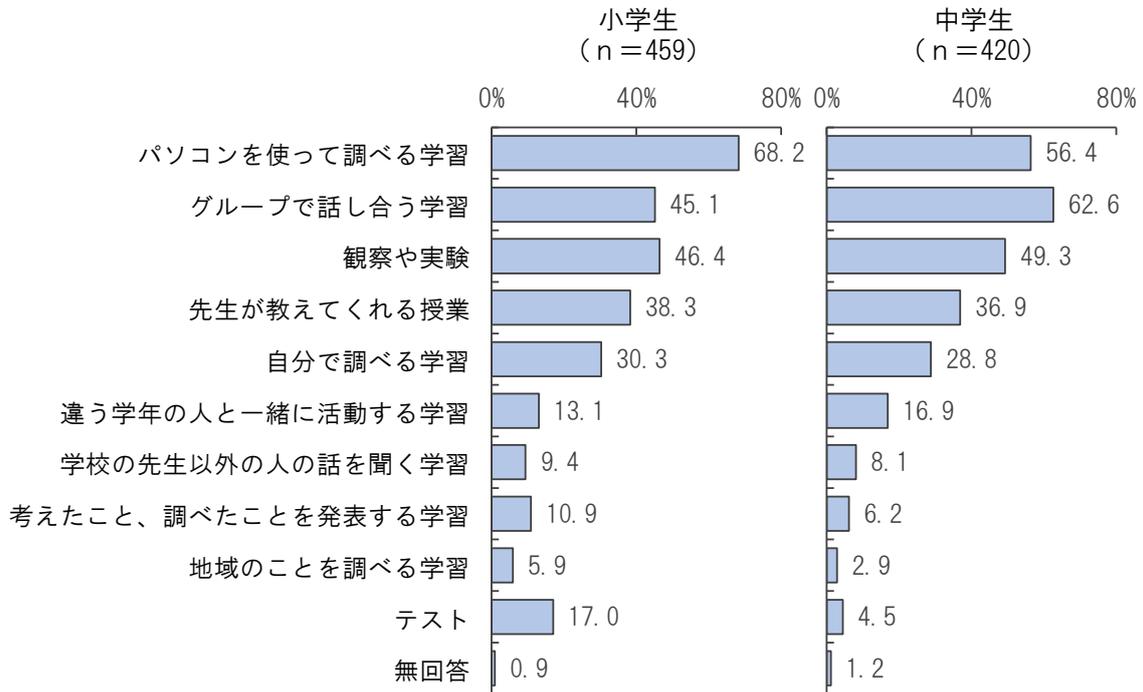


【中学生】

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『思う』が最も多いのは《⑮友だちを大切にしたい》（96.9%）で、《⑤もっと学力を向上させたい》（95.7%）、《③友だちと仲良くできている》（93.5%）が続いている。一方で、「思わない」と「あまり思わない」を合わせた『思わない』が最も多いのは《⑧たくさん読書をしている》（55.0%）で、《⑩何よりも勉強をがんばりたい》（40.5%）、《⑨学校以外でスポーツ（運動）をしている》（39.0%）が続いている。

(3) 好きな授業、学習

問5. あなたはどのような授業、学習が好きですか。(複数回答：3つまで)



【小学生】

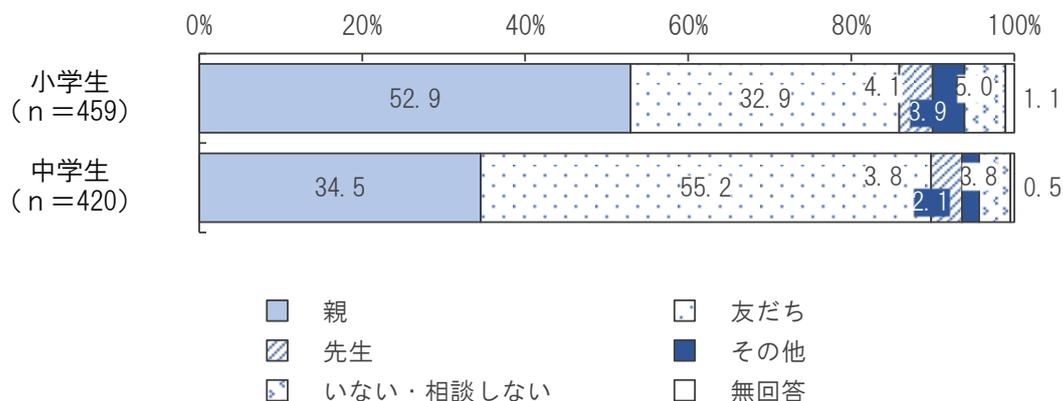
「パソコンを使って調べる学習」が68.2%と最も多く、次いで「観察や実験」が46.4%、「グループで話し合う学習」が45.1%などとなっている。

【中学生】

「グループで話し合う学習」が62.6%と最も多く、次いで「パソコンを使って調べる学習」が56.4%、「観察や実験」が49.3%などとなっている。

(4) 悩み事や困ったことをまず相談する相手

問6. あなたは悩み事や困ったことがある場合まず誰に相談しますか。(単数回答)



※「いない・相談しない」は、その他の内容として記入されることが多かったため、追加した選択肢です。

【小学生】

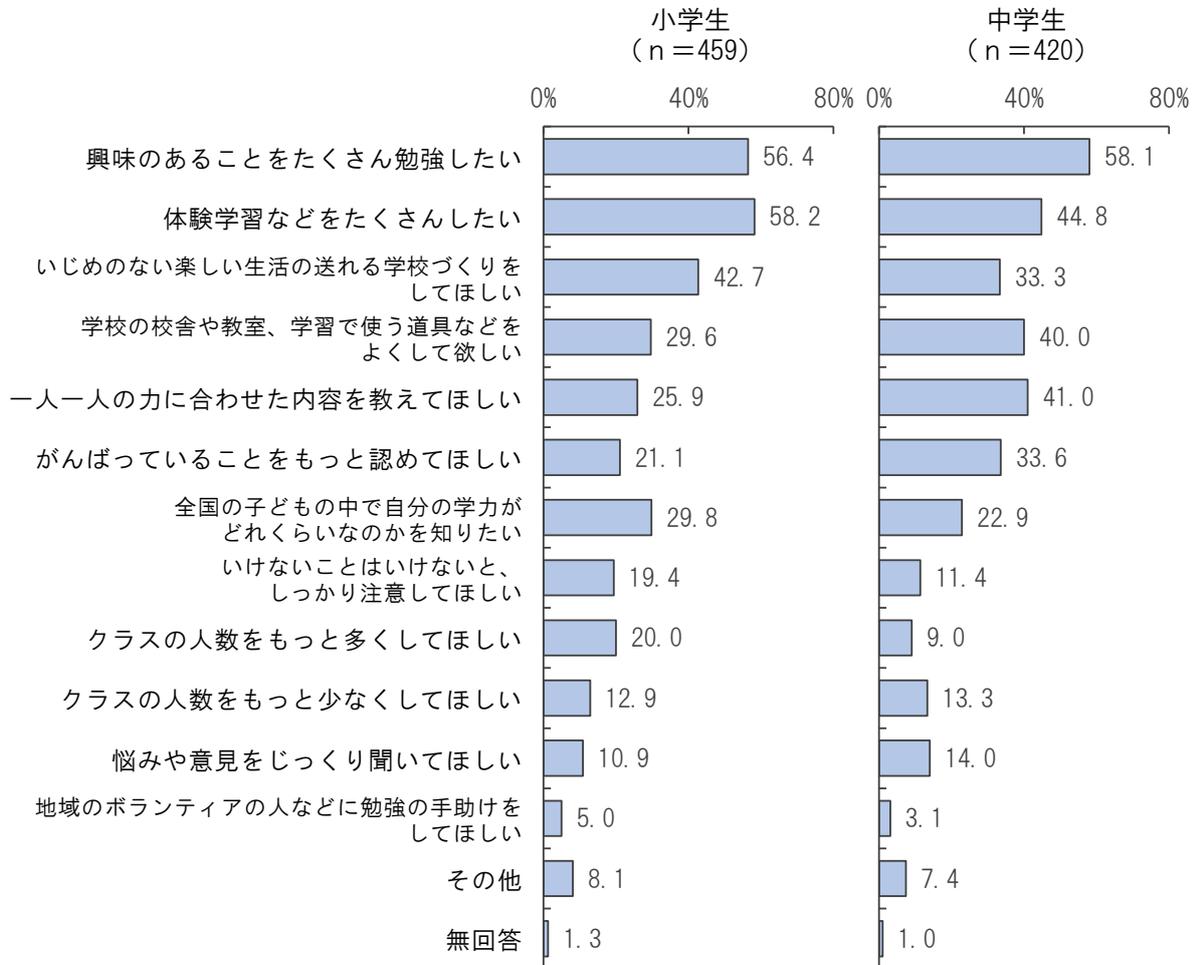
「親」が52.9%と最も多く、次いで「友だち」が32.9%、「いない・相談しない」が5.0%などとなっている。

【中学生】

「友だち」が55.2%と最も多く、次いで「親」が34.5%、「先生」、「いない・相談しない」がそれぞれ3.8%などとなっている。

(5) 学校や先生に望むこと

問7. 学校や先生に、どのようなことを望みますか。(複数回答：4つまで)



【小学生】

「体験学習などをたくさんしたい」が58.2%と最も多く、次いで「興味のあることをたくさん勉強したい」が56.4%、「いじめのない楽しい生活の送れる学校づくりをしてほしい」が42.7%などとなっている。

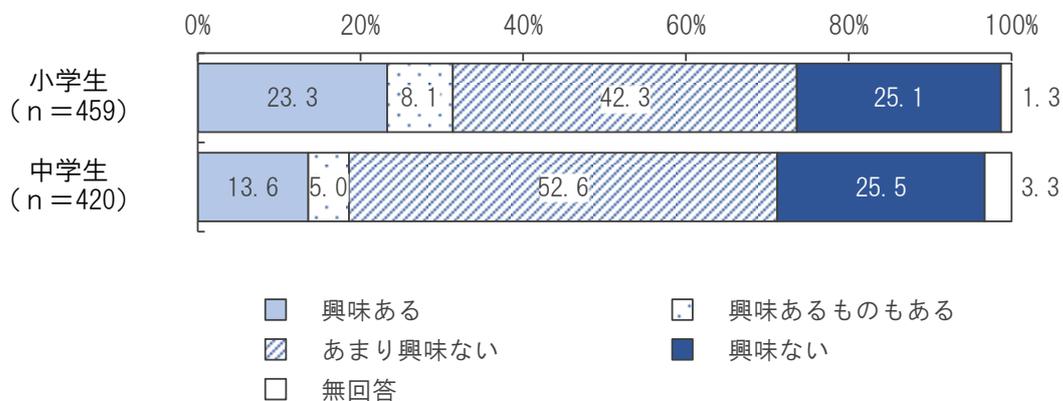
【中学生】

「興味のあることをたくさん勉強したい」が58.1%と最も多く、次いで「体験学習などをたくさんしたい」が44.8%、「一人一人の力に合わせた内容を教えてほしい」が41.0%などとなっている。

3. 地域の歴史や文化について

(1) 地域の歴史や文化についての興味

問8. あなたは地域の歴史や文化に興味がありますか。(例えば、深良用水、宗祇の墓、佐野原神社、葛山城址、須山浅間神社などの文化財やその物語など)(単数回答)



【小学生】

「あまり興味ない」が42.3%と最も多く、次いで「興味ない」が25.1%、「興味ある」が23.3%などとなっている。

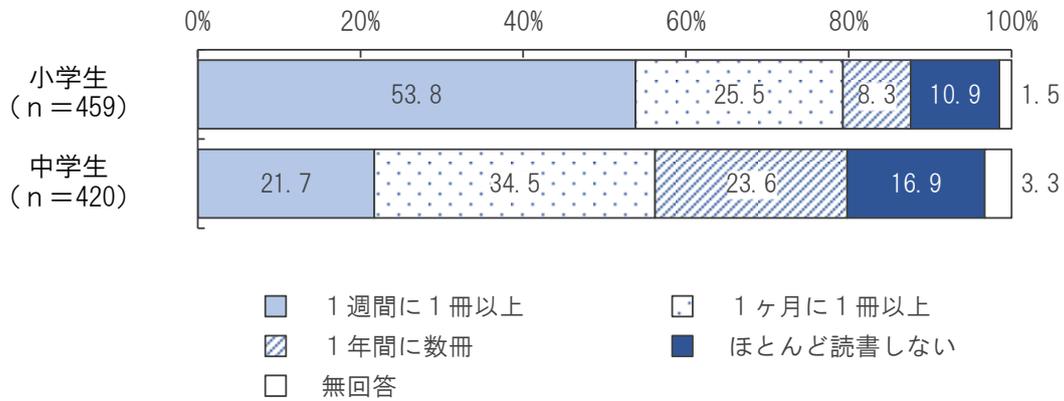
【中学生】

「あまり興味ない」が52.6%と最も多く、次いで「興味ない」が25.5%、「興味ある」が13.6%などとなっている。

4. 読書について

(1) 読書をする頻度

問9. あなたはどのくらい読書をしていますか。(電子書籍を含みます)(単数回答)



【小学生】

「1週間に1冊以上」が53.8%と最も多く、次いで「1ヶ月に1冊以上」が25.5%、「ほとんど読書しない」が10.9%などとなっている。

【中学生】

「1ヶ月に1冊以上」が34.5%と最も多く、次いで「1年間に数冊」が23.6%、「1週間に1冊以上」が21.7%などとなっている。

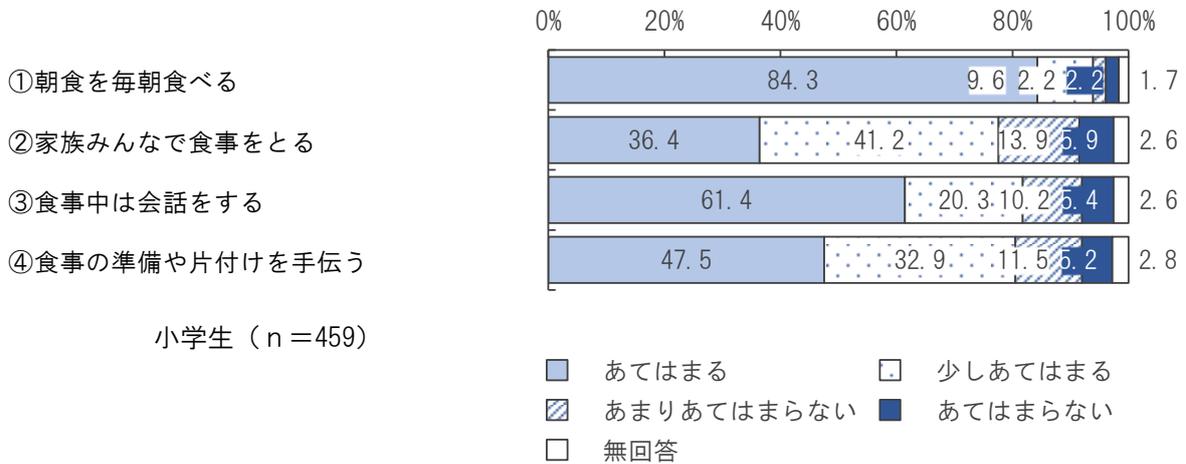
5. 食に関することについて

(1) 食に関すること

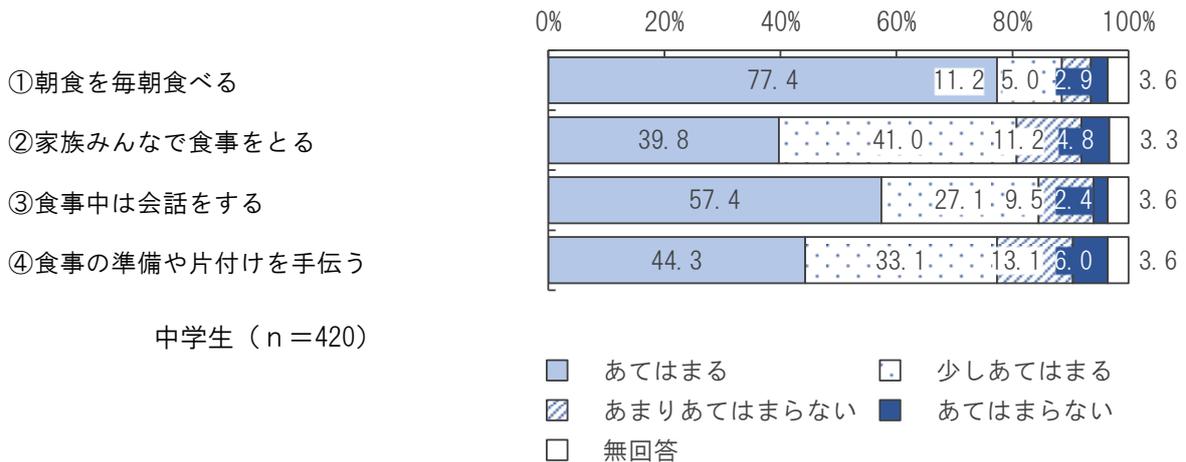
問 10. 食に関して、次のことはあてはまりますか。(それぞれ単数回答)

(1) 家庭での食事について

【小学生】



【中学生】



【小学生】

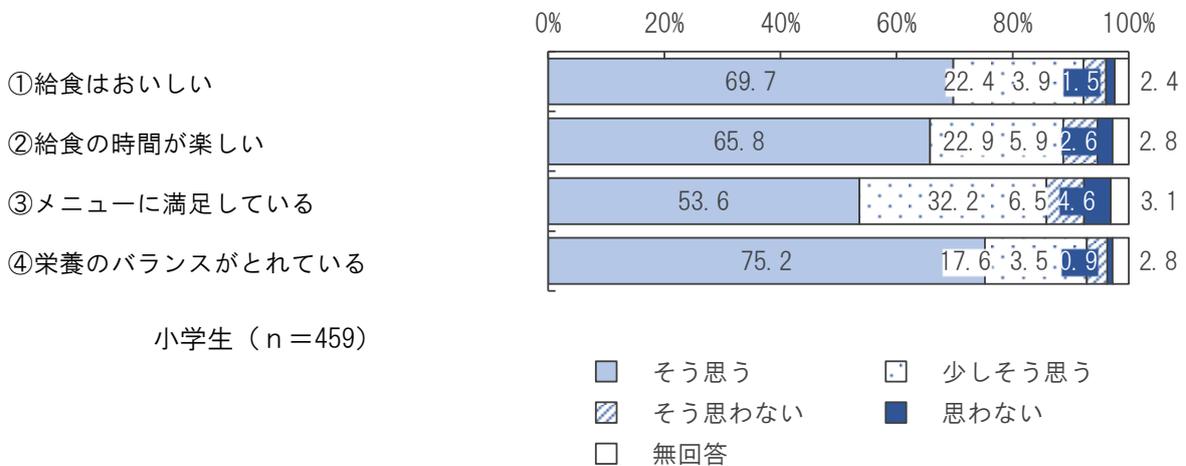
「あてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは《①朝食を毎朝食べる》(93.9%)で、《③食事中は会話をする》(81.7%)、《④食事の準備や片付けを手伝う》(80.4%)が続いている。

【中学生】

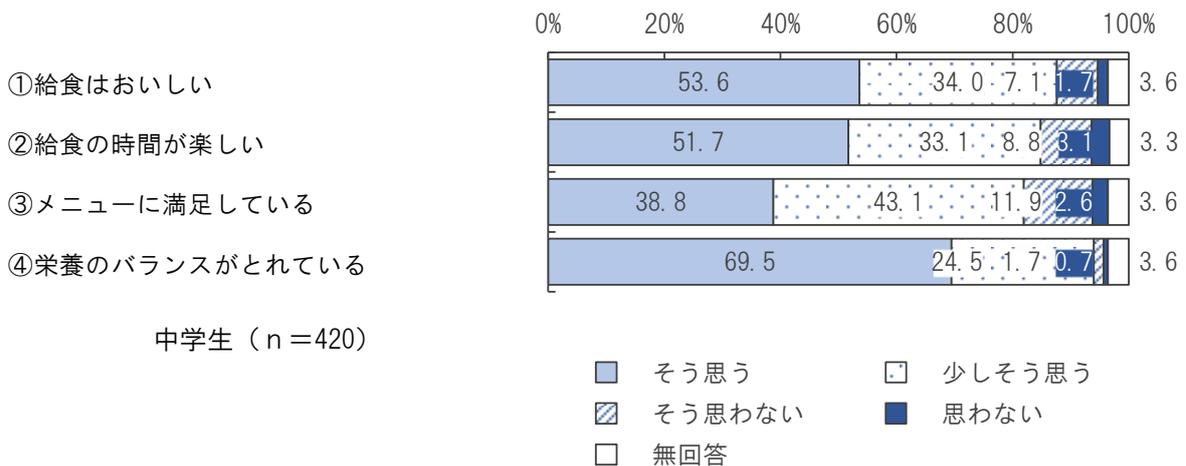
「あてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは《①朝食を毎朝食べる》(88.6%)で、《③食事中は会話をする》(84.5%)、《②家族みんなで食事をとる》(80.8%)が続いている。

(2) 給食について

【小学生】



【中学生】



【小学生】

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『思う』が最も多いのは「④栄養のバランスがとれている」(92.8%)で、「①給食はおいしい」(92.1%)、「②給食の時間が楽しい」(88.7%)が続いている。

【中学生】

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『思う』が最も多いのは「④栄養のバランスがとれている」(94.0%)で、「①給食はおいしい」(87.6%)、「②給食の時間が楽しい」(84.8%)が続いている。

Ⅲ 調査の結果
【裾野市教育振興基本計画に関すること】
《保護者》

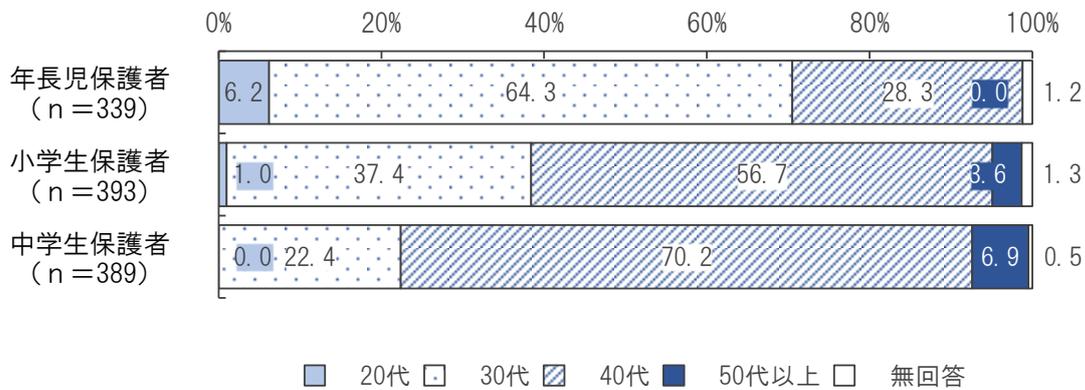
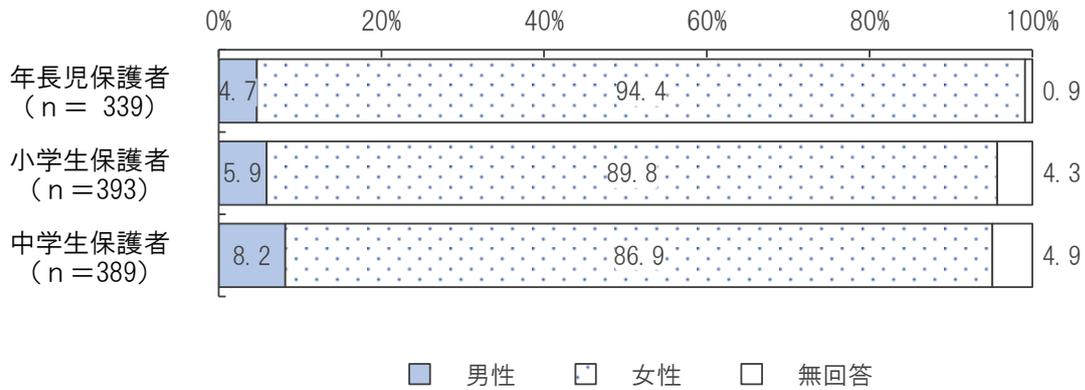
Ⅲ 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《保護者》

1. 属性

(1) 性別・年代

問1. このアンケートにお答えいただく保護者ご自身についてお答えください。

(それぞれ単数回答)



【年長児保護者】

性別は、「男性」が4.7%、「女性」が94.4%となっている。

年代は、「30代」が64.3%と最も多く、次いで「40代」が28.3%、「20代」が6.2%となっている。

【小学生保護者】

性別は、「男性」が5.9%、「女性」が89.8%となっている。

年代は、「40代」が56.7%と最も多く、次いで「30代」が37.4%、「50代以上」が3.6%などとなっている。

【中学生保護者】

性別は、「男性」が8.2%、「女性」が86.9%となっている。

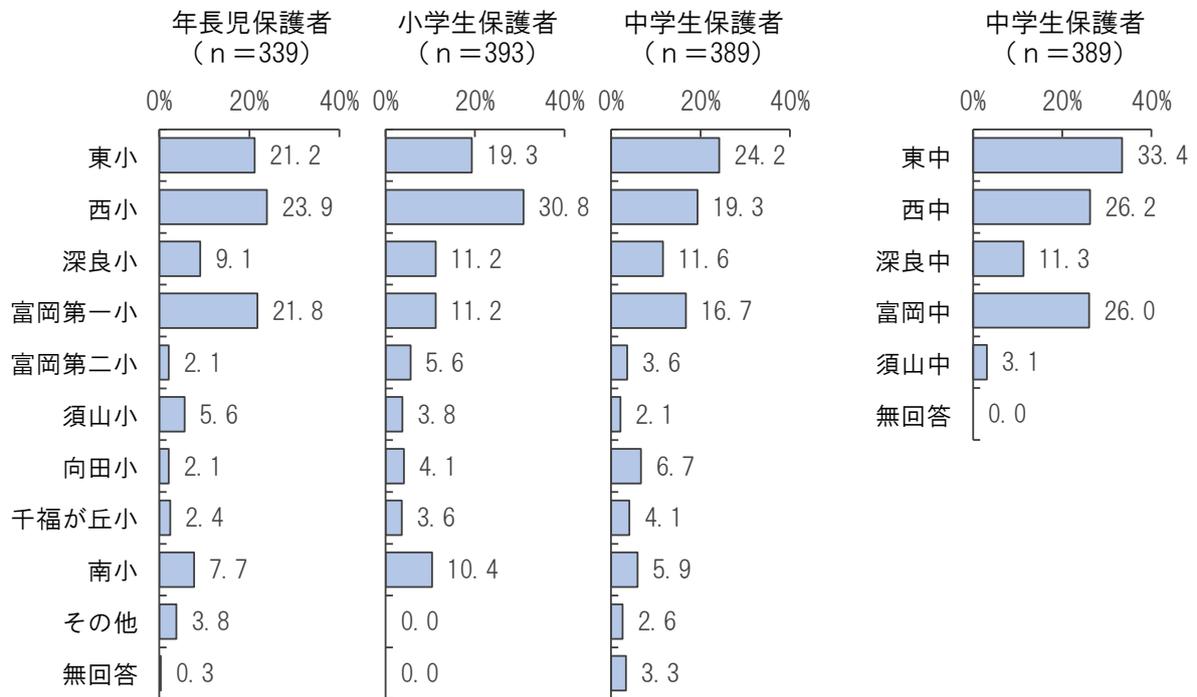
年代は、「40代」が70.2%と最も多く、次いで「30代」が22.4%、「50代以上」が6.9%となっている。

(2) お子さんの小学校・中学校

問2. お子さん（この調査票を持ち帰ったお子さん）はどここの学校に通学していますか。

（年長児保護者はお子さんが通学予定の小学校、小学生保護者はお子さんが通学中の小学校、中学生保護者はお子さんの出身の小学校・通学中の中学校について回答）

（それぞれ単数回答）



【年長児保護者】

「西小」が23.9%と最も多く、次いで「富岡第一小」が21.8%、「東小」が21.2%などとなっている。

【小学生保護者】

「西小」が30.8%と最も多く、次いで「東小」が19.3%、「深良小」、「富岡第一小」がそれぞれ11.2%などとなっている。

【中学生保護者】

小学校は、「東小」が24.2%と最も多く、次いで「西小」が19.3%、「富岡第一小」が16.7%などとなっている。

中学校は、「東中」が33.4%と最も多く、次いで「西中」が26.2%、「富岡中」が26.0%などとなっている。

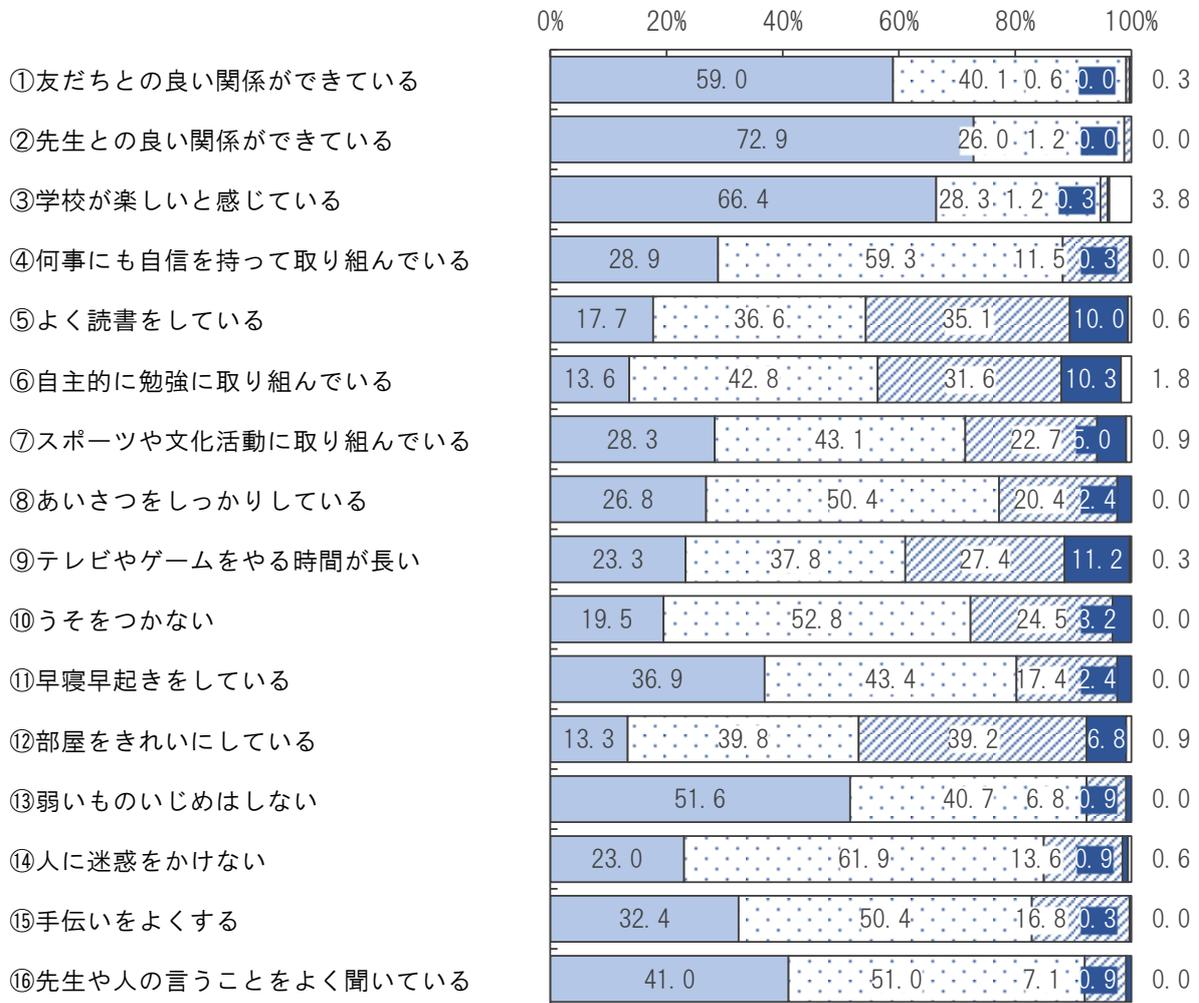
2. お子さんについて

(1) お子さんの普段の様子

問1. お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。

(それぞれ単数回答)

【年長児保護者】



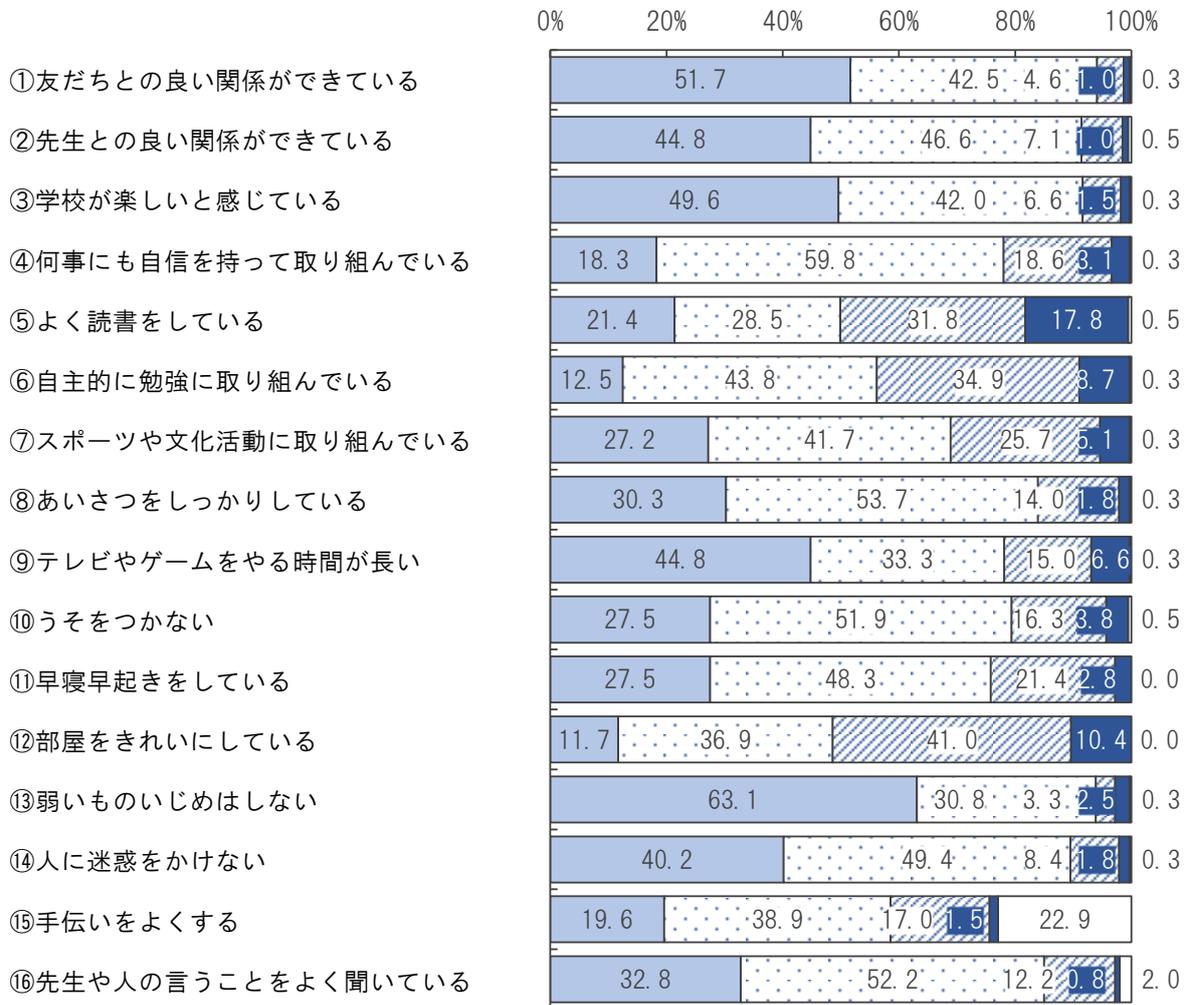
年長児保護者 (n=339)

- あてはまる
- どちらかといえばあてはまる
- どちらかといえばあてはまらない
- あてはまらない
- 無回答

【年長児保護者】

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは《① 友だちとの良い関係ができています》(99.1%)で、《② 先生との良い関係ができています》(98.9%)、《③ 学校が楽しいと感じています》(94.7%)が続いている。一方で、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が最も多いのは《⑫ 部屋をきれいにしています》(46.0%)で、《⑤ よく読書をしている》(45.1%)、《⑥ 自主的に勉強に取り組んでいます》(41.9%)が続いている。

【小学生保護者】



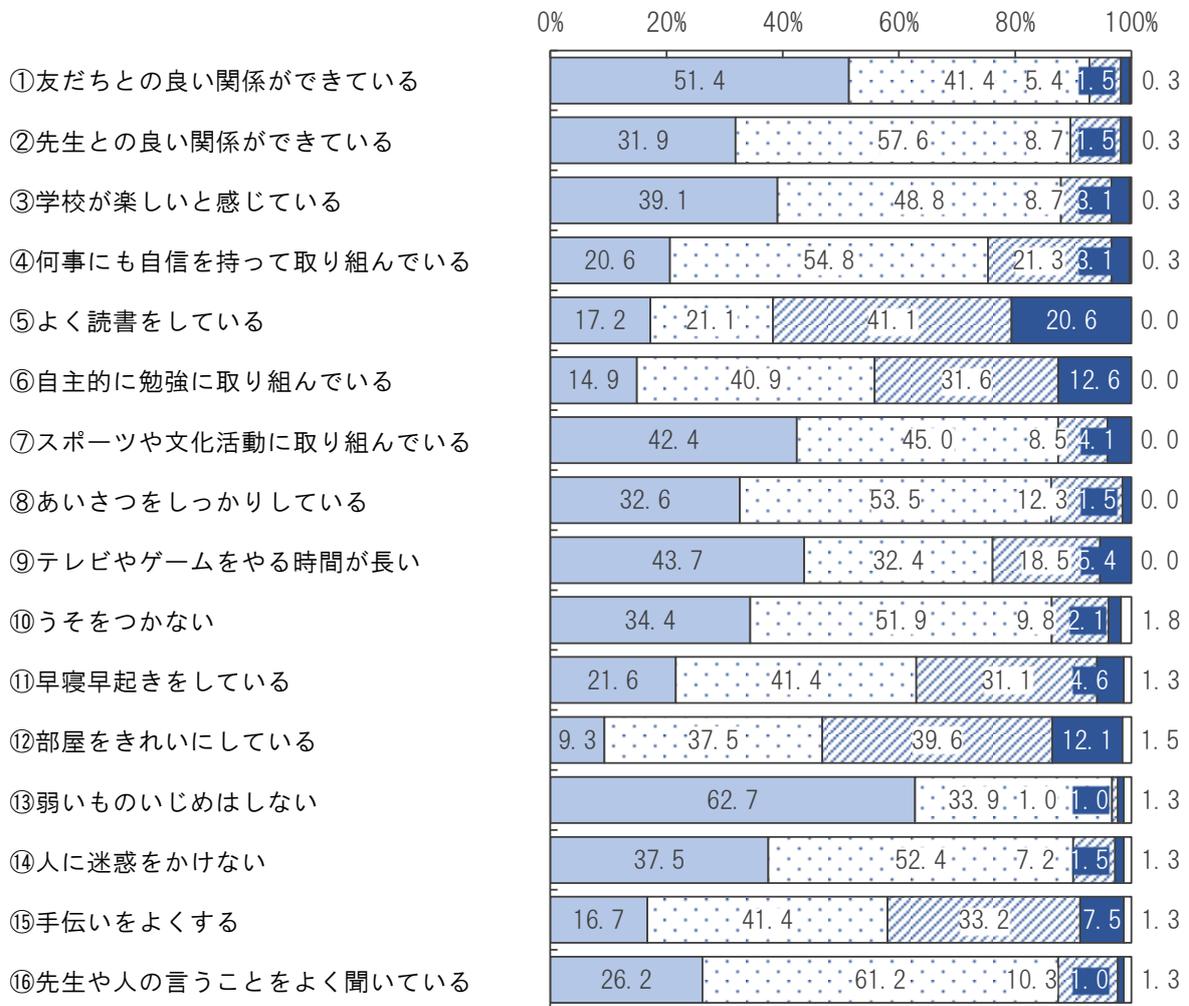
小学生保護者（n=393）

- あてはまる
- どちらかといえばあてはまる
- どちらかといえばあてはまらない
- あてはまらない
- 無回答

【小学生保護者】

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは「①友だちとの良い関係ができています」(94.2%)で、「⑬弱いものいじめはしない」(93.9%)、「③学校が楽しいと感じています」(91.6%)が続いている。一方で、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が最も多いのは「⑫部屋をきれいにしています」(51.4%)で、「⑤よく読書をしています」(49.6%)、「⑥自主的に勉強に取り組んでいます」(43.6%)が続いている。

【中学生保護者】



中学生保護者（n=389）

- あてはまる
- どちらかといえばあてはまる
- どちらかといえばあてはまらない
- あてはまらない
- 無回答

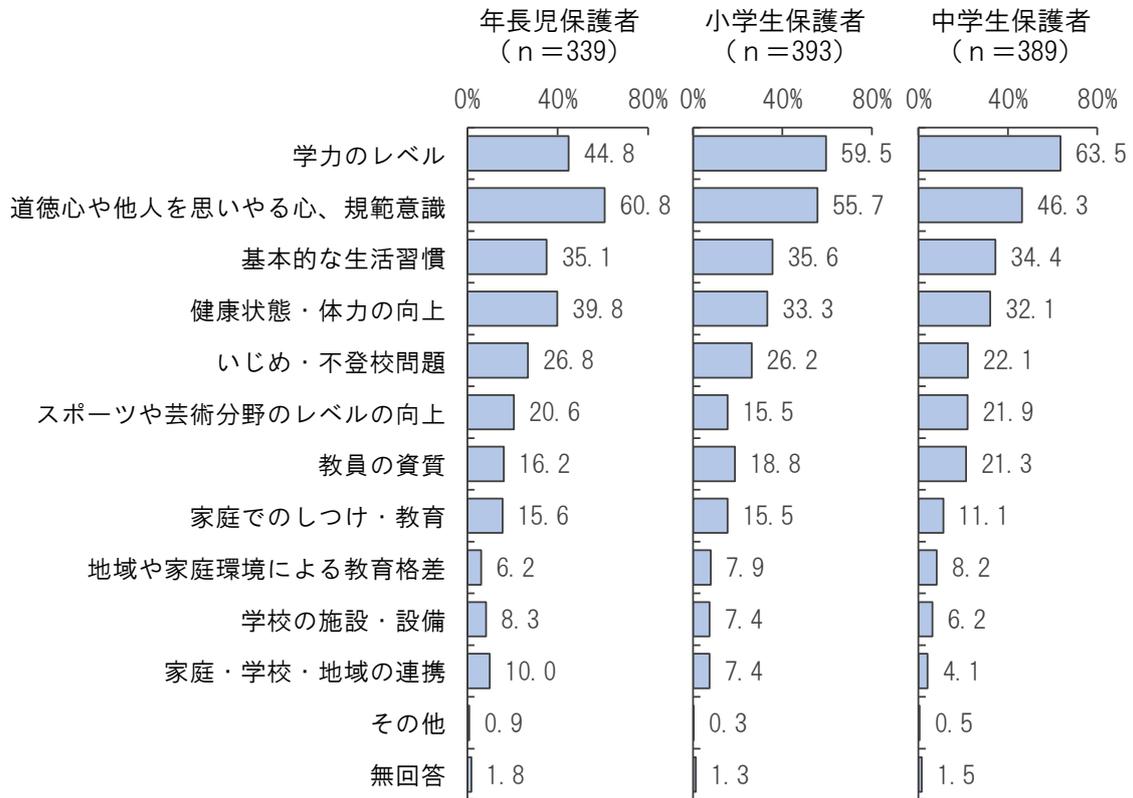
【中学生保護者】

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは《⑬弱いものいじめはしない》（96.6%）で、《①友だちと良い関係ができています》（92.8%）、《⑭人に迷惑をかけない》（89.9%）が続いている。一方で、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が最も多いのは《⑤よく読書をしている》（61.7%）で、《⑫部屋をきれいにしています》（51.7%）、《⑥自主的に勉強に取り組んでいます》（44.2%）が続いている。

3. 子どもの教育について

(1) 子どもの教育についての関心

問2. 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。(複数回答：3つまで)



【年長児保護者】

「道徳心や他人を思いやる心、規範意識」が60.8%と最も多く、次いで「学力のレベル」が44.8%、「健康状態・体力の向上」が39.8%などとなっている。

【小学生保護者】

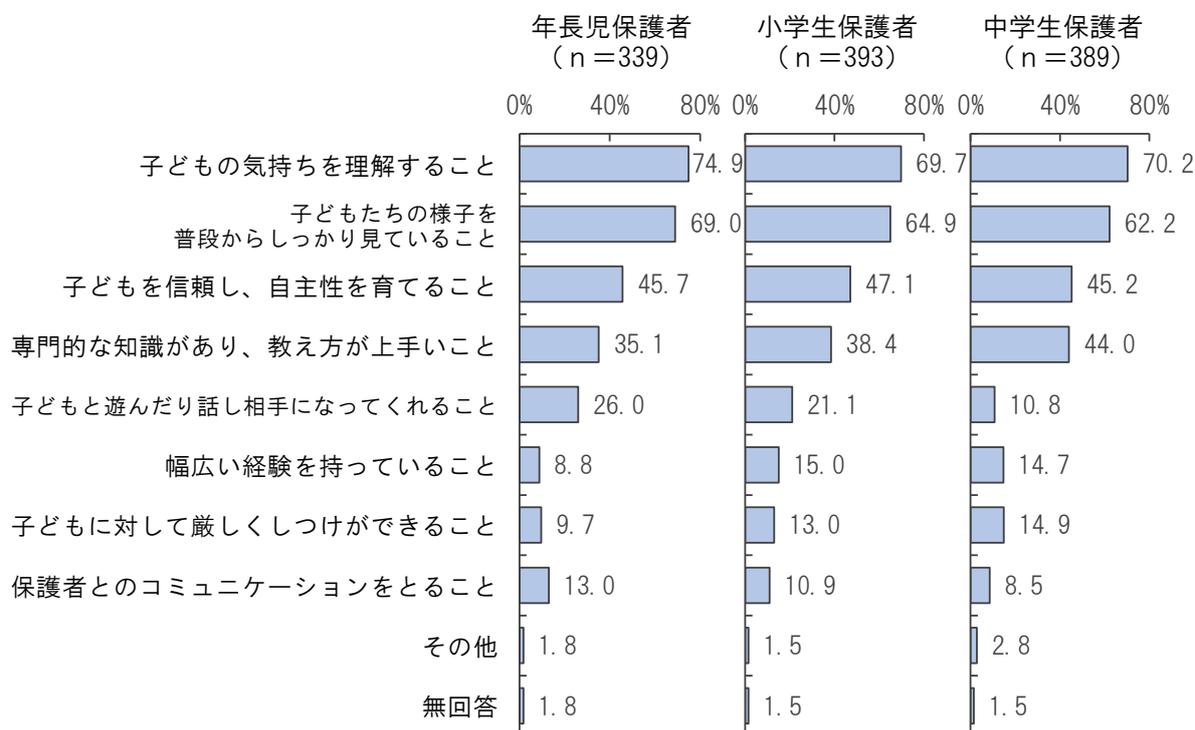
「学力のレベル」が59.5%と最も多く、次いで「道徳心や他人を思いやる心、規範意識」が55.7%、「基本的な生活習慣」が35.6%などとなっている。

【中学生保護者】

「学力のレベル」が63.5%と最も多く、次いで「道徳心や他人を思いやる心、規範意識」が46.3%、「基本的な生活習慣」が34.4%などとなっている。

(2) 学校の教師に期待すること

問3. 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(複数回答：3つまで)



【年長児保護者】

「子どもの気持ちを理解すること」が74.9%と最も多く、次いで「子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること」が69.0%、「子どもを信頼し、自主性を育てること」が45.7%などとなっている。

【小学生保護者】

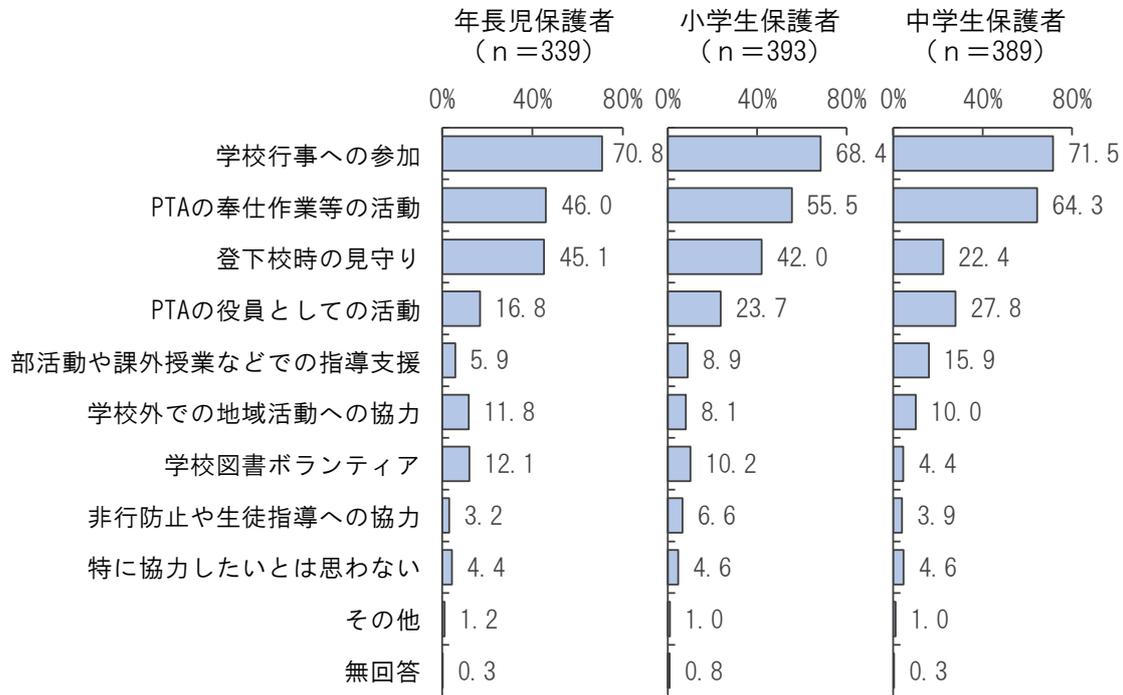
「子どもの気持ちを理解すること」が69.7%と最も多く、次いで「子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること」が64.9%、「子どもを信頼し、自主性を育てること」が47.1%などとなっている。

【中学生保護者】

「子どもの気持ちを理解すること」が70.2%と最も多く、次いで「子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること」が62.2%、「子どもを信頼し、自主性を育てること」が45.2%などとなっている。

(3) 学校と協力したり、参加しても良いと思われるもの

問4. お子さんの通っている学校と協力したり、参加しても良いと思われるものはありますか。(年長児保護者はお子さんが通学予定の学校について回答)(複数回答：3つまで)



【年長児保護者】

「学校行事への参加」が70.8%と最も多く、次いで「PTAの奉仕作業等の活動」が46.0%、「登下校時の見守り」が45.1%などとなっている。

【小学生保護者】

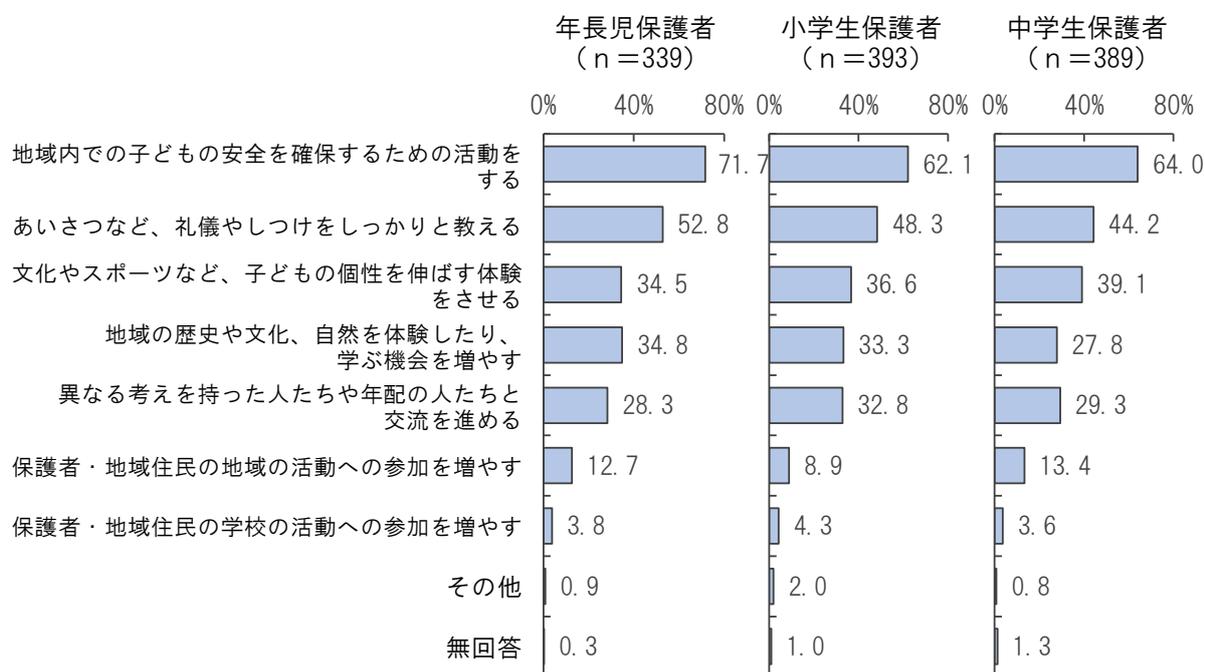
「学校行事への参加」が68.4%と最も多く、次いで「PTAの奉仕作業等の活動」が55.5%、「登下校時の見守り」が42.0%などとなっている。

【中学生保護者】

「学校行事への参加」が71.5%と最も多く、次いで「PTAの奉仕作業等の活動」が64.3%、「PTAの役員としての活動」が27.8%などとなっている。

(4) 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきこと

問5. 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いますか。
(複数回答：3つまで)



【年長児保護者】

「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」が71.7%と最も多く、次いで「あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える」が52.8%、「地域の歴史や文化、自然を体験したり、学ぶ機会を増やす」が34.8%などとなっている。

【小学生保護者】

「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」が62.1%と最も多く、次いで「あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える」が48.3%、「文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる」が36.6%などとなっている。

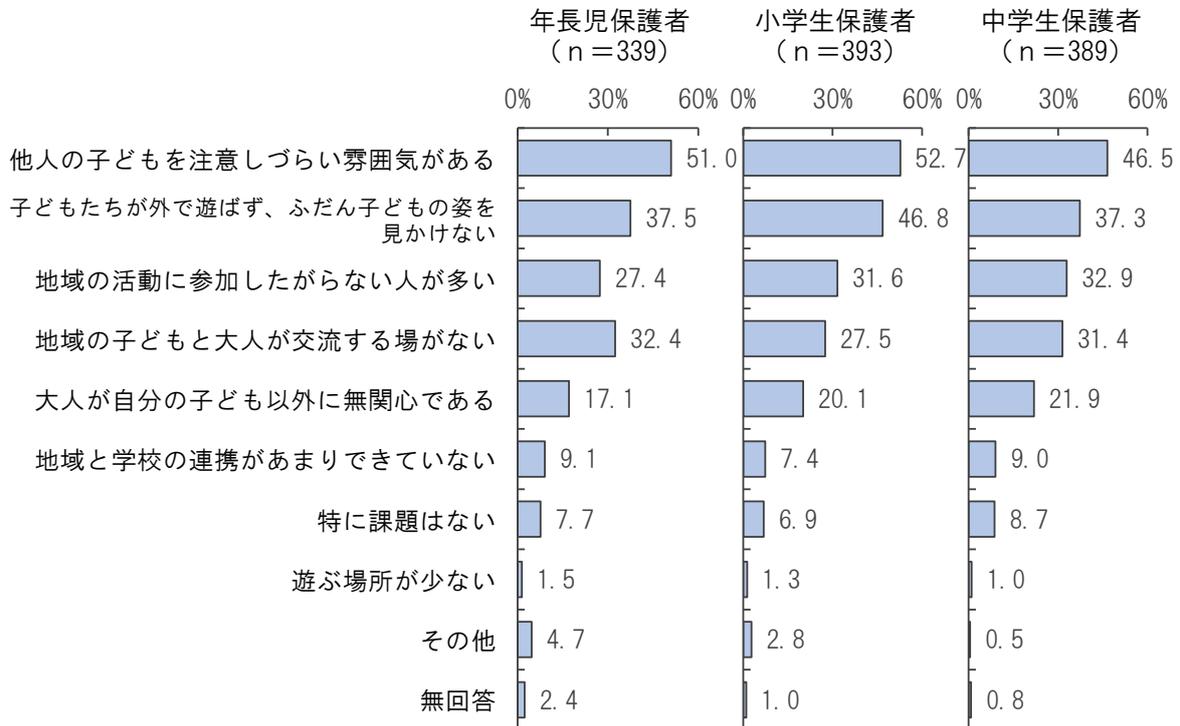
【中学生保護者】

「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」が64.0%と最も多く、次いで「あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える」が44.2%、「文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる」が39.1%などとなっている。

(5) 地域ぐるみの教育についての課題

問6. 地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。

(複数回答：3つまで)



【年長児保護者】

「他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある」が51.0%と最も多く、次いで「子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない」が37.5%、「地域の子どもと大人が交流する場がない」が32.4%などとなっている。

【小学生保護者】

「他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある」が52.7%と最も多く、次いで「子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない」が46.8%、「地域の活動に参加したがる人が多い」が31.6%などとなっている。

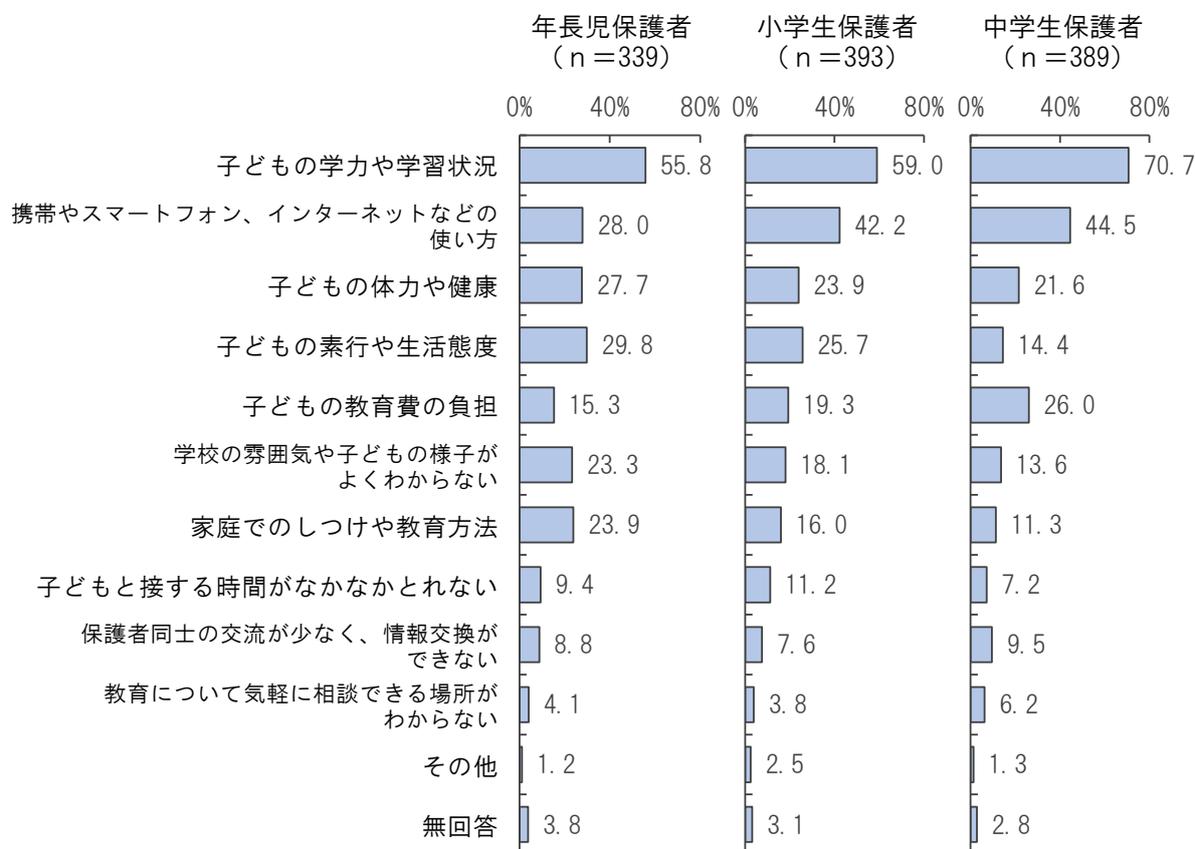
【中学生保護者】

「他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある」が46.5%と最も多く、次いで「子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない」が37.3%、「地域の活動に参加したがる人が多い」が32.9%などとなっている。

(6) 教育について気になること、心配なこと

問7. お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。

(複数回答：3つまで)



【年長児保護者】

「子どもの学力や学習状況」が55.8%と最も多く、次いで「子どもの素行や生活態度」が29.8%、「携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方」が28.0%などとなっている。

【小学生保護者】

「子どもの学力や学習状況」が59.0%と最も多く、次いで「携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方」が42.2%、「子どもの素行や生活態度」が25.7%などとなっている。

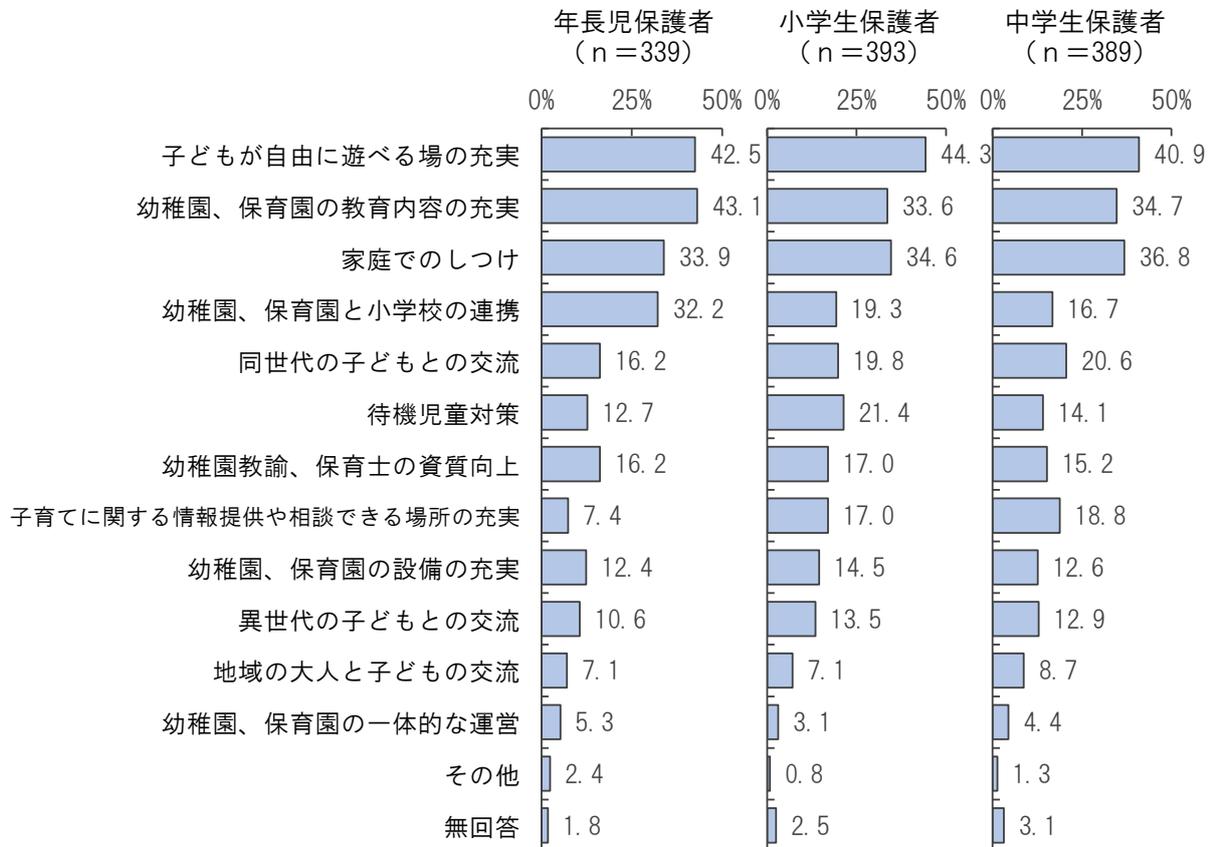
【中学生保護者】

「子どもの学力や学習状況」が70.7%と最も多く、次いで「携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方」が44.5%、「子どもの教育費の負担」が26.0%などとなっている。

(7) 就学前教育の充実のために必要なこと

問8. 就学前（小学校入学前）教育の充実のために必要なことはなんだと思いますか。

(複数回答：3つまで)



【年長児保護者】

「幼稚園、保育園の教育内容の充実」が43.1%と最も多く、次いで「子どもが自由に遊べる場の充実」が42.5%、「家庭でのしつけ」が33.9%などとなっている。

【小学生保護者】

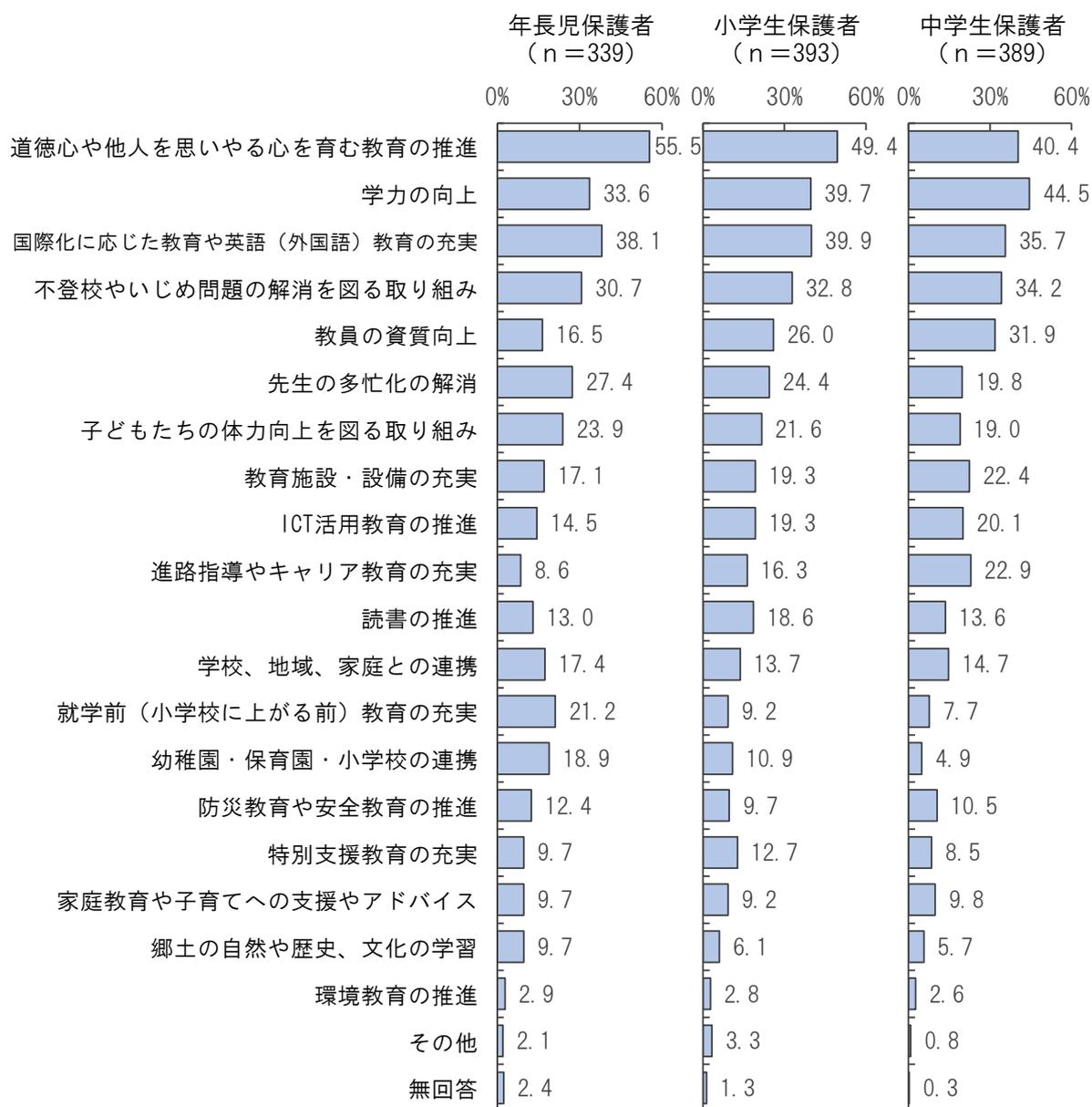
「子どもが自由に遊べる場の充実」が44.3%と最も多く、次いで「家庭でのしつけ」が34.6%、「幼稚園、保育園の教育内容の充実」が33.6%などとなっている。

【中学生保護者】

「子どもが自由に遊べる場の充実」が40.9%と最も多く、次いで「家庭でのしつけ」が36.8%、「幼稚園、保育園の教育内容の充実」が34.7%などとなっている。

(8) 重要だと思う教育施策

問9. 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思いますか。
(複数回答：5つまで)



【年長児保護者】

「道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進」が55.5%と最も多く、次いで「国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実」が38.1%、「学力の向上」が33.6%などとなっている。

【小学生保護者】

「道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進」が49.4%と最も多く、次いで「国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実」が39.9%、「学力の向上」が39.7%などとなっている。

【中学生保護者】

「学力の向上」が44.5%と最も多く、次いで「道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進」が40.4%、「国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実」が35.7%などとなっている。

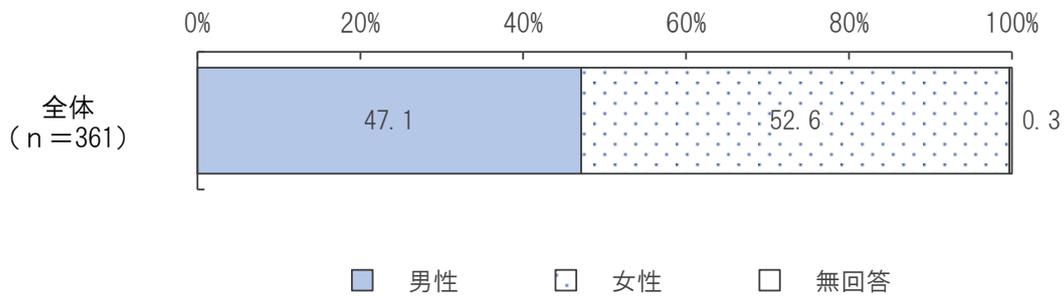
IV 調査の結果
【裾野市教育振興基本計画に関すること】
《市民》

IV 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《市民》

1. 属性

(1) 性別

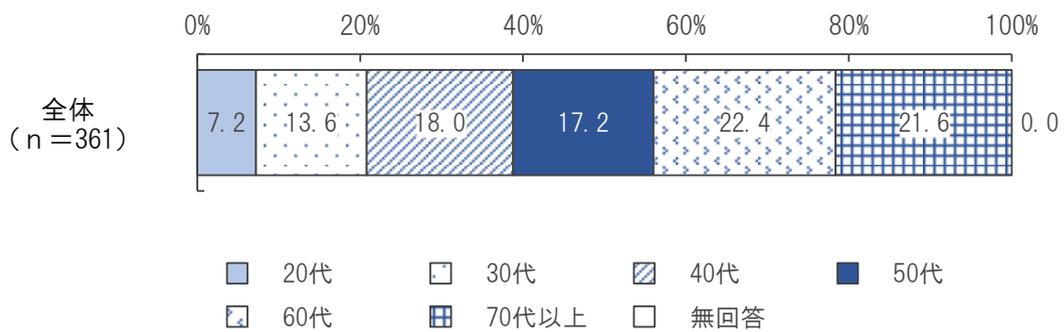
問1. あなたの性別はどちらですか。(単数回答)



性別は、「男性」が47.1%、「女性」が52.6%となっている。

(2) 年代

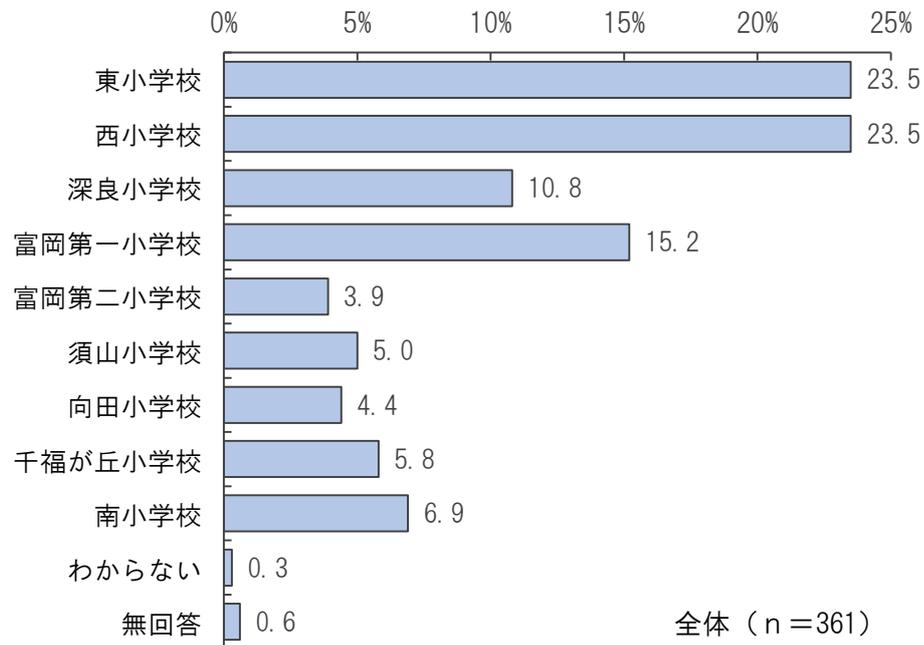
問2. あなたの年代を教えてください。(単数回答)



年代は、「60代」が22.4%と最も多く、次いで「70代以上」が21.6%、「40代」が18.0%などとなっている。

(3) 住まいのある小学校区

問3. あなたのお住まいは、どの小学校区ですか。(単数回答)

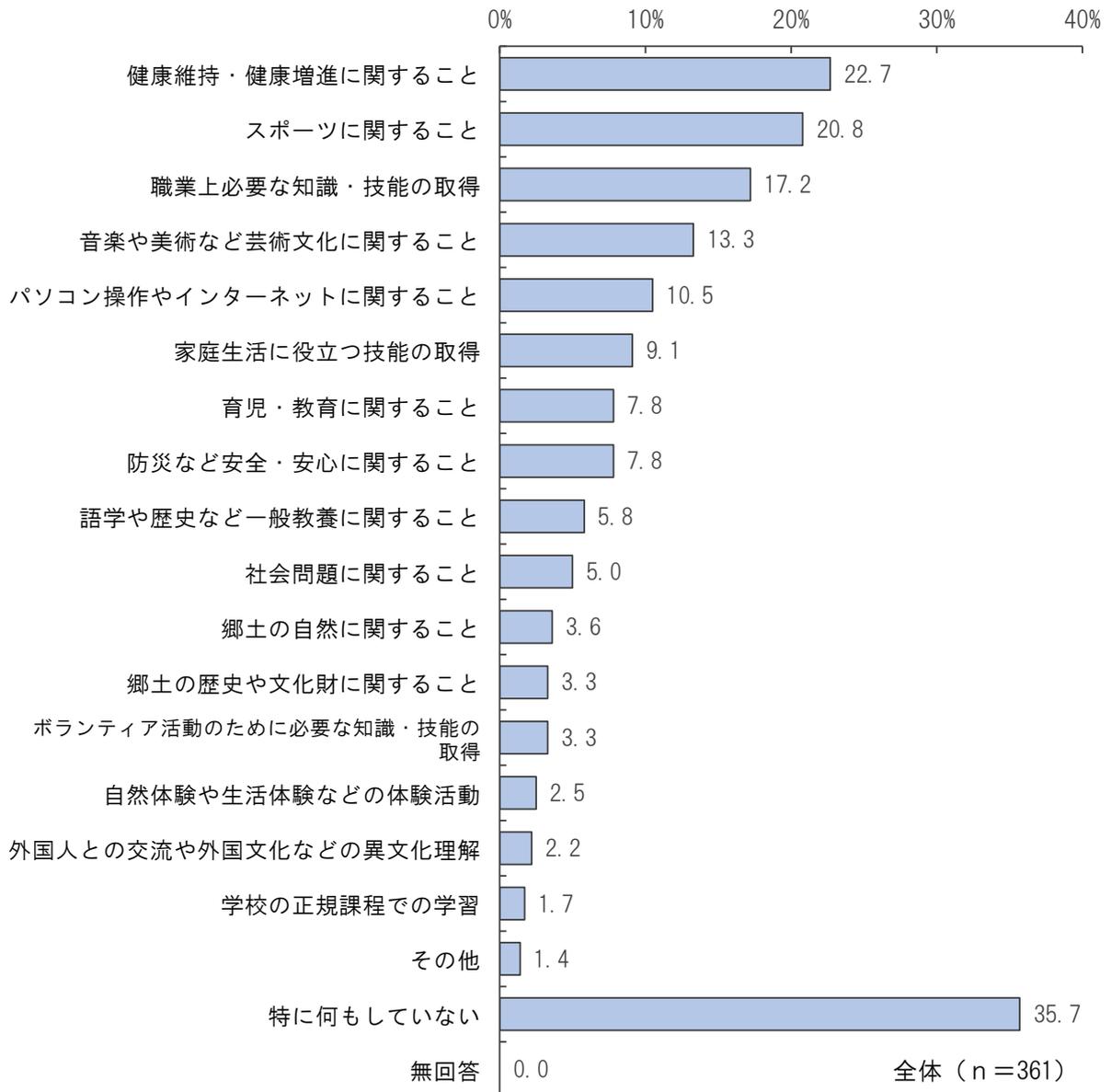


住まいのある小学校区は、「東小学校」、「西小学校」がそれぞれ 23.5%と最も多く、次いで「富岡第一小学校」が 15.2%、「深良小学校」が 10.8%などとなっている。

2. あなたご自身の学習や活動について

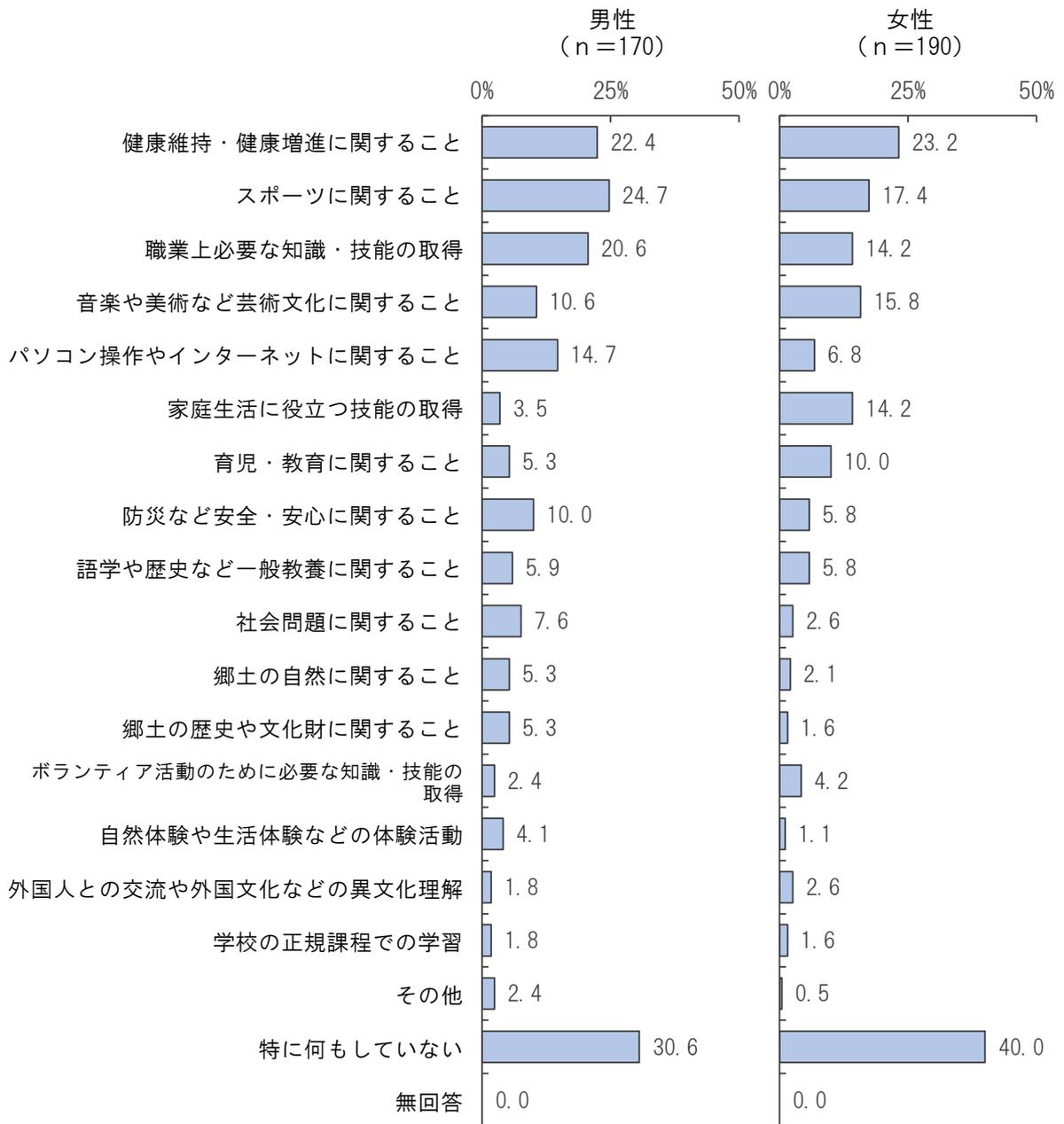
(1) 行っている学習、活動

問4. あなたは今どのような学習や活動をしていますか。(複数回答)



行っている学習、活動は、「特に何もしていない」が35.7%と最も多く、次いで「健康維持・健康増進に関すること」が22.7%、「スポーツに関すること」が20.8%などとなっている。

【性別】



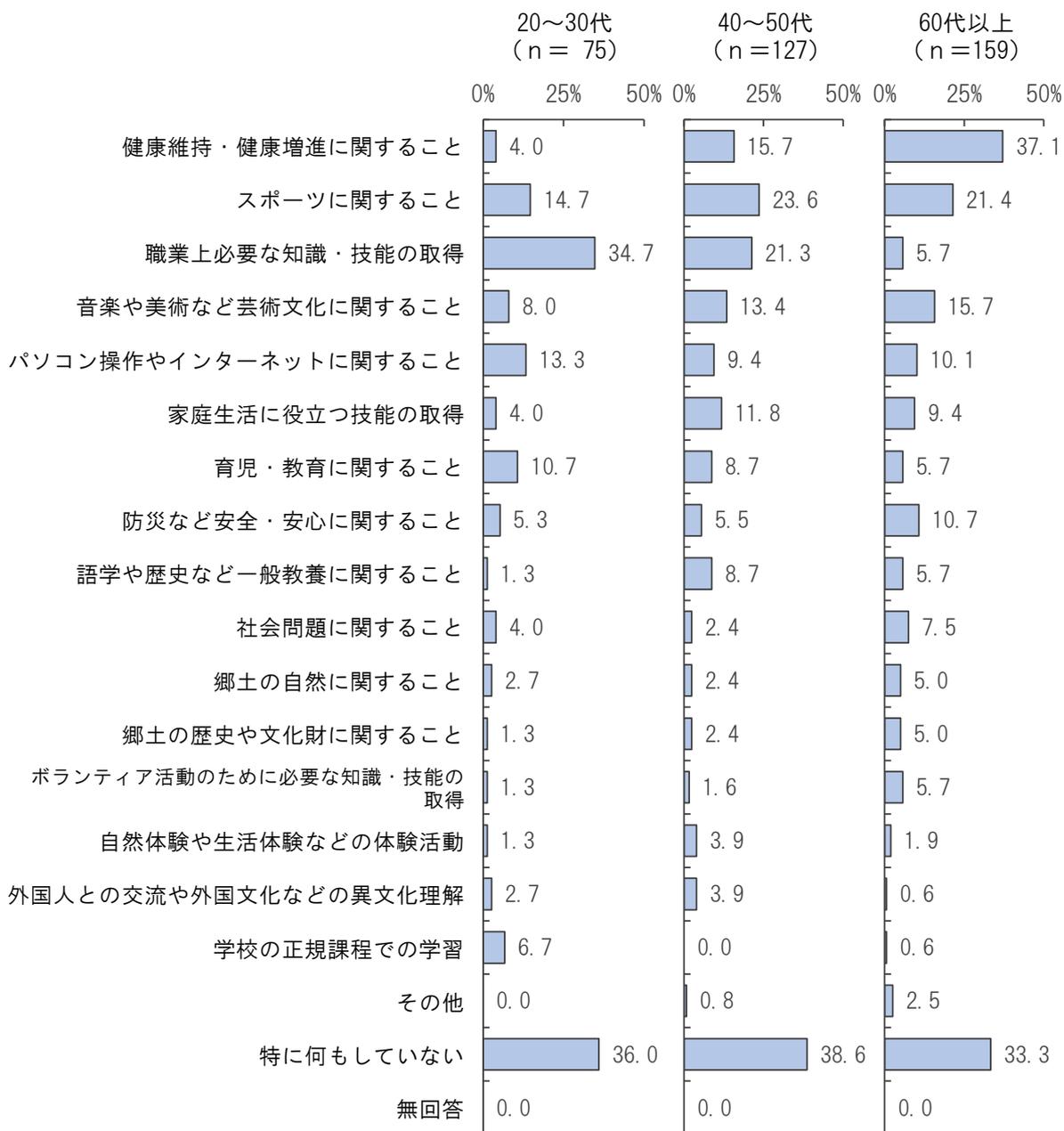
【男性】

「特に何もしていない」が30.6%と最も多く、次いで「スポーツに関すること」が24.7%、「健康維持・健康増進に関すること」が22.4%などとなっている。

【女性】

「特に何もしていない」が40.0%と最も多く、次いで「健康維持・健康増進に関すること」が23.2%、「スポーツに関すること」が17.4%などとなっている。

【年代別】



【20～30代】

「特に何もしていない」が36.0%と最も多く、次いで「職業上必要な知識・技能の取得」が34.7%、「スポーツに関すること」が14.7%などとなっている。

【40～50代】

「特に何もしていない」が38.6%と最も多く、次いで「スポーツに関すること」が23.6%、「職業上必要な知識・技能の取得」が21.3%などとなっている。

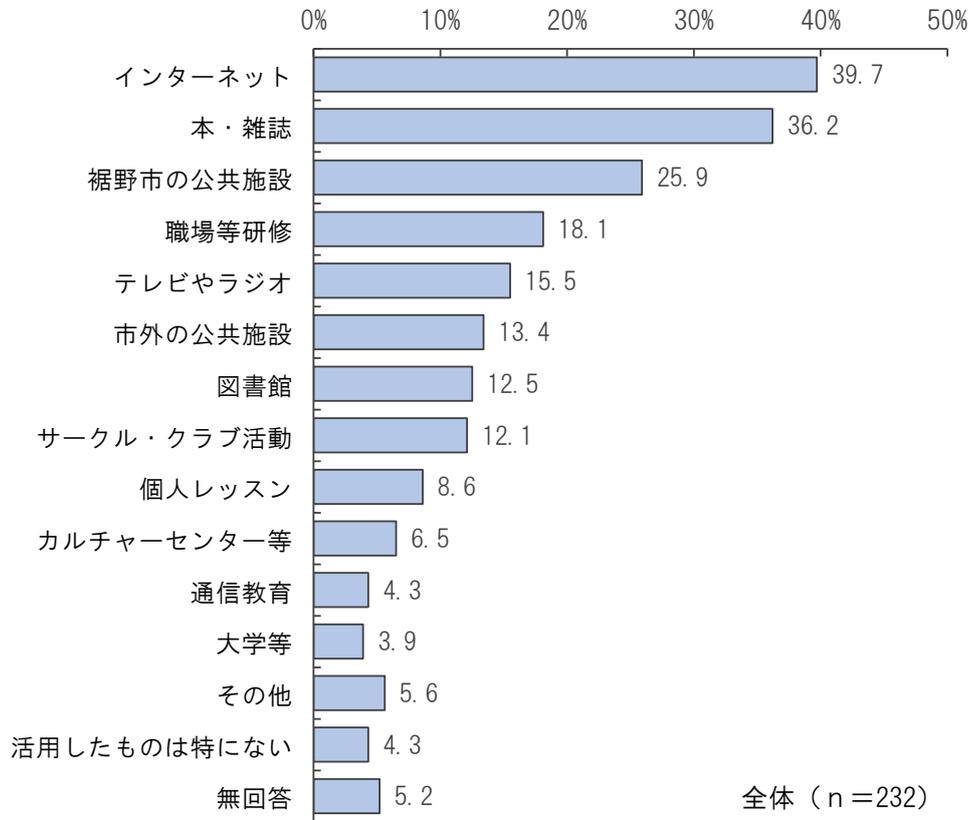
【60代以上】

「健康維持・健康増進に関すること」が37.1%と最も多く、次いで「特に何もしていない」が33.3%、「スポーツに関すること」が21.4%などとなっている。

(2) 学習や活動に活用したもの

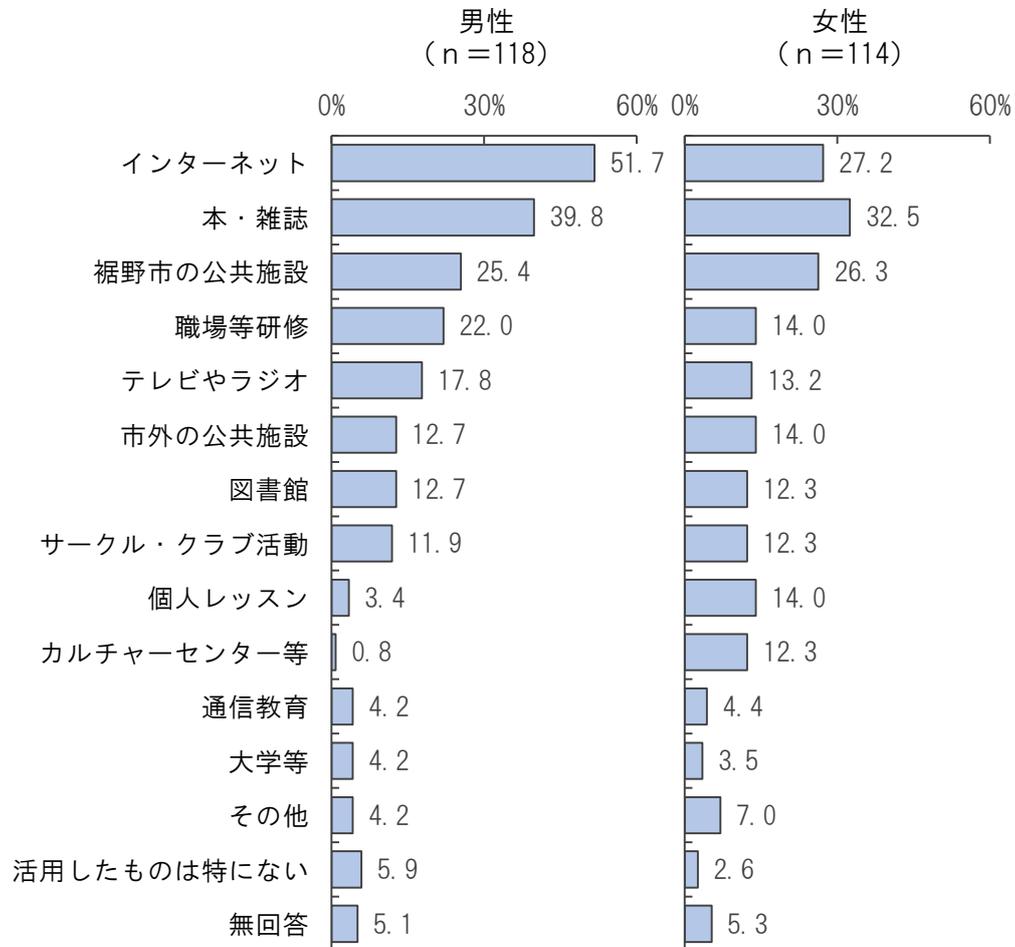
問4-1. 学習や活動をしている方は何を活用しましたか。(複数回答)

(問4で「学習や活動をしている」と回答した方のみ)



学習や活動に活用したものは、「インターネット」が39.7%と最も多く、次いで「本・雑誌」が36.2%、「裾野市の公共施設」が25.9%などとなっている。

【性別】



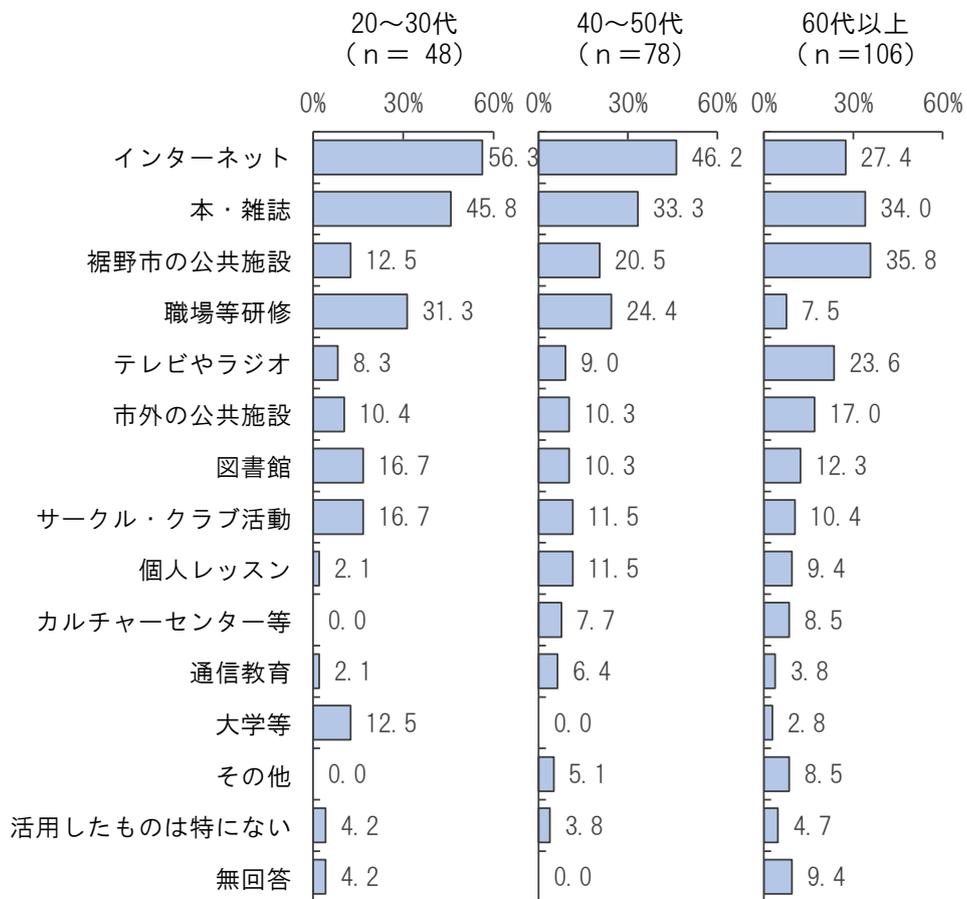
【男性】

「インターネット」が51.7%と最も多く、次いで「本・雑誌」が39.8%、「裾野市の公共施設」が25.4%などとなっている。

【女性】

「本・雑誌」が32.5%と最も多く、次いで「インターネット」が27.2%、「裾野市の公共施設」が26.3%などとなっている。

【年代別】



【20~30代】

「インターネット」が56.3%と最も多く、次いで「本・雑誌」が45.8%、「職場等研修」が31.3%などとなっている。

【40~50代】

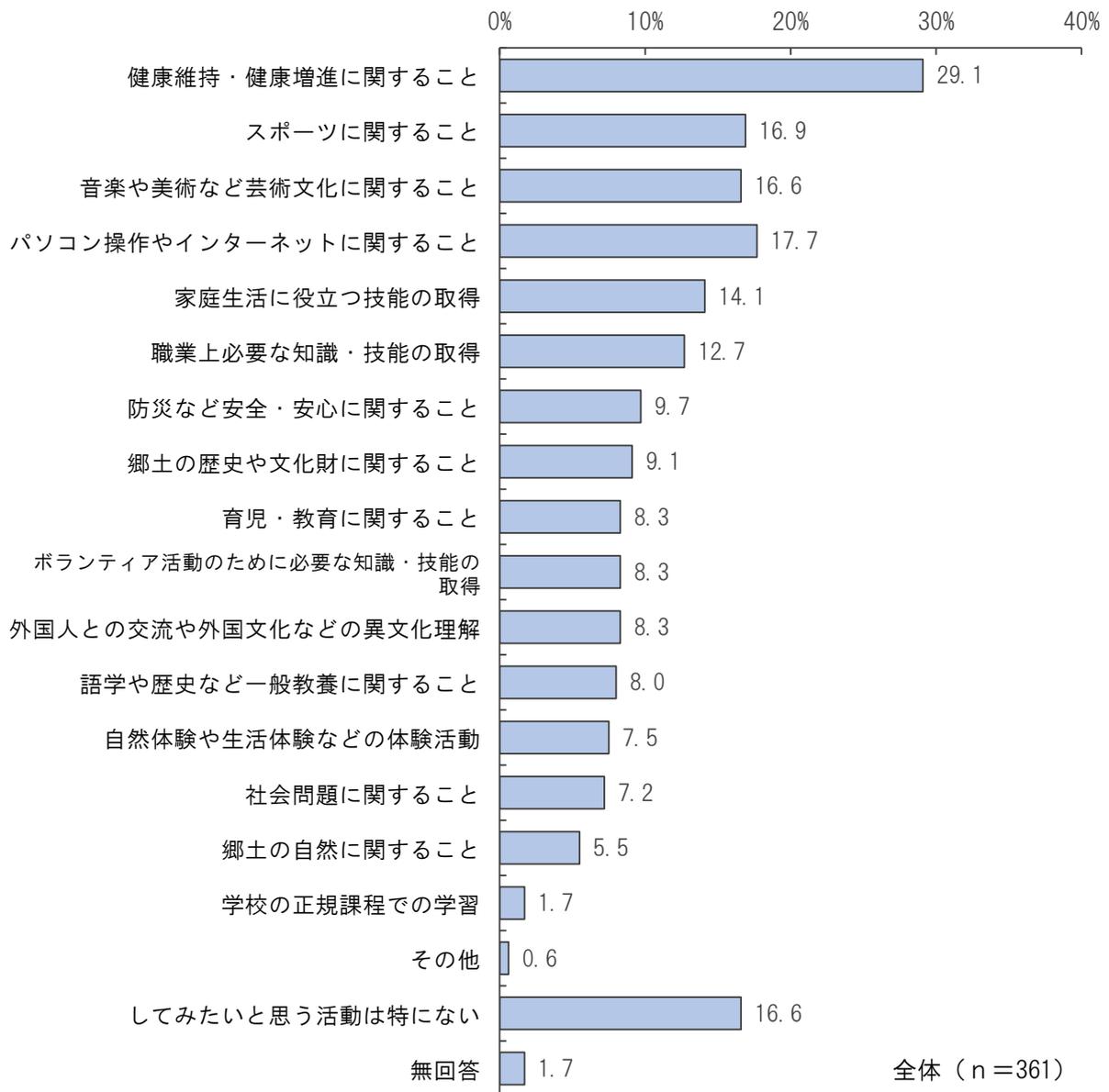
「インターネット」が46.2%と最も多く、次いで「本・雑誌」が33.3%、「職場等研修」が24.4%などとなっている。

【60代以上】

「裾野市の公共施設」が35.8%と最も多く、次いで「本・雑誌」が34.0%、「インターネット」が27.4%などとなっている。

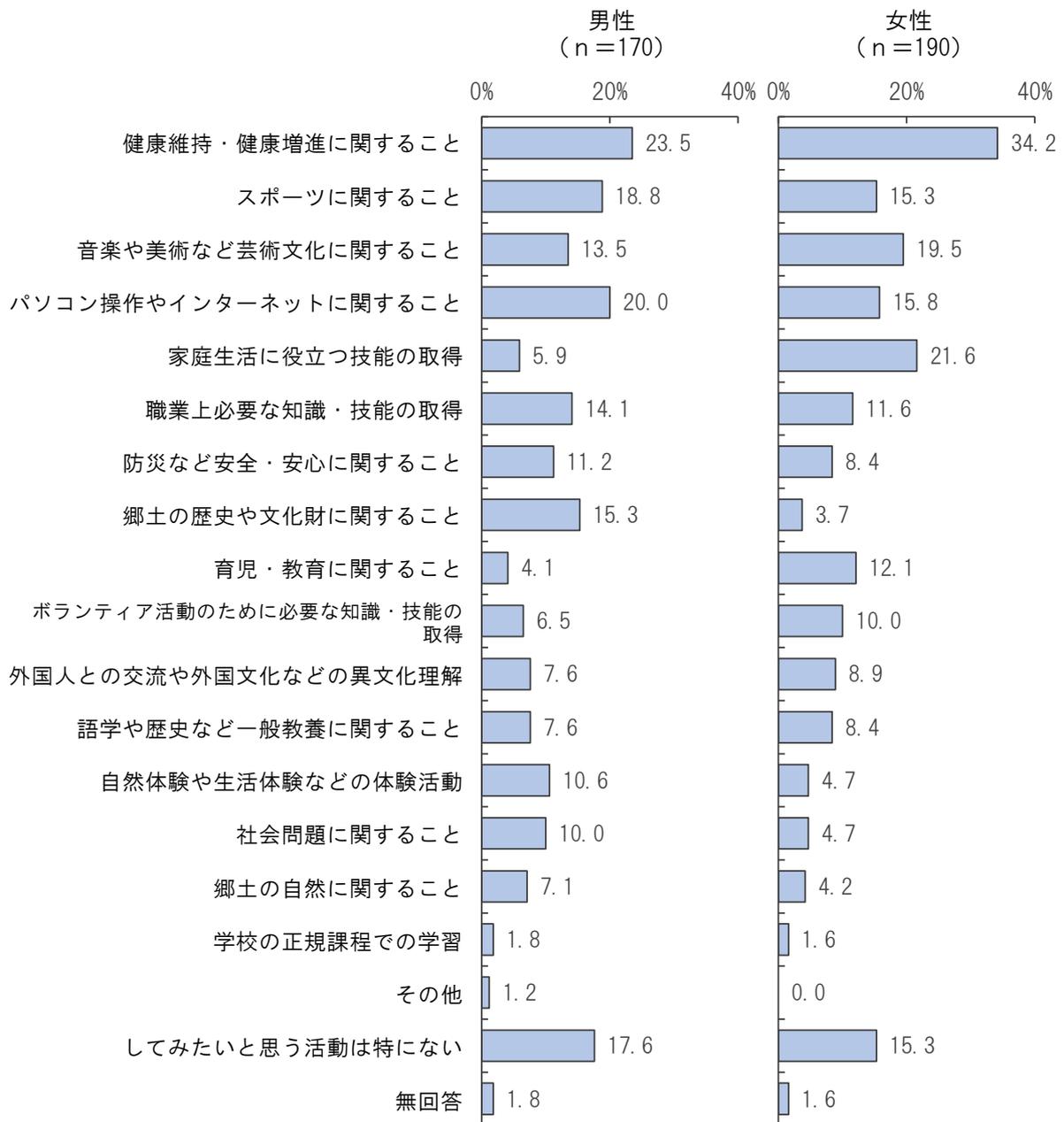
(3) 今後行ってみたい学習、活動

問5. 今後、どのような学習や活動をしてみたいと思いますか。(複数回答：3つまで)



今後行ってみたい学習、活動は、「健康維持・健康増進に関すること」が29.1%と最も多く、次いで「パソコン操作やインターネットに関すること」が17.7%、「スポーツに関すること」が16.9%などとなっている。

【性別】



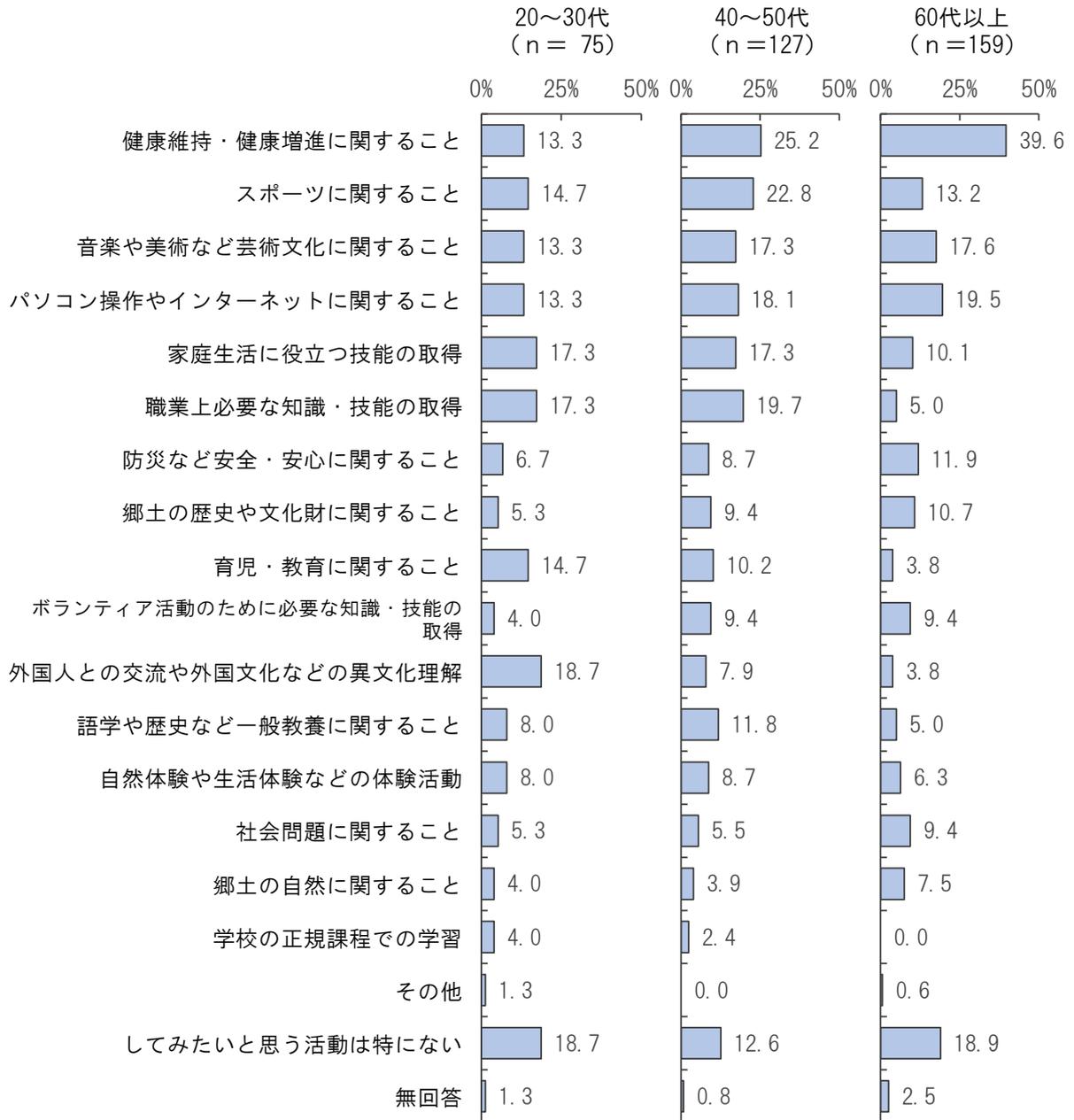
【男性】

「健康維持・健康増進に関すること」が23.5%と最も多く、次いで「パソコン操作やインターネットに関すること」が20.0%、「スポーツに関すること」が18.8%などとなっている。

【女性】

「健康維持・健康増進に関すること」が34.2%と最も多く、次いで「家庭生活に役立つ技能の取得」が21.6%、「音楽や美術など芸術文化に関すること」が19.5%などとなっている。

【年代別】



【20~30代】

「外国人との交流や外国文化などの異文化理解」、「してみたいと思う活動は特にない」がそれぞれ18.7%と最も多く、次いで「家庭生活に役立つ技能の取得」、「職業上必要な知識・技能の取得」がそれぞれ17.3%、「スポーツに関すること」、「育児・教育に関すること」がそれぞれ14.7%などとなっている。

【40~50代】

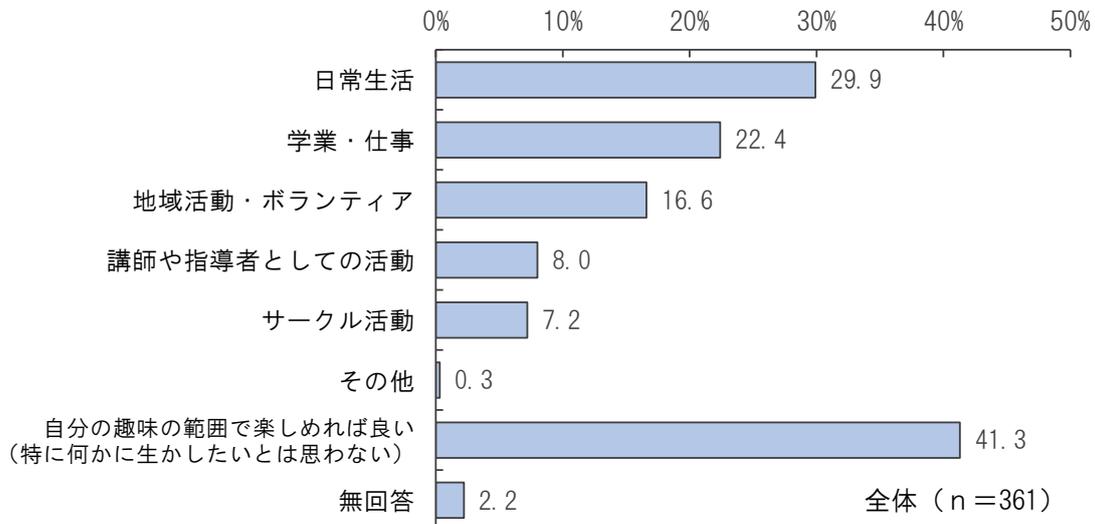
「健康維持・健康増進に関すること」が25.2%と最も多く、次いで「スポーツに関すること」が22.8%、「職業上必要な知識・技能の取得」が19.7%などとなっている。

【60代以上】

「健康維持・健康増進に関すること」が39.6%と最も多く、次いで「パソコン操作やインターネットに関すること」が19.5%、「してみたいと思う活動は特にない」が18.9%などとなっている。

(4) 知識や技能などの生かし方

問6. これまで学習して身につけてきた知識や技能などを何かに生かしてみたいと思いませんか。(複数回答)



知識や技能などの生かし方は、「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い (特に何かに生かしたいとは思わない)」が41.3%と最も多く、次いで「日常生活」が29.9%、「学業・仕事」が22.4%などとなっている。

【男性】

「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い (特に何かに生かしたいとは思わない)」が39.4%と最も多く、次いで「日常生活」が27.1%、「学業・仕事」が24.7%などとなっている。

【女性】

「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い (特に何かに生かしたいとは思わない)」が42.6%と最も多く、次いで「日常生活」が32.6%、「学業・仕事」が20.5%などとなっている。

【20～30代】

「学業・仕事」が42.7%と最も多く、次いで「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い (特に何かに生かしたいとは思わない)」が32.0%、「日常生活」が30.7%などとなっている。

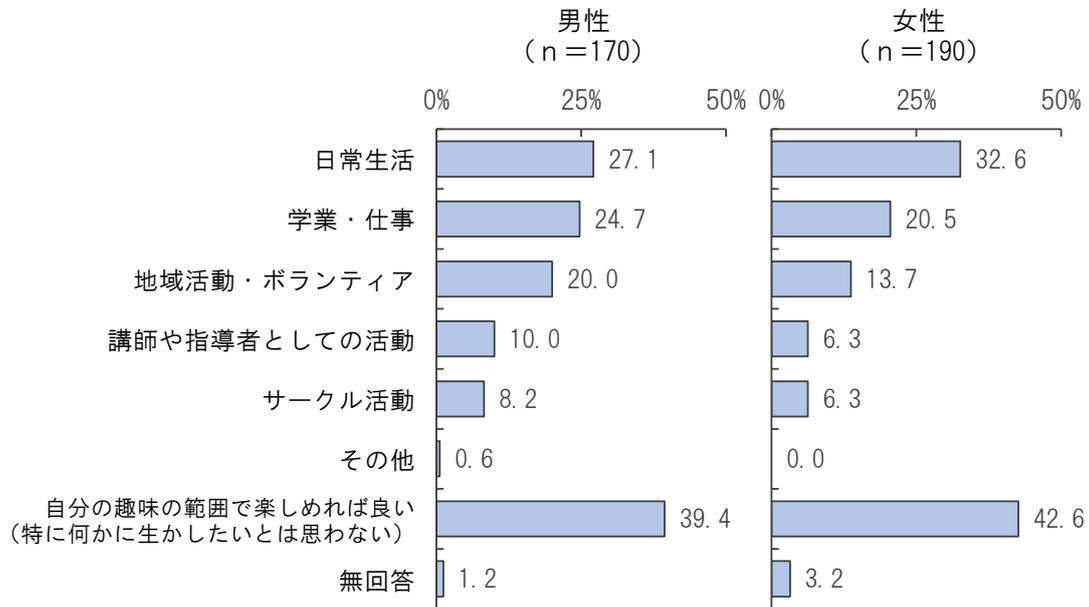
【40～50代】

「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い (特に何かに生かしたいとは思わない)」が33.1%と最も多く、次いで「日常生活」が31.5%、「学業・仕事」が29.9%などとなっている。

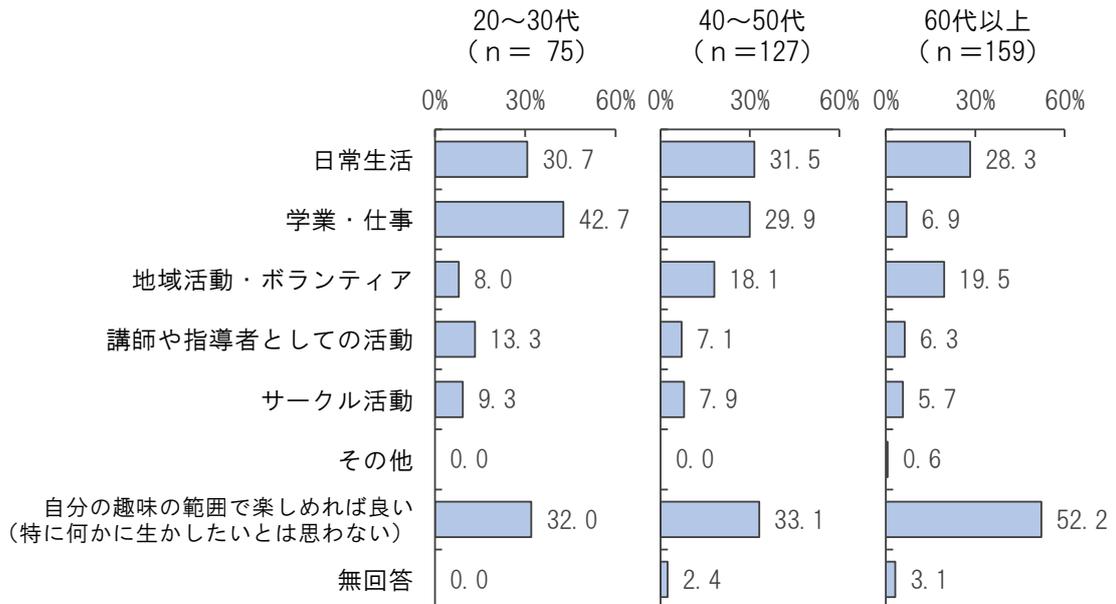
【60代以上】

「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い (特に何かに生かしたいとは思わない)」が52.2%と最も多く、次いで「日常生活」が28.3%、「地域活動・ボランティア」が19.5%などとなっている。

【性別】

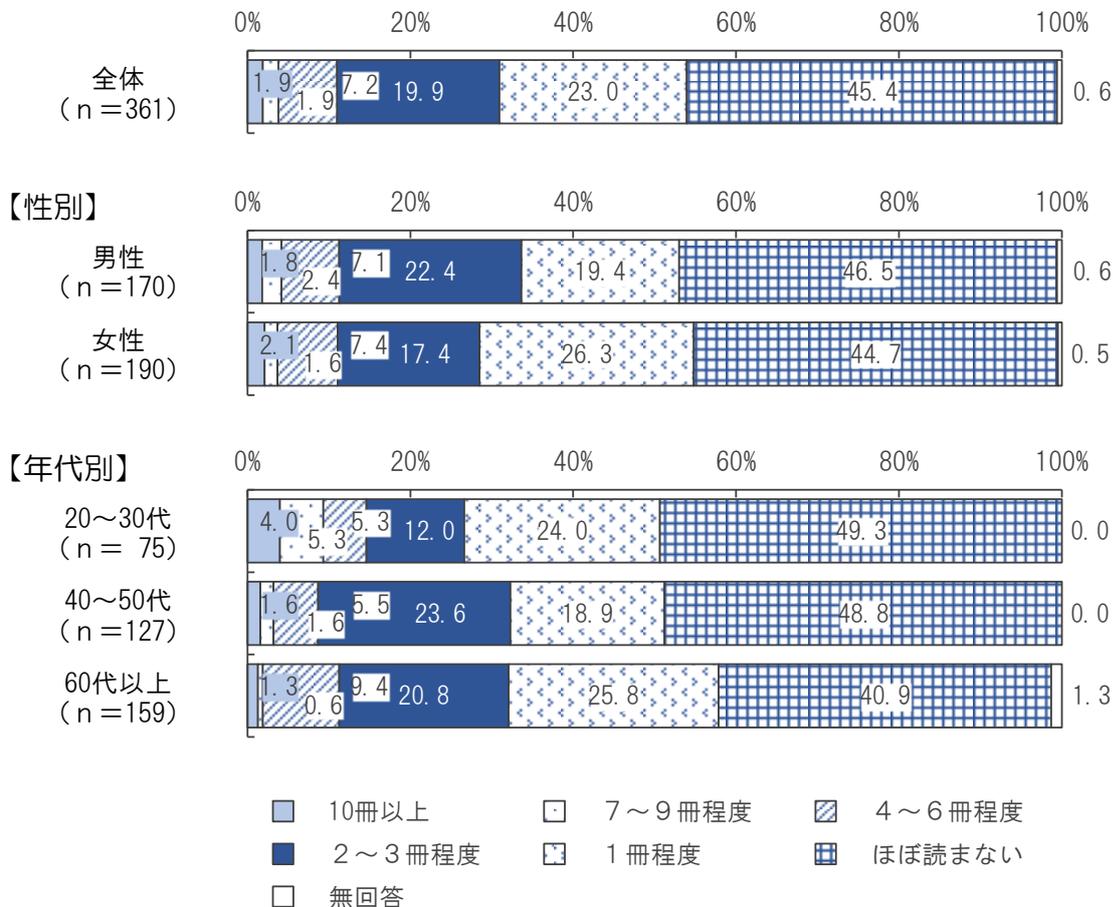


【年代別】



(5) 1か月あたりに読む本の数

問7. あなたは電子書籍を含め1か月におよそ何冊ぐらい本を読みますか。(単数回答)



読書をする頻度は、「ほぼ読まない」が45.4%と最も多く、次いで「1冊程度」が23.0%、「2～3冊程度」が19.9%などとなっている。

【男性】

「ほぼ読まない」が46.5%と最も多く、次いで「2～3冊程度」が22.4%、「1冊程度」が19.4%などとなっている。

【女性】

「ほぼ読まない」が44.7%と最も多く、次いで「1冊程度」が26.3%、「2～3冊程度」が17.4%などとなっている。

【20～30代】

「ほぼ読まない」が49.3%と最も多く、次いで「1冊程度」が24.0%、「2～3冊程度」が12.0%などとなっている。

【40～50代】

「ほぼ読まない」が48.8%と最も多く、次いで「2～3冊程度」が23.6%、「1冊程度」が18.9%などとなっている。

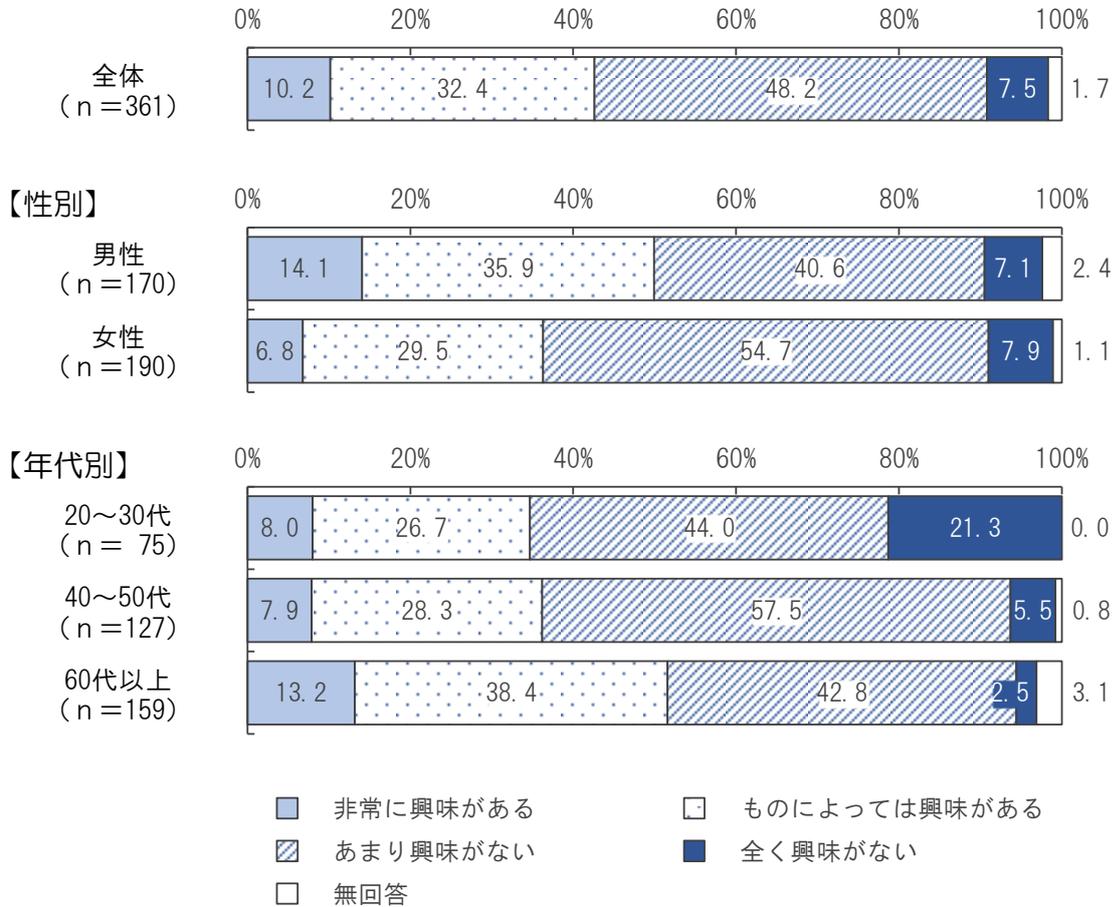
【60代以上】

「ほぼ読まない」が40.9%と最も多く、次いで「1冊程度」が25.8%、「2～3冊程度」が20.8%などとなっている。

3. 文化財や文化施設について

(1) 郷土の歴史や文化についての興味

問8. あなたは郷土の歴史や文化に興味がありますか。(単数回答)



郷土の歴史や文化についての興味は、「あまり興味がない」が48.2%と最も多く、次いで「ものによっては興味がある」が32.4%、「非常に興味がある」が10.2%などとなっている。

【男性】

「あまり興味がない」が40.6%と最も多く、次いで「ものによっては興味がある」が35.9%、「非常に興味がある」が14.1%などとなっている。

【女性】

「あまり興味がない」が54.7%と最も多く、次いで「ものによっては興味がある」が29.5%、「全く興味がない」が7.9%などとなっている。

【20～30代】

「あまり興味がない」が44.0%と最も多く、次いで「ものによっては興味がある」が26.7%、「全く興味がない」が21.3%などとなっている。

【40～50代】

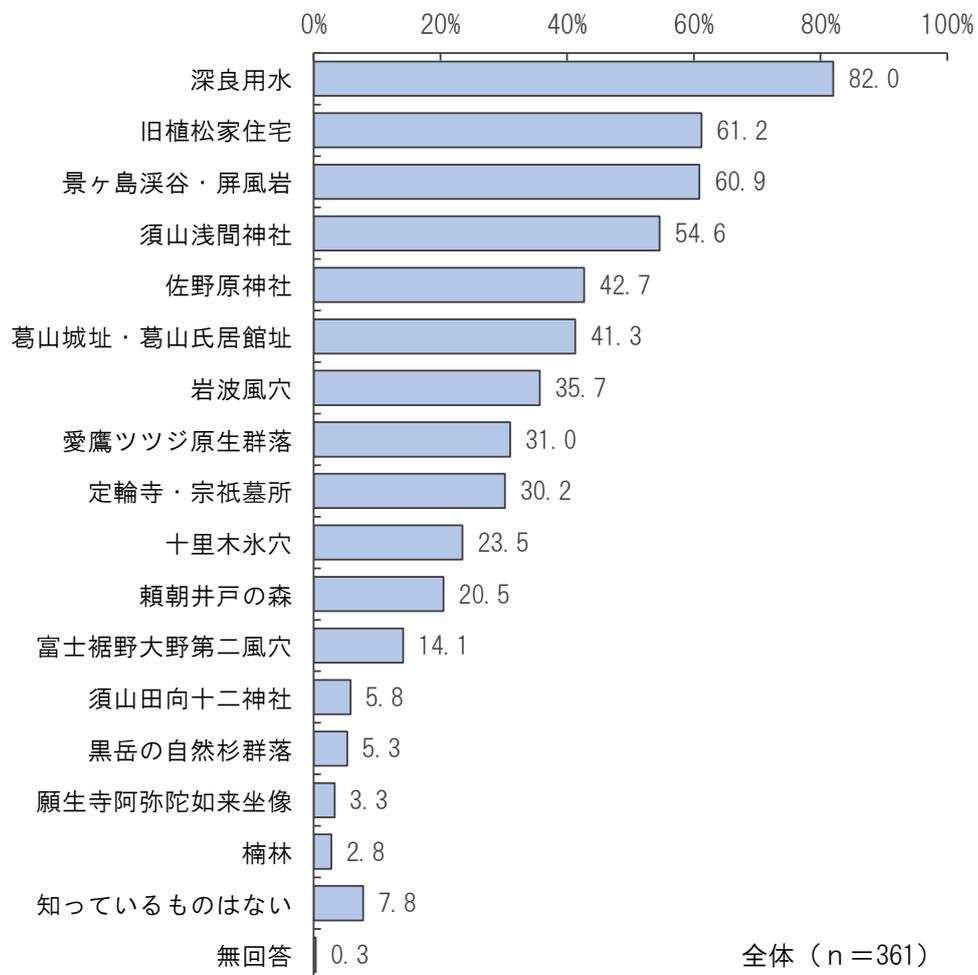
「あまり興味がない」が57.5%と最も多く、次いで「ものによっては興味がある」が28.3%、「非常に興味がある」が7.9%などとなっている。

【60代以上】

「あまり興味がない」が42.8%と最も多く、次いで「ものによっては興味がある」が38.4%、「非常に興味がある」が13.2%などとなっている。

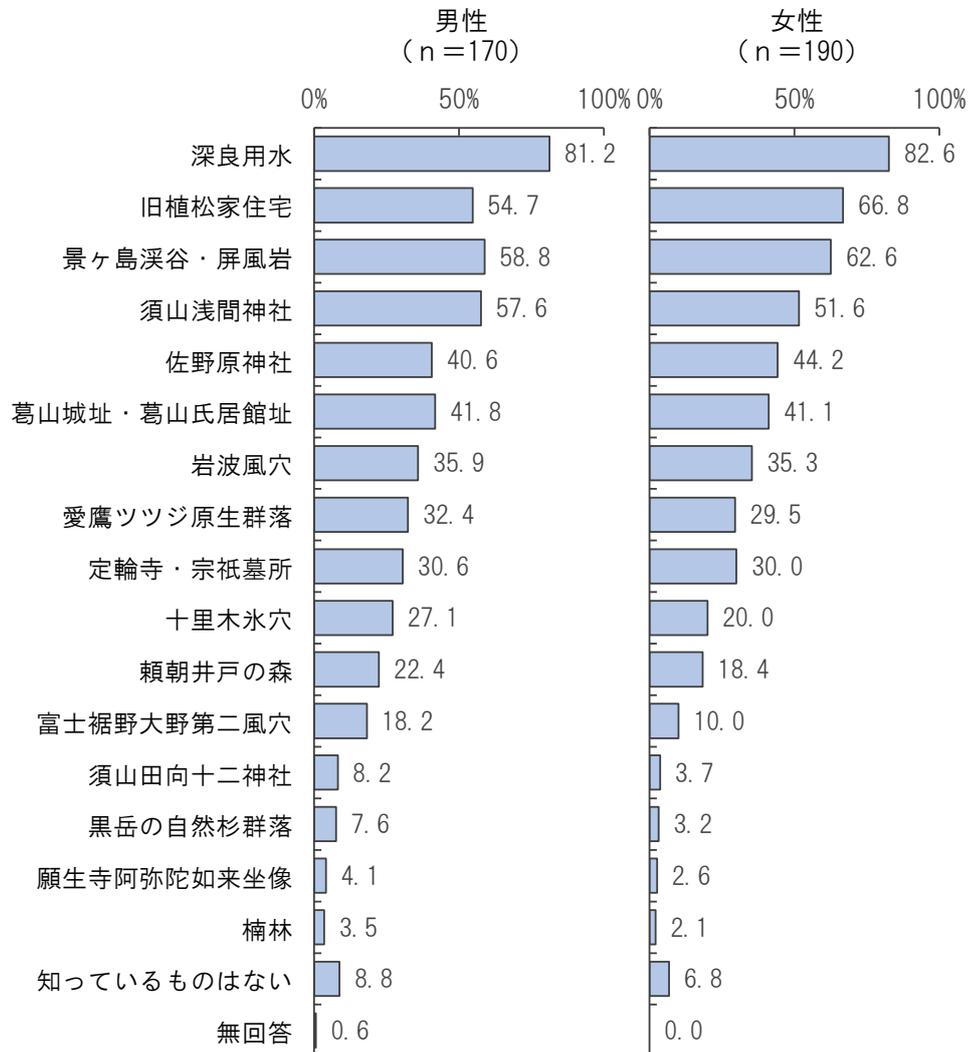
(2) 知っている裾野市の文化財

問9. あなたは裾野市にある文化財を知っていますか。(複数回答)



知っている裾野市の文化財は、「深良用水」が82.0%と最も多く、次いで「旧植松家住宅」が61.2%、「景ヶ島溪谷・屏風岩」が60.9%などとなっている。

【性別】



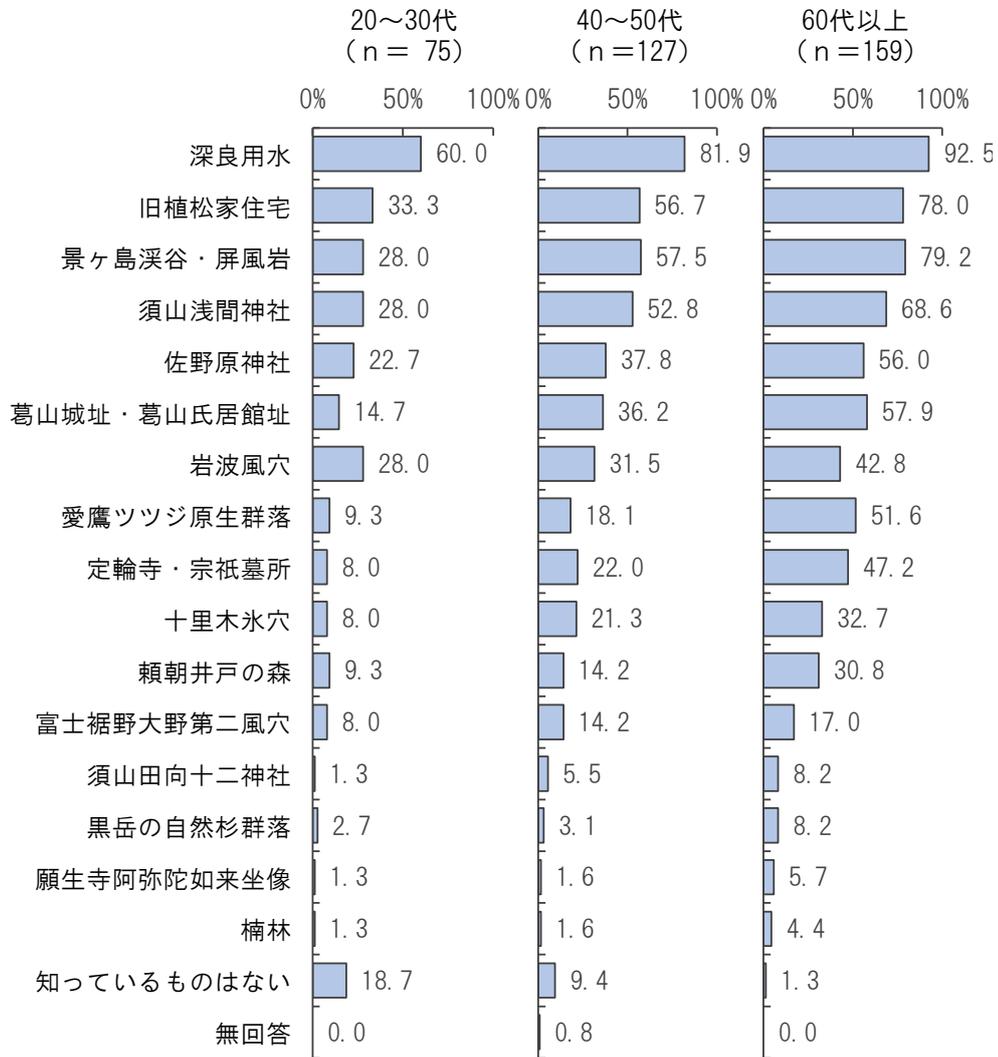
【男性】

「深良用水」が81.2%と最も多く、次いで「景ヶ島溪谷・屏風岩」が58.8%、「須山浅間神社」が57.6%などとなっている。

【女性】

「深良用水」が82.6%と最も多く、次いで「旧植松家住宅」が66.8%、「景ヶ島溪谷・屏風岩」が62.6%などとなっている。

【年代別】



【20~30代】

「深良用水」が60.0%と最も多く、次いで「旧植松家住宅」が33.3%、「景ヶ島溪谷・屏風岩」、「須山浅間神社」、「岩波風穴」がそれぞれ28.0%などとなっている。

【40~50代】

「深良用水」が81.9%と最も多く、次いで「景ヶ島溪谷・屏風岩」が57.5%、「旧植松家住宅」が56.7%などとなっている。

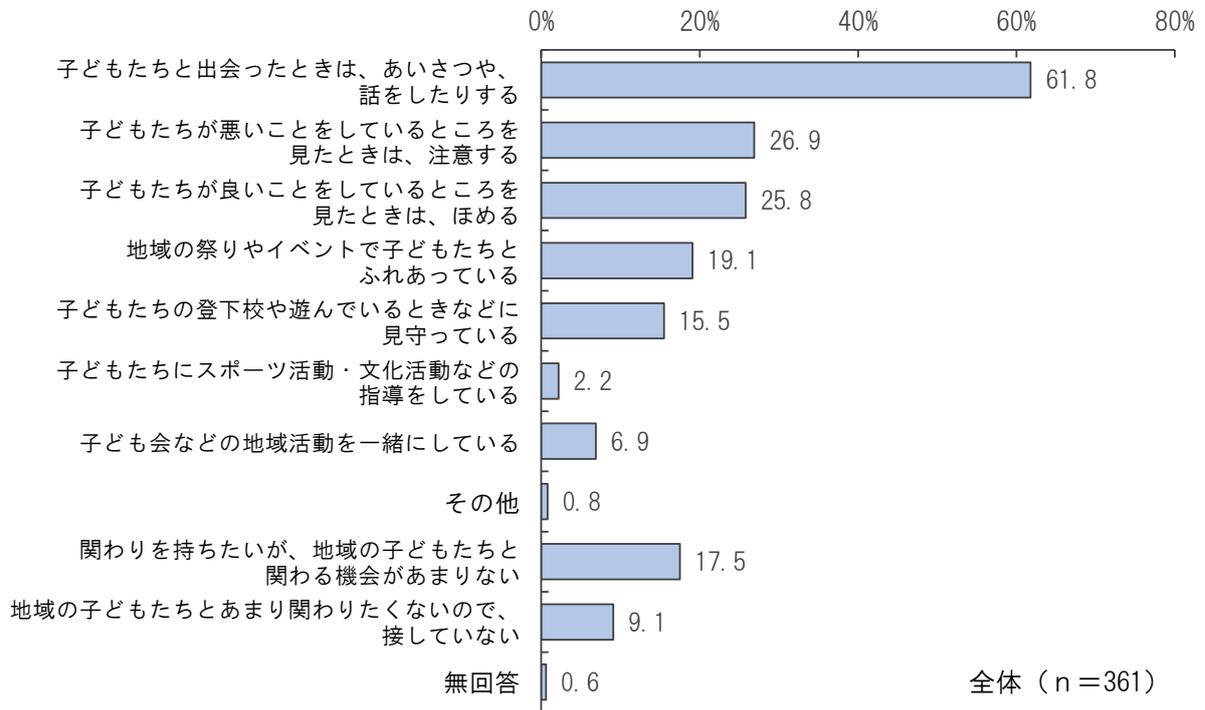
【60代以上】

「深良用水」が92.5%と最も多く、次いで「景ヶ島溪谷・屏風岩」が79.2%、「旧植松家住宅」が78.0%などとなっている。

4. 裾野市の子どもたちとの接し方やご意見について

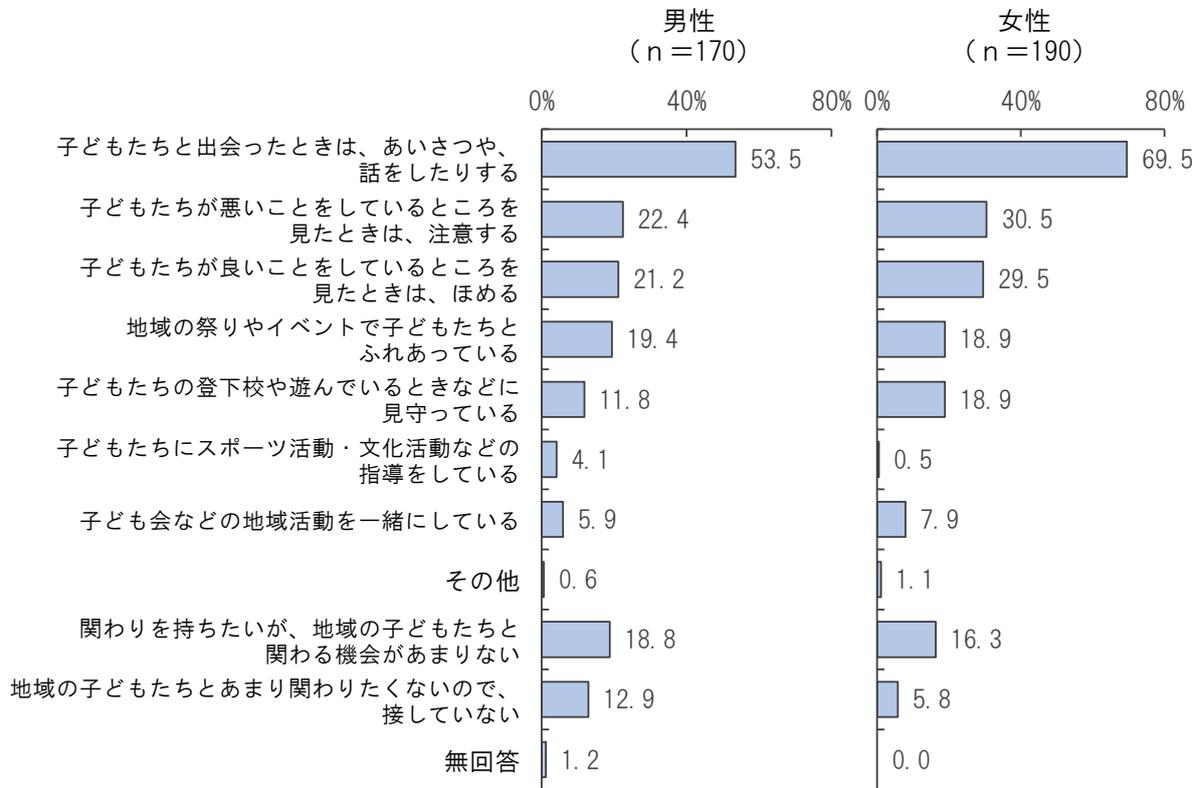
(1) 地域の子どもたちへの接し方

問 10. 地域の子どもたちとどのように接していますか。(複数回答)



地域の子どもたちへの接し方は、「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」が61.8%と最も多く、次いで「子どもたちが悪いことをしているところを見たときは、注意する」が26.9%、「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」が25.8%などとなっている。

【性別】



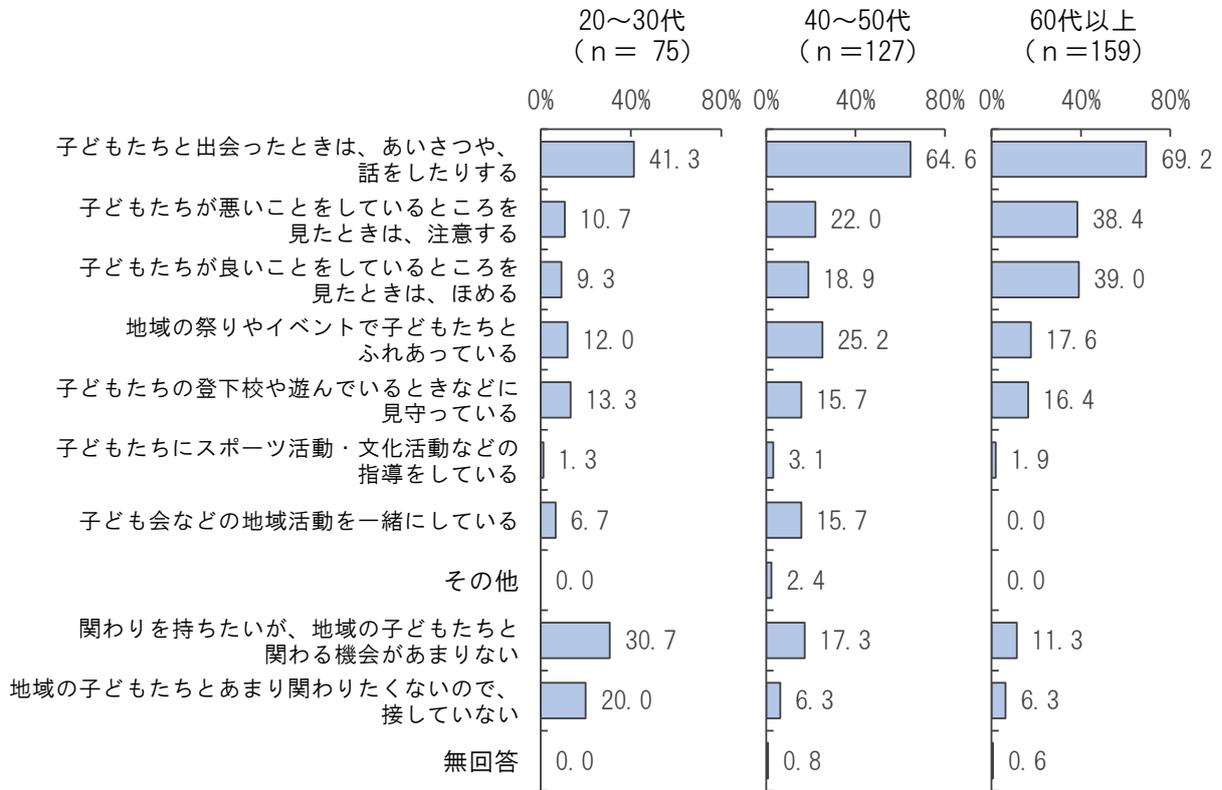
【男性】

「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」が53.5%と最も多く、次いで「子どもたちが悪いことをしているところを見たときは、注意する」が22.4%、「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」が21.2%などとなっている。

【女性】

「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」が69.5%と最も多く、次いで「子どもたちが悪いことをしているところを見たときは、注意する」が30.5%、「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」が29.5%などとなっている。

【年代別】



【20~30代】

「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」が41.3%と最も多く、次いで「関わりを持ちたいが、地域の子どもたちと関わる機会があまりない」が30.7%、「地域の子どもたちとあまり関わりたくないの、接していない」が20.0%などとなっている。

【40~50代】

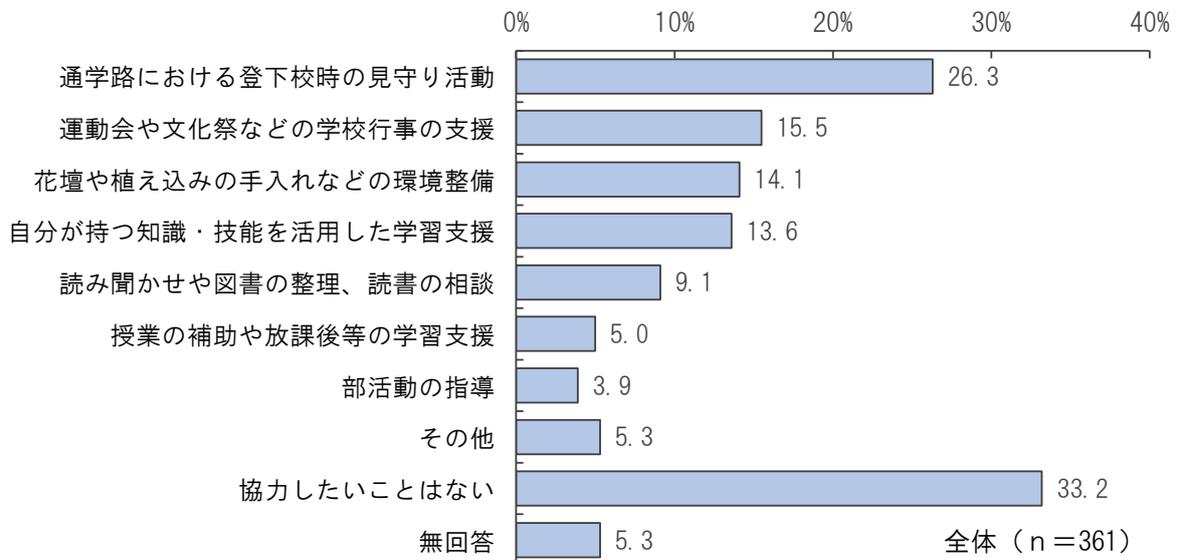
「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」が64.6%と最も多く、次いで「地域の祭りやイベントで子どもたちとふれあっている」が25.2%、「子どもたちが悪いことをしているところを見たときは、注意する」が22.0%などとなっている。

【60代以上】

「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」が69.2%と最も多く、次いで「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」が39.0%、「子どもたちが悪いことをしているところを見たときは、注意する」が38.4%などとなっている。

(2) 学校に対して協力してみたいと思うこと

問 11. 学校に対して協力してみたいと思うことは何ですか。(複数回答)



学校に対して協力してみたいと思うことは、「協力したいことはない」が 33.2%と最も多く、次いで「通学路における登下校時の見守り活動」が 26.3%、「運動会や文化祭などの学校行事の支援」が 15.5%などとなっている。

【男性】

「協力したいことはない」が 34.7%と最も多く、次いで「通学路における登下校時の見守り活動」が 24.7%、「運動会や文化祭などの学校行事の支援」が 19.4%などとなっている。

【女性】

「協力したいことはない」が 32.1%と最も多く、次いで「通学路における登下校時の見守り活動」が 27.9%、「花壇や植え込みの手入れなどの環境整備」が 16.8%などとなっている。

【20～30代】

「協力したいことはない」が 42.7%と最も多く、次いで「自分が持つ知識・技能を活用した学習支援」が 20.0%、「通学路における登下校時の見守り活動」が 17.3%などとなっている。

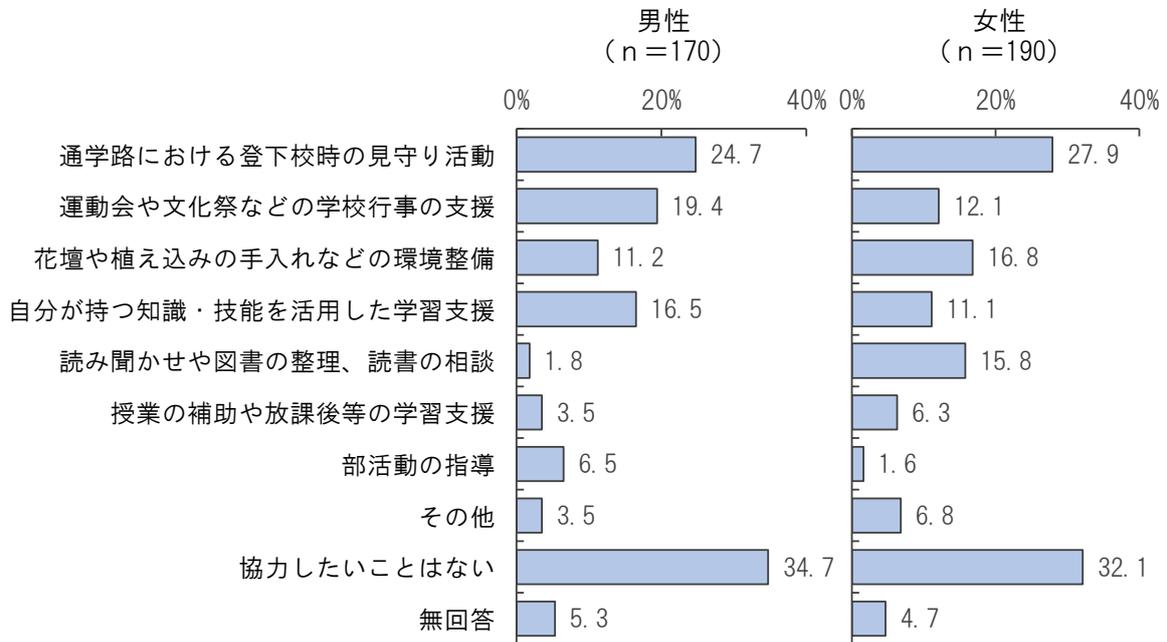
【40～50代】

「通学路における登下校時の見守り活動」が 27.6%と最も多く、次いで「協力したいことはない」が 26.8%、「運動会や文化祭などの学校行事の支援」が 22.0%などとなっている。

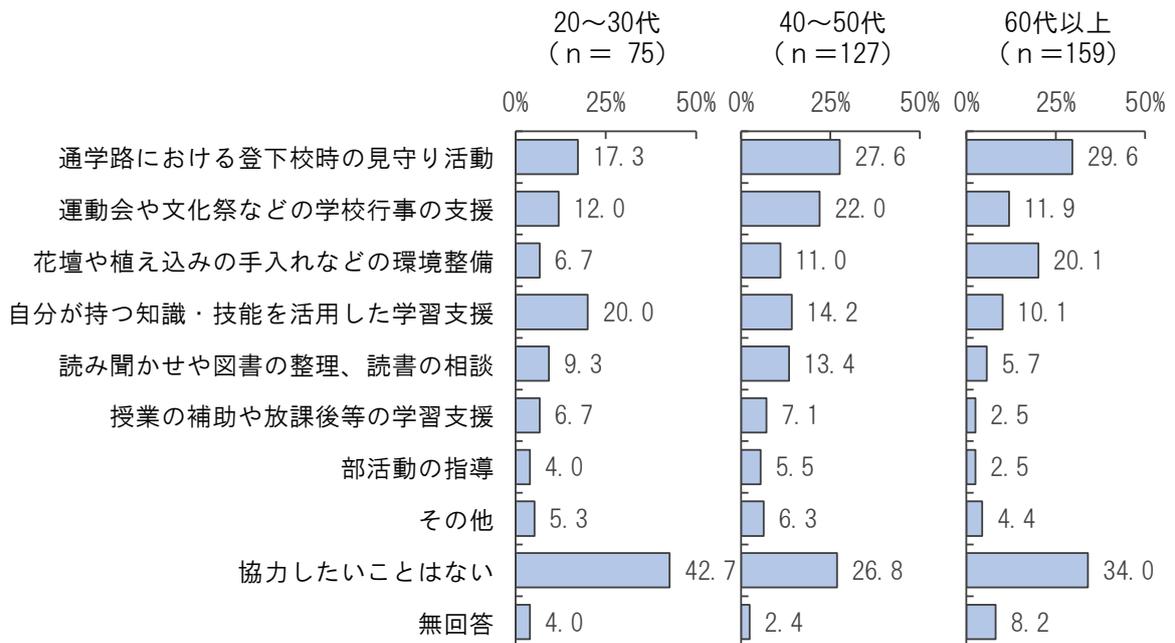
【60代以上】

「協力したいことはない」が 34.0%と最も多く、次いで「通学路における登下校時の見守り活動」が 29.6%、「花壇や植え込みの手入れなどの環境整備」が 20.1%などとなっている。

【性別】



【年代別】

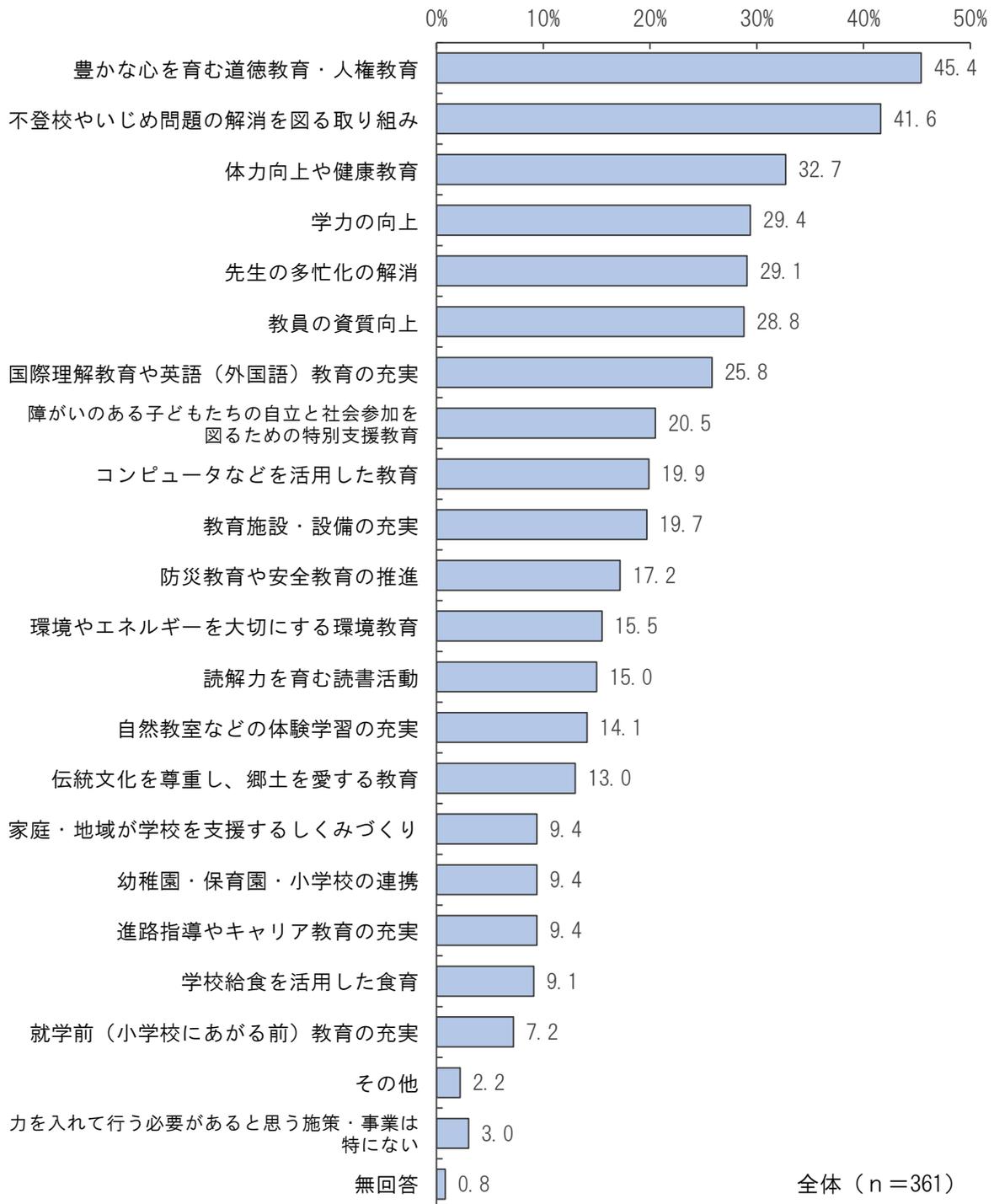


5. 裾野市の教育施策や教育事業について

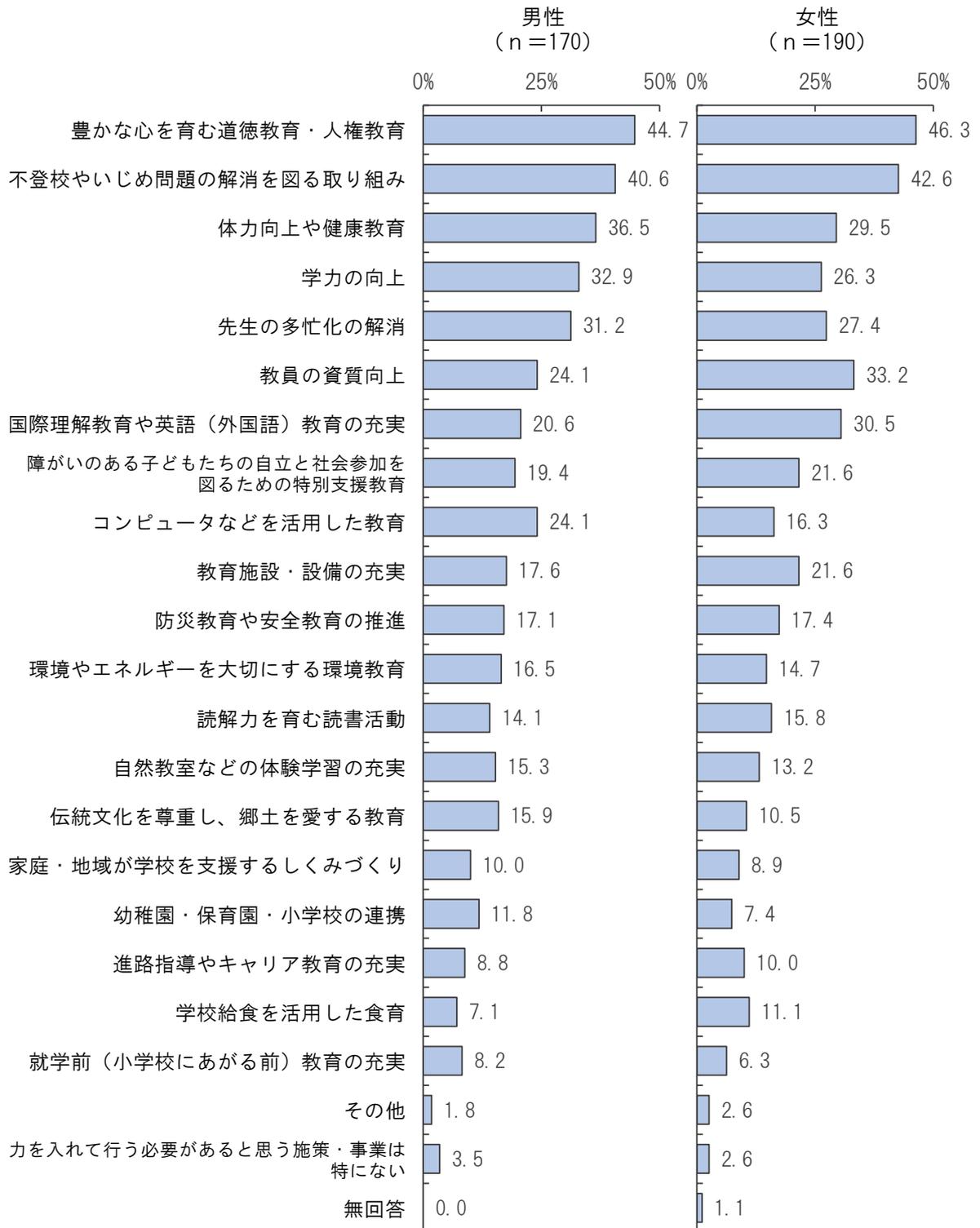
(1) 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業

問 12. 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業は何ですか。
学校教育、生涯学習、スポーツ活動について、それぞれご回答ください。

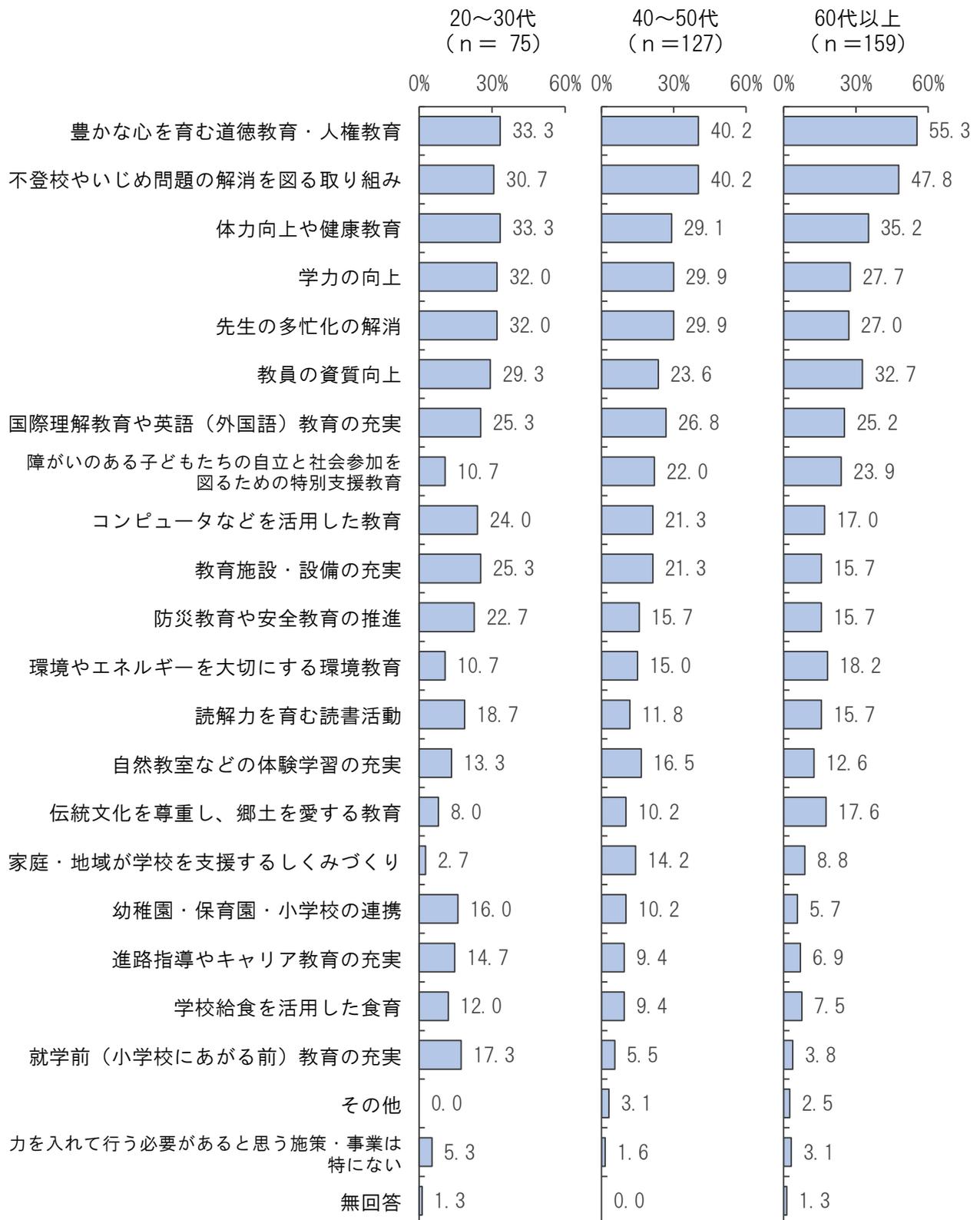
学校教育について（複数回答：5つまで）



【性別】



【年代別】



IV 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《市民》 ■

裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業（学校教育）は、「豊かな心を育む道德教育・人権教育」が45.4%と最も多く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」が41.6%、「体力向上や健康教育」が32.7%などとなっている。

【男性】

「豊かな心を育む道德教育・人権教育」が44.7%と最も多く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」が40.6%、「体力向上や健康教育」が36.5%などとなっている。

【女性】

「豊かな心を育む道德教育・人権教育」が46.3%と最も多く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」が42.6%、「教員の資質向上」が33.2%などとなっている。

【20～30代】

「豊かな心を育む道德教育・人権教育」、「体力向上や健康教育」がそれぞれ33.3%と最も多く、次いで「学寮の向上」、「先生の多忙化の解消」がそれぞれ32.0%、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」が30.7%などとなっている。

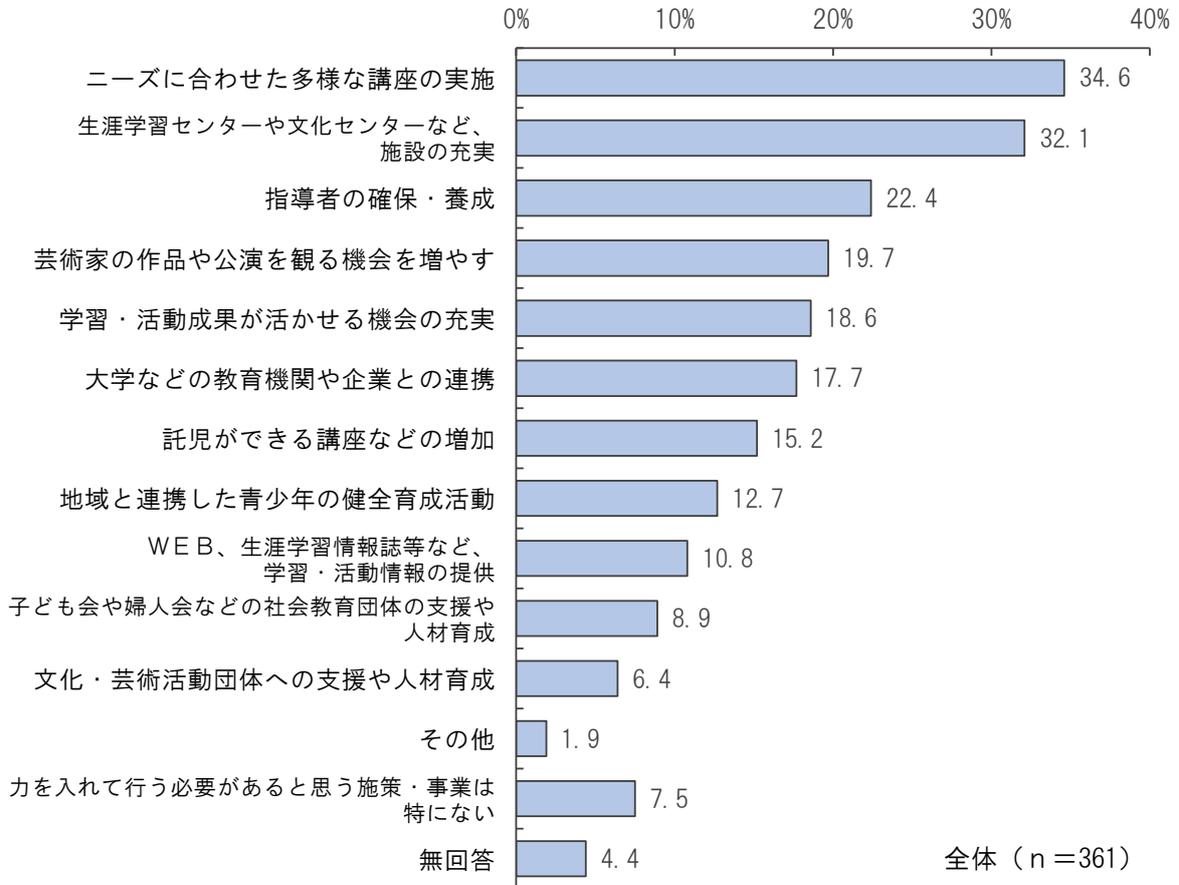
【40～50代】

「豊かな心を育む道德教育・人権教育」、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」がそれぞれ40.2%と最も多く、次いで「学力の向上」、「先生の多忙化の解消」がそれぞれ29.9%、「体力向上や健康教育」が29.1%などとなっている。

【60代以上】

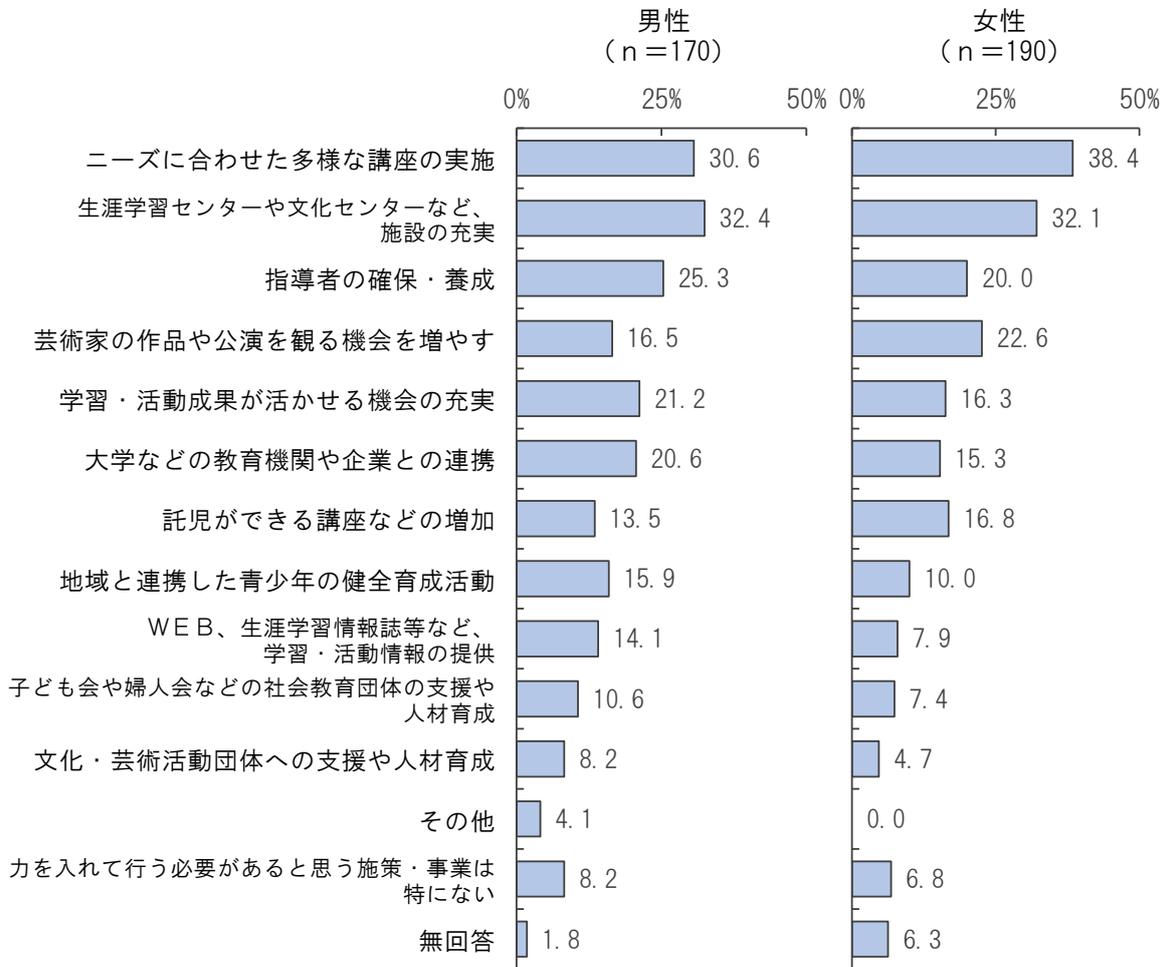
「豊かな心を育む道德教育・人権教育」が55.3%と最も多く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」が47.8%、「体力向上や健康教育」が35.2%などとなっている。

生涯学習について（複数回答：3つまで）



裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業（生涯学習）は、「ニーズに合わせた多様な講座の実施」が34.6%と最も多く、次いで「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」が32.1%、「指導者の確保・養成」が22.4%などとなっている。

【性別】



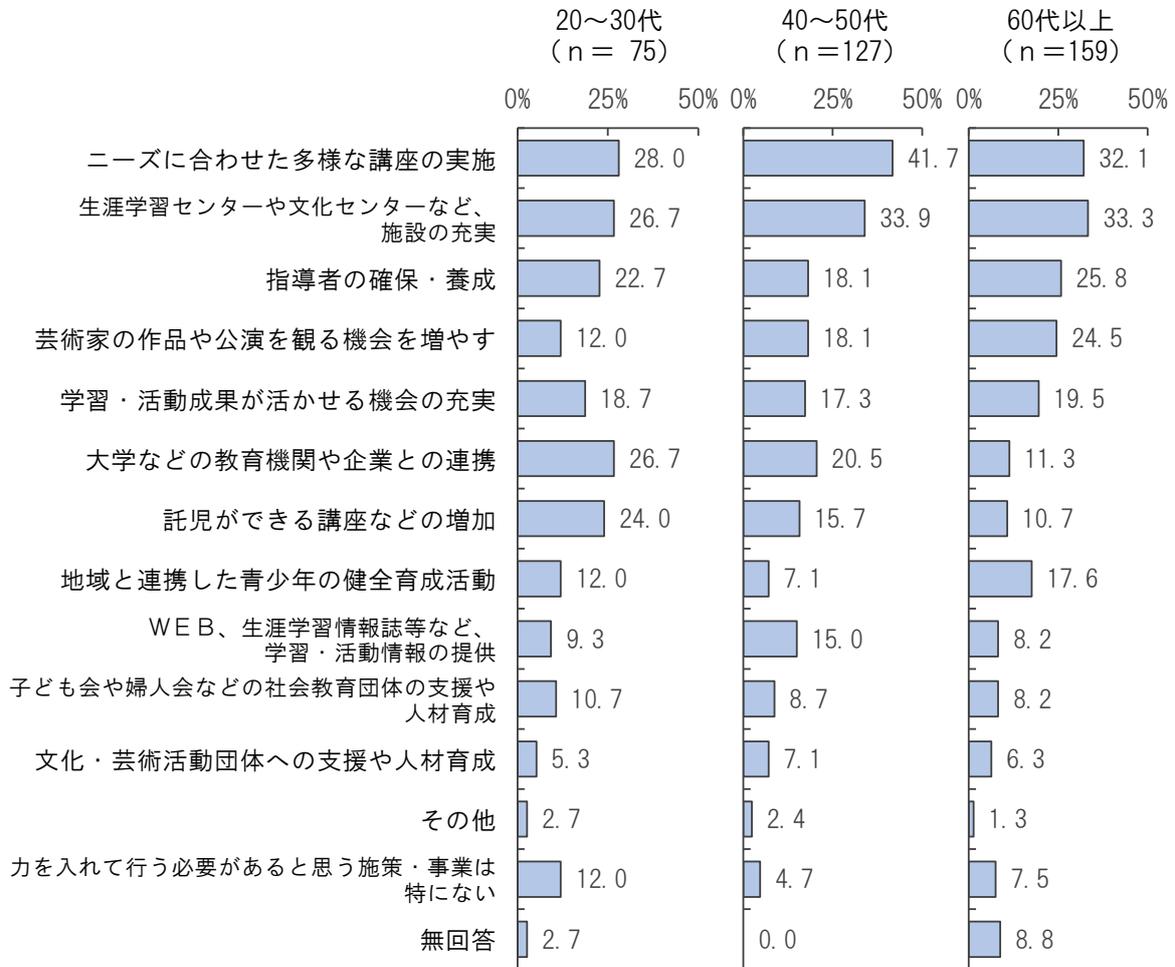
【男性】

「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」が32.4%と最も多く、次いで「ニーズに合わせた多様な講座の実施」が30.6%、「指導者の確保・養成」が25.3%などとなっている。

【女性】

「ニーズに合わせた多様な講座の実施」が38.4%と最も多く、次いで「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」が32.1%、「芸術家の作品や公演を観る機会を増やす」が22.6%などとなっている。

【年代別】



【20~30代】

「ニーズに合わせた多様な講座の実施」が28.0%と最も多く、次いで「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」、「大学などの教育機関や企業との連携」がそれぞれ26.7%、「託児ができる講座などの増加」が24.0%などとなっている。

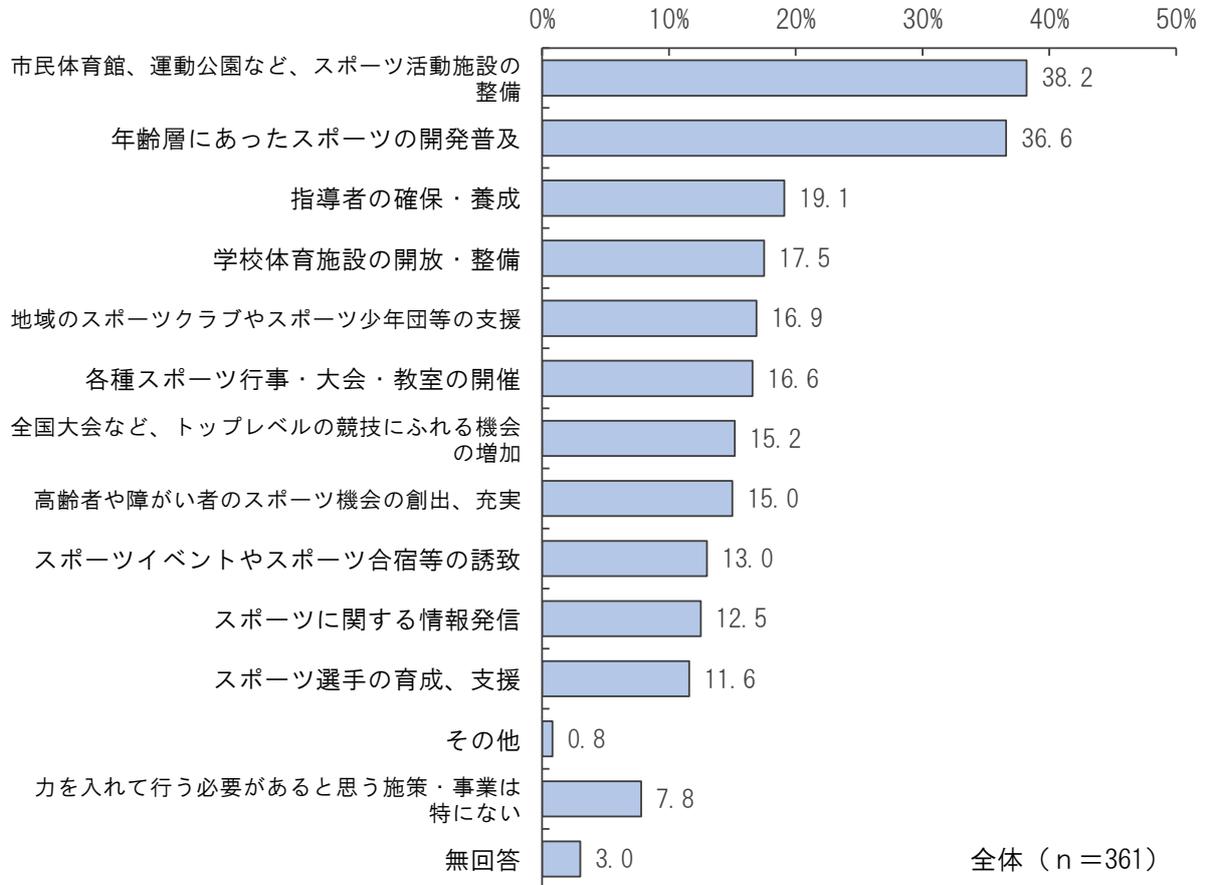
【40~50代】

「ニーズに合わせた多様な講座の実施」が41.7%と最も多く、次いで「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」が33.9%、「大学などの教育機関や企業との連携」が20.5%などとなっている。

【60代以上】

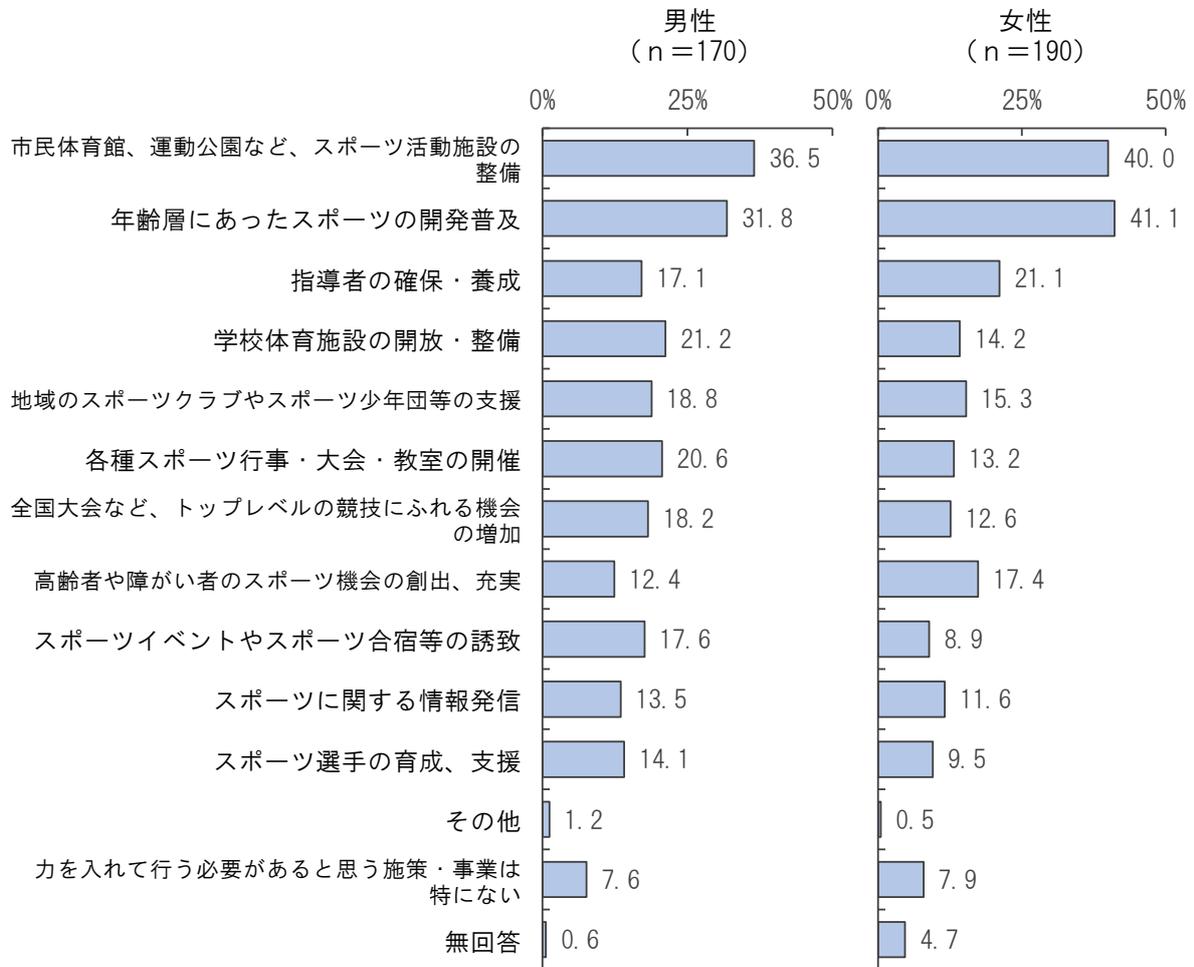
「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」が33.3%と最も多く、次いで「ニーズに合わせた多様な講座の実施」が32.1%、「指導者の確保・養成」が25.8%などとなっている。

スポーツ活動について（複数回答：3つまで）



裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業（スポーツ活動）は、「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」が38.2%と最も多く、次いで「年齢層にあったスポーツの開発普及」が36.6%、「指導者の確保・養成」が19.1%などとなっている。

【性別】



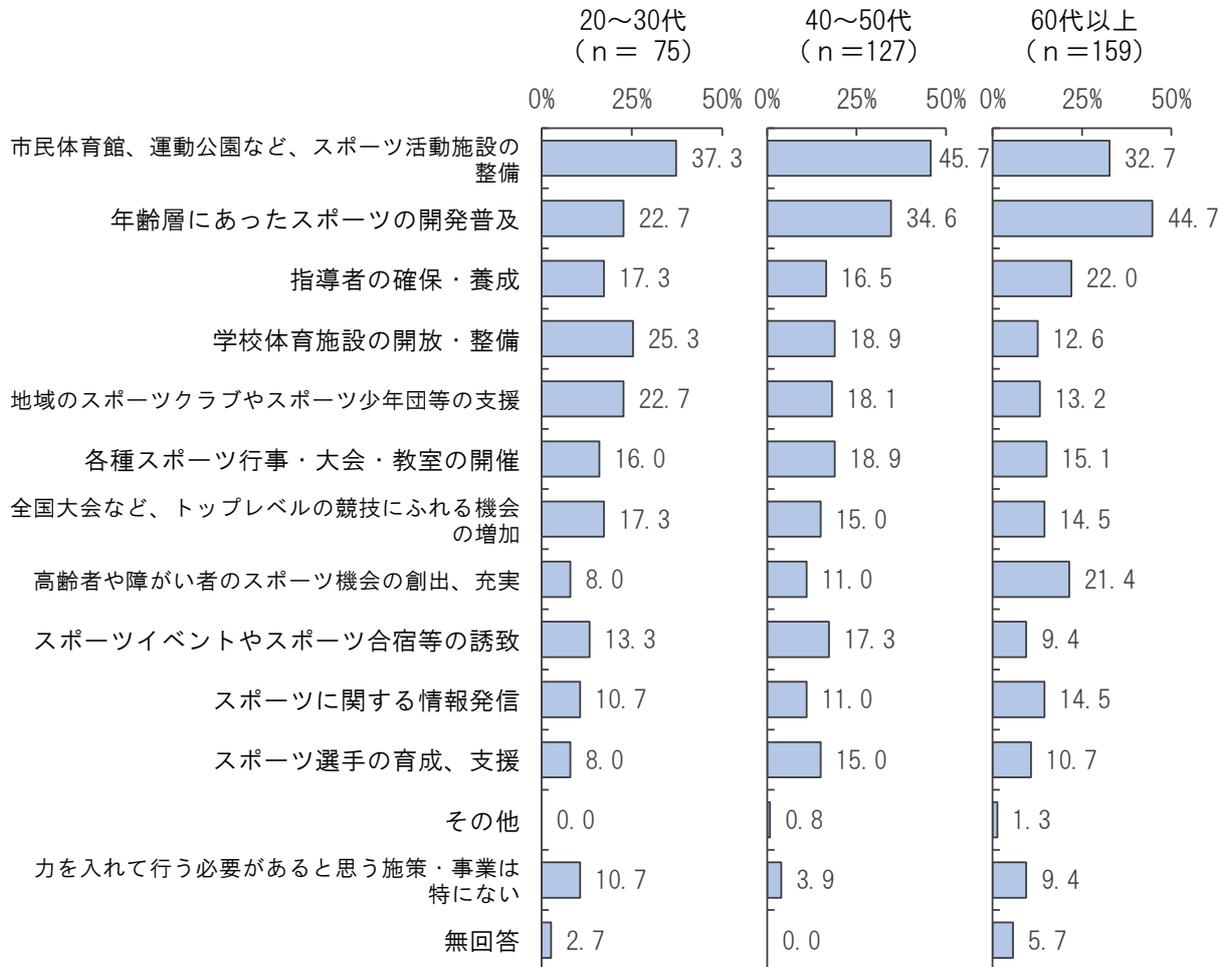
【男性】

「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」が36.5%と最も多く、次いで「年齢層にあったスポーツの開発普及」が31.8%、「学校体育施設の開放・整備」が21.2%などとなっている。

【女性】

「年齢層にあったスポーツの開発普及」が40.0%と最も多く、次いで「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」が40.0%、「指導者の確保・養成」が21.1%などとなっている。

【年代別】



【20～30代】

「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」が37.3%と最も多く、次いで「学校体育施設の開放・整備」が25.3%、「年齢層にあったスポーツの開発普及」、「地域のスポーツクラブやスポーツ少年団等の支援」がそれぞれ22.7%などとなっている。

【40～50代】

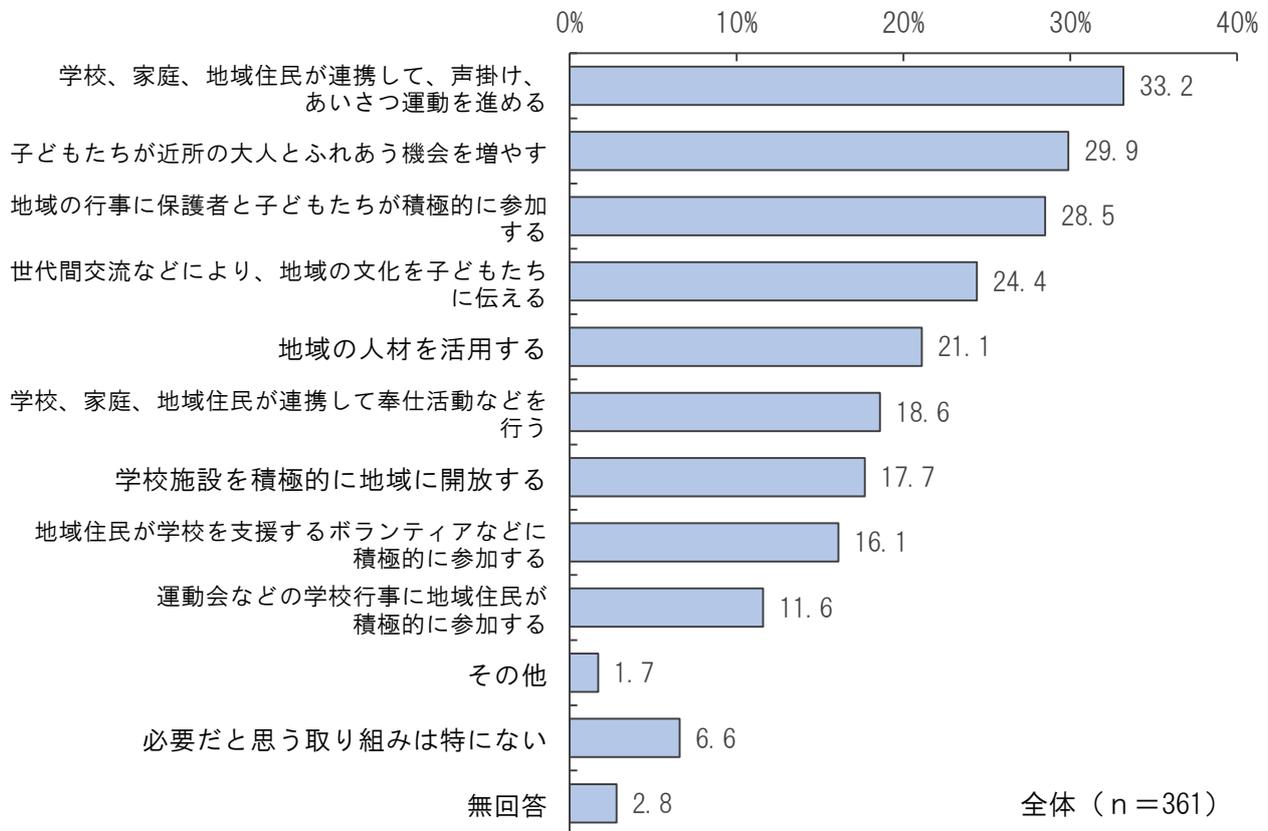
「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」が45.7%と最も多く、次いで「年齢層にあったスポーツの開発普及」が34.6%、「学校体育施設の開放・整備」、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」がそれぞれ18.9%などとなっている。

【60代以上】

「年齢層にあったスポーツの開発普及」が44.7%と最も多く、次いで「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」が32.7%、「指導者の確保・養成」が22.0%などとなっている。

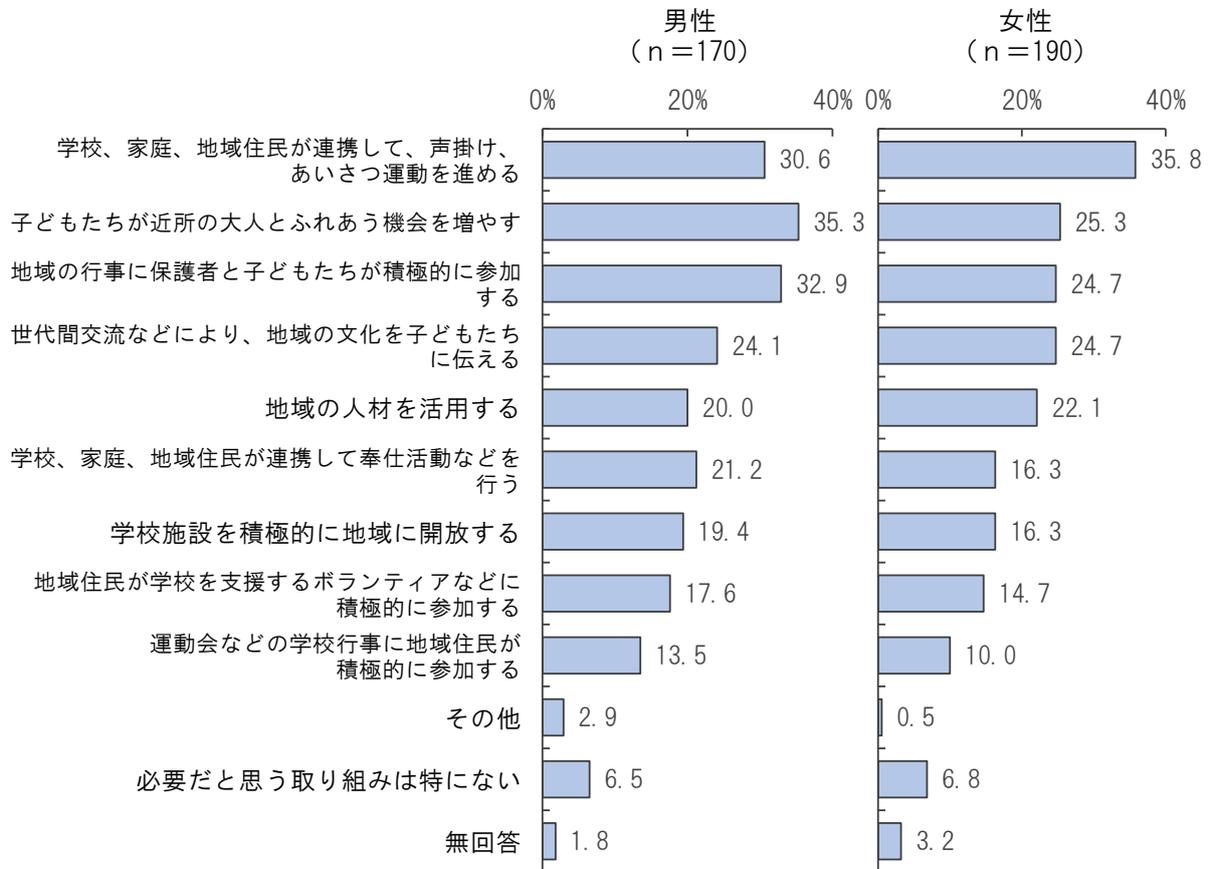
(2) 社会全体の教育力を高めるために必要だと思う取り組み

問 13. 学校・地域・家庭の連携により社会全体の教育力を高めるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(複数回答：3つまで)



社会全体の教育力を高めるために必要だと思う取り組みは、「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」が33.2%と最も多く、次いで「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」が29.9%、「地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する」が28.5%などとなっている。

【性別】



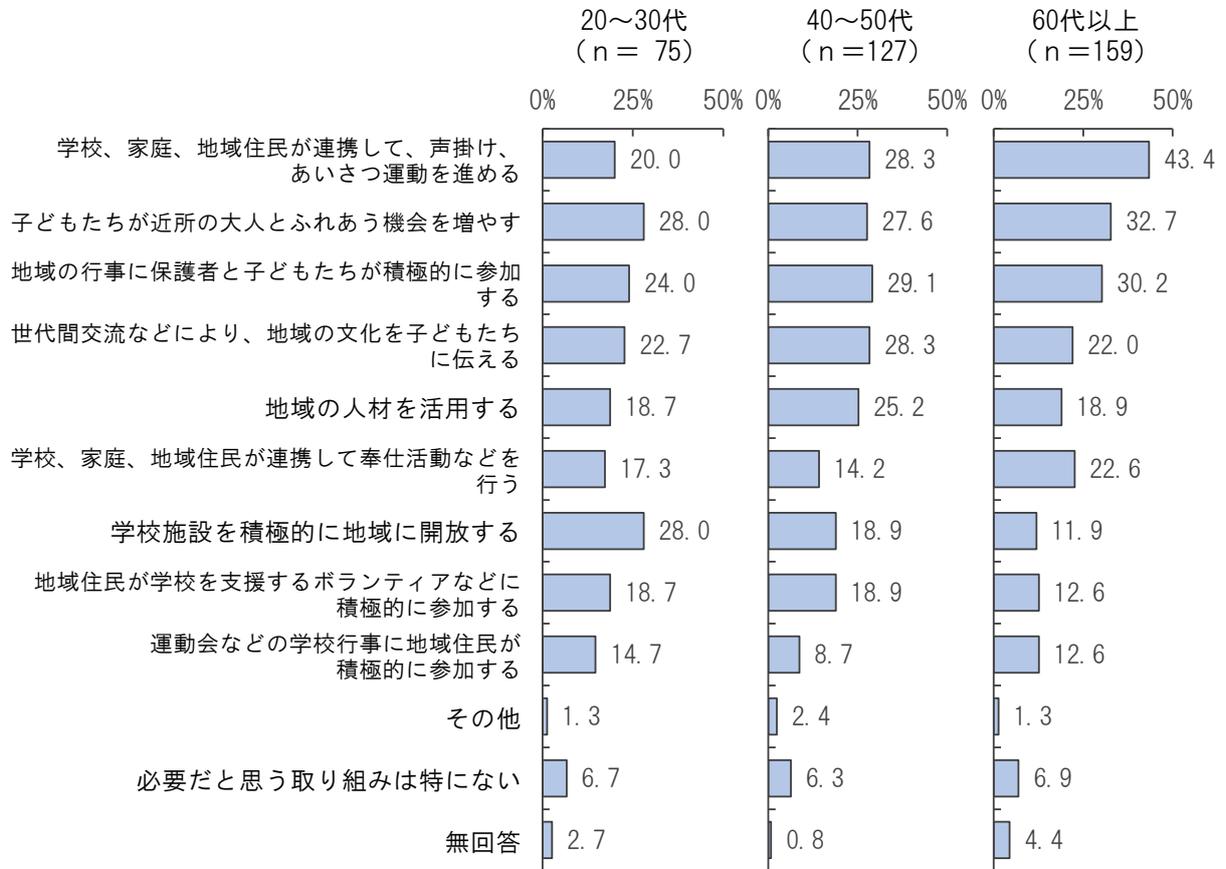
【男性】

「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」が35.3%と最も多く、次いで「地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する」が32.9%、「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」が30.6%などとなっている。

【女性】

「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」が35.8%と最も多く、次いで「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」が25.3%、「地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する」、「世代間交流などにより、地域の文化を子どもたちに伝える」がそれぞれ24.7%などとなっている。

【年代別】



【20～30代】

「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」、「学校施設を積極的に地域に開放する」がそれぞれ28.0%と最も多く、次いで「地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する」が24.0%、「世代間交流などにより、地域の文化を子どもたちに伝える」が22.7%などとなっている。

【40～50代】

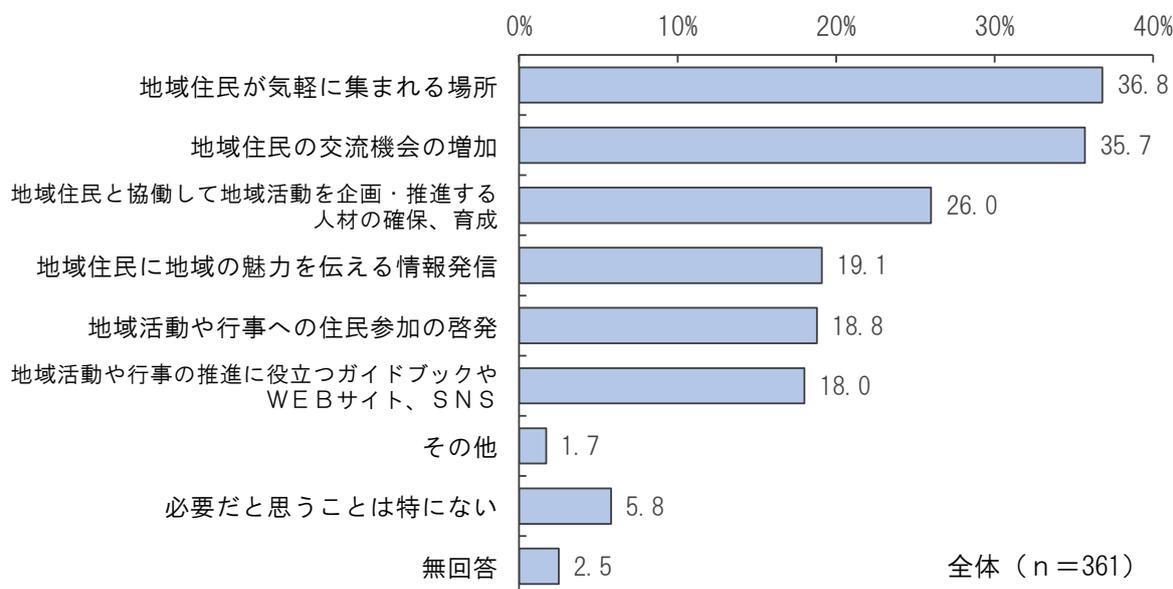
「地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する」が29.1%と最も多く、次いで「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」、「世代間交流などにより、地域の文化を子どもたちに伝える」がそれぞれ28.3%、「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」が27.6%などとなっている。

【60代以上】

「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」が43.4%と最も多く、次いで「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」が32.7%、「地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する」が30.2%などとなっている。

(3) 地域住民のつながりを広げるために必要だと思うこと

問 14. 地域をより良くするためには人と人のつながりが大切です。地域住民のつながりを広げるためには何が重要だと思いますか。(複数回答：2つまで)



地域住民のつながりを広げるために必要だと思うことは、「地域住民が気軽に集まれる場所」が36.8%と最も多く、次いで「地域住民の交流機会の増加」が35.7%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」が26.0%などとなっている。

【男性】

「地域住民の交流機会の増加」が37.6%と最も多く、次いで「地域住民が気軽に集まれる場所」が31.8%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」が29.4%などとなっている。

【女性】

「地域住民が気軽に集まれる場所」が41.6%と最も多く、次いで「地域住民の交流機会の増加」が34.2%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」が23.2%などとなっている。

【20～30代】

「地域住民が気軽に集まれる場所」が45.3%と最も多く、次いで「地域住民の交流機会の増加」が36.0%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」が24.0%などとなっている。

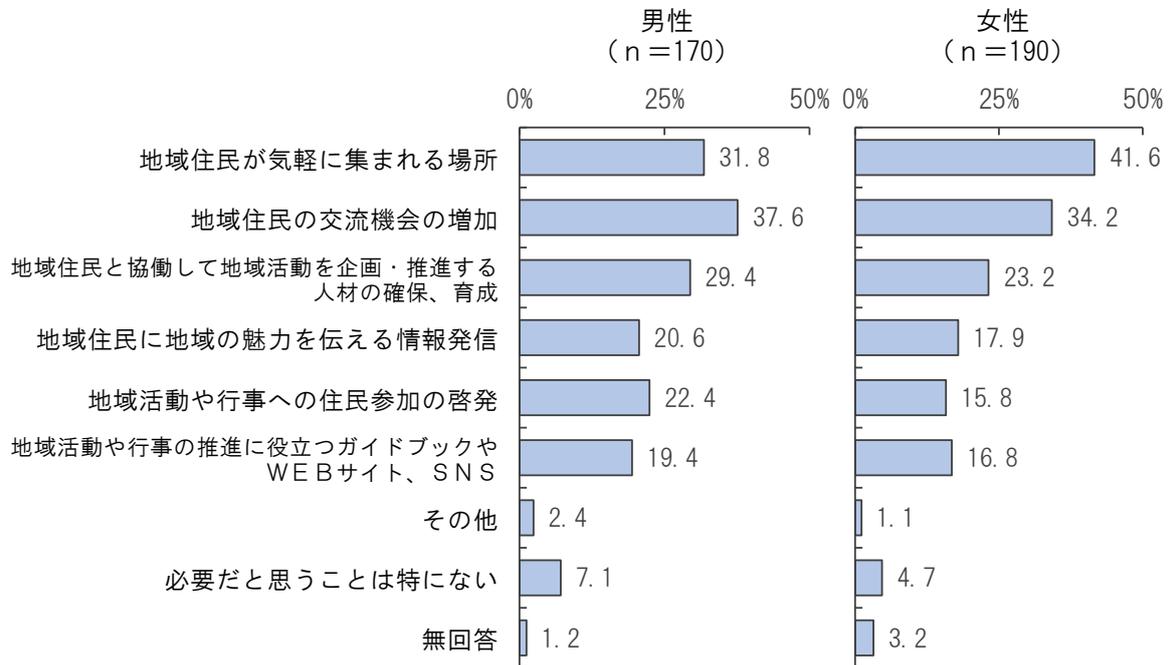
【40～50代】

「地域住民の交流機会の増加」が37.0%と最も多く、次いで「地域住民が気軽に集まれる場所」が36.2%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」が26.0%などとなっている。

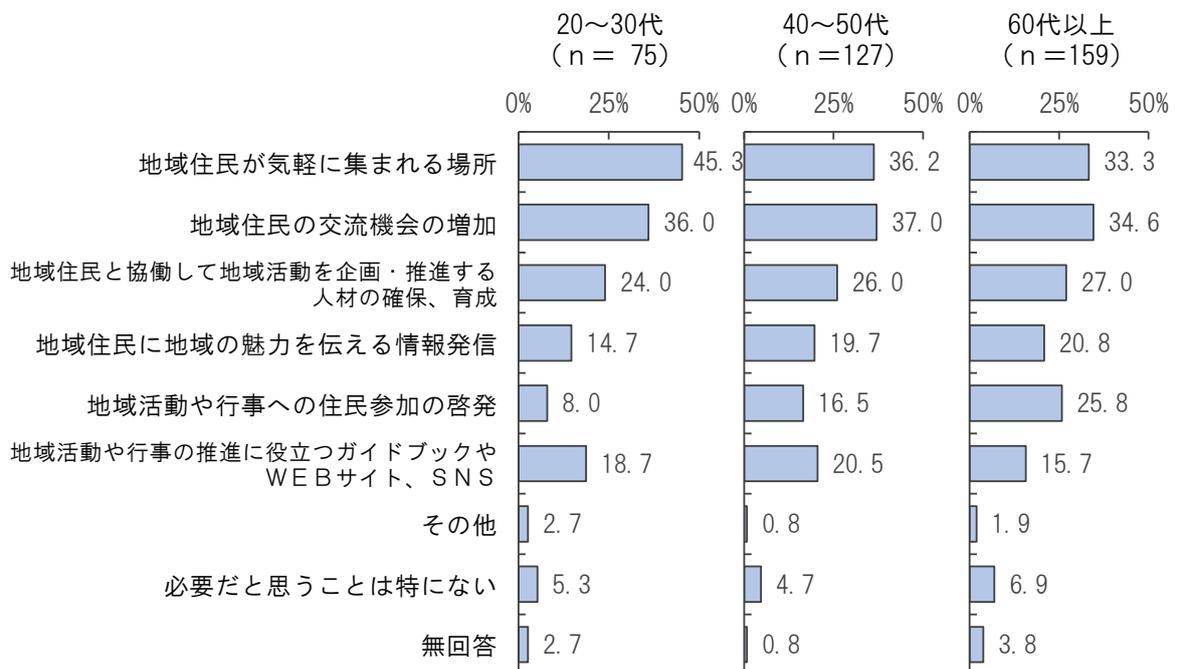
【60代以上】

「地域住民の交流機会の増加」が34.6%と最も多く、次いで「地域住民が気軽に集まれる場所」が33.3%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」が27.0%などとなっている。

【性別】



【年代別】

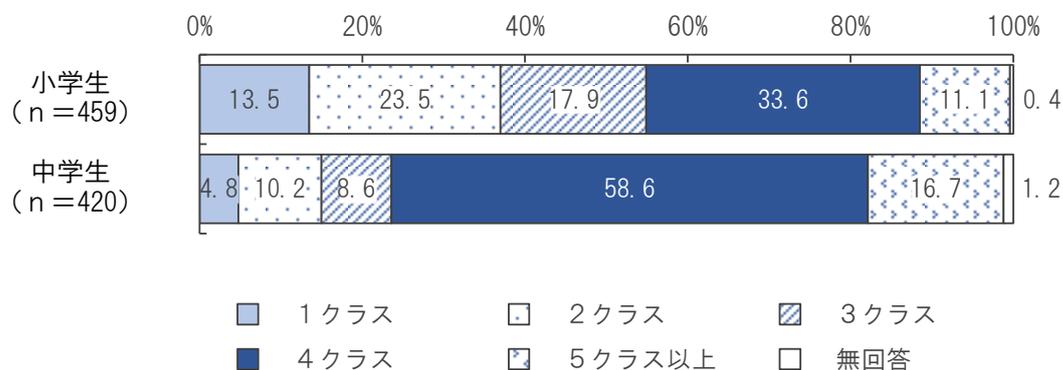


V 調査の結果
【裾野市の教育のあり方に関すること】
《児童・生徒》

V 調査の結果【裾野市の教育のあり方に関すること】《児童・生徒》

(1) 1学年にあったらいいと思うクラス数

問 11. あなたは同じ学年にクラスがいくつあったらいいと思いますか。(単数回答)



【小学生】

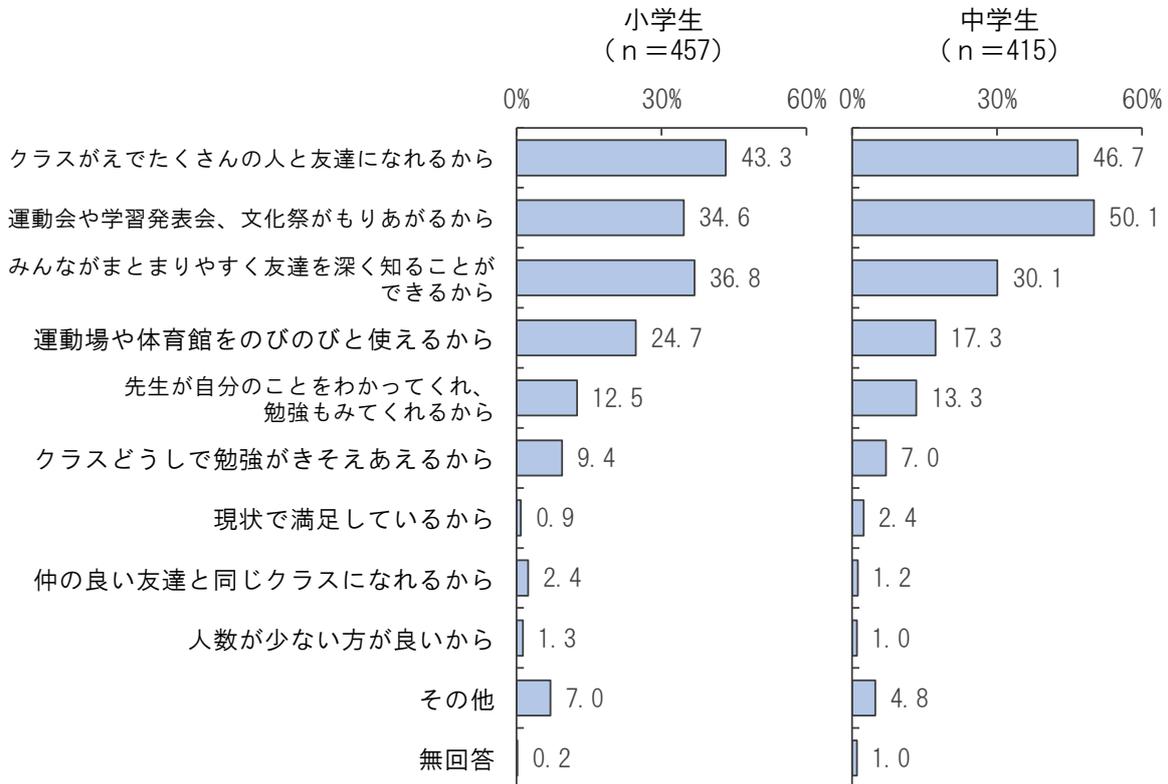
「4クラス」が33.6%と最も多く、次いで「2クラス」が23.5%、「3クラス」が17.9%などとなっている。

【中学生】

「4クラス」が58.6%と最も多く、次いで「5クラス以上」が16.7%、「2クラス」が10.2%などとなっている。

(2) その理由

問 11-1. それはどうしてですか。(複数回答：2つまで)



※「現状で満足しているから」、「仲の良い友達と同じクラスになれるから」、「人数が少ない方が良いから」は、その他の内容として記入されることが多かったため、追加した選択肢です。

【小学生】

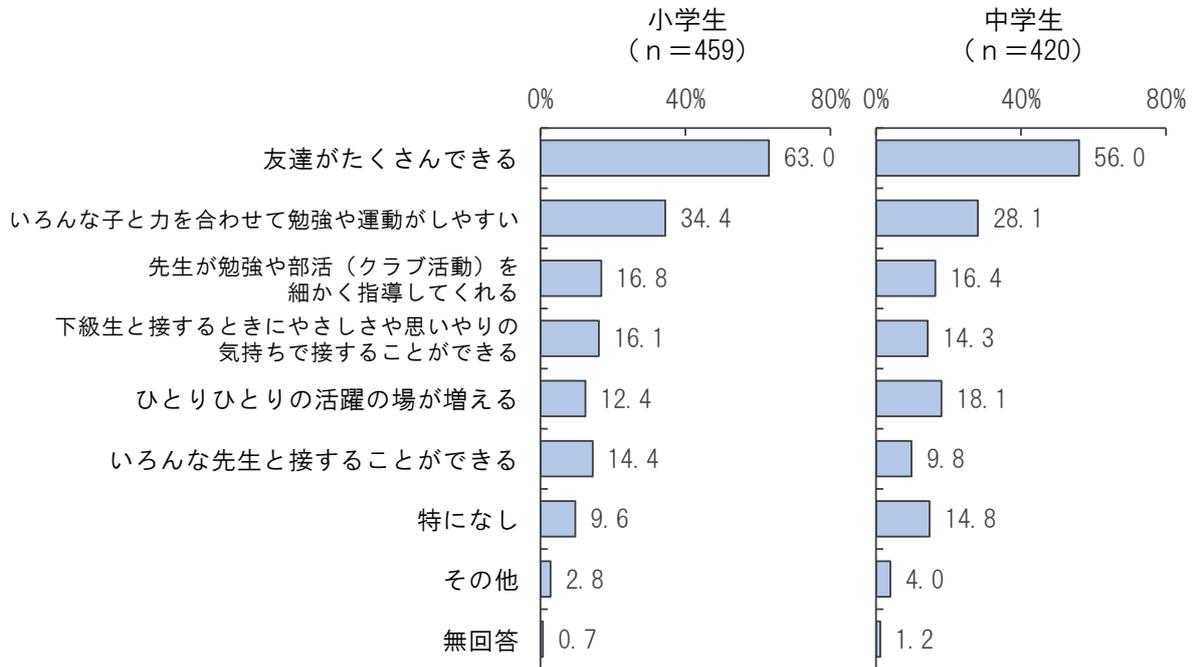
「クラスがえでたくさんの人と友達になれるから」が43.3%と最も多く、次いで「みんながまとまりやすく友達を深く知ることができるから」が36.8%、「運動会や学習発表会、文化祭がもりあがるから」が34.6%などとなっている。

【中学生】

「運動会や学習発表会、文化祭がもりあがるから」が50.1%と最も多く、次いで「クラスがえでたくさんの人と友達になれるから」が46.7%、「みんながまとまりやすく友達を深く知ることができるから」が30.1%などとなっている。

(3) 学校がいいなと感じる点

問 12. 学校がいいなと感じる点がありますか。(複数回答：2つまで)



【小学生】

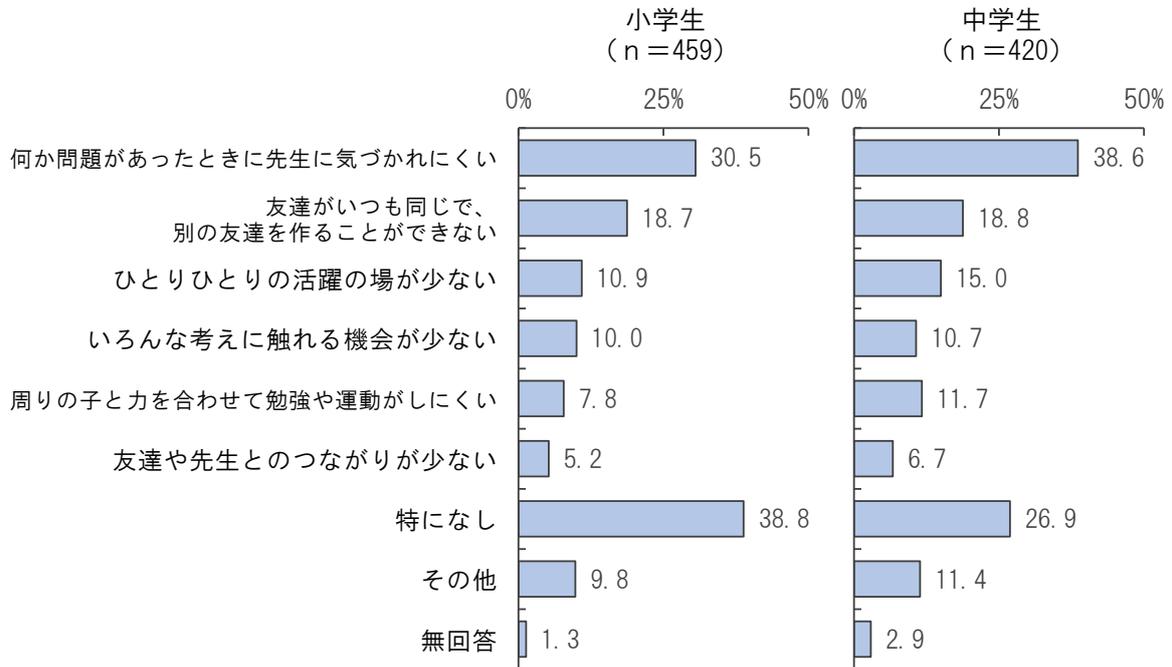
「友達がたくさんできる」が63.0%と最も多く、次いで「いろんな子と力を合わせて勉強や運動がしやすい」が34.4%、「先生が勉強や部活(クラブ活動)を細かく指導してくれる」が16.8%などとなっている。

【中学生】

「友達がたくさんできる」が56.0%と最も多く、次いで「いろんな子と力を合わせて勉強や運動がしやすい」が28.1%、「ひとりひとりの活躍の場が増える」が18.1%などとなっている。

(4) 学校がよくないなと感じる点

問 13. 学校がよくないなと感じる点がありますか。(複数回答：2つまで)



【小学生】

「特になし」が38.8%と最も多く、次いで「何か問題があったときに先生に気づかれにくい」が30.5%、「友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない」が18.7%などとなっている。

【中学生】

「何か問題があったときに先生に気づかれにくい」が38.6%と最も多く、次いで「特になし」が26.9%、「友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない」が18.8%などとなっている。

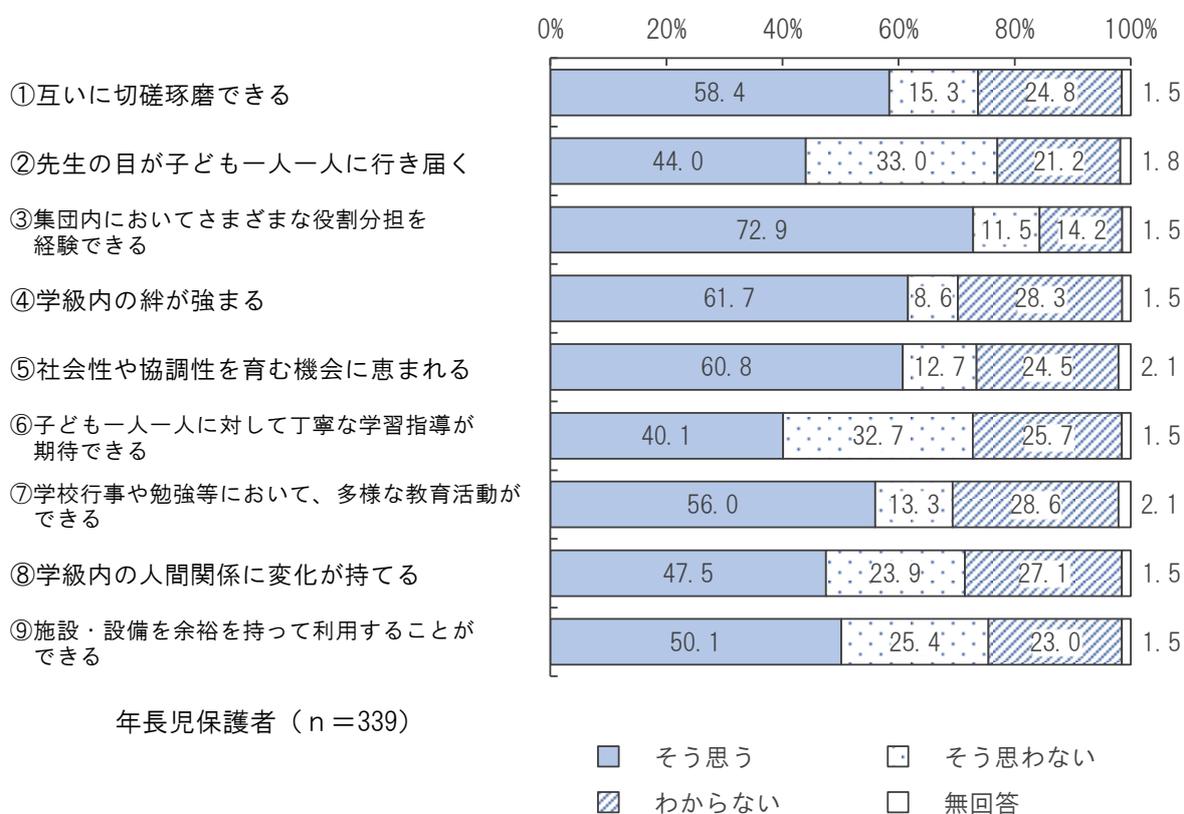
VI 調査の結果
【裾野市の教育のあり方に関すること】
《保護者・市民》

VI 調査の結果【裾野市の教育のあり方に関すること】《保護者・市民》

(1) 小学5年生の教育環境 [平均児童数]

問1. お子さんの出身小学校・お住まいの学区の5年生の1学級の平均児童数をご覧になり教育環境をどう思いますか。(それぞれ単数回答)

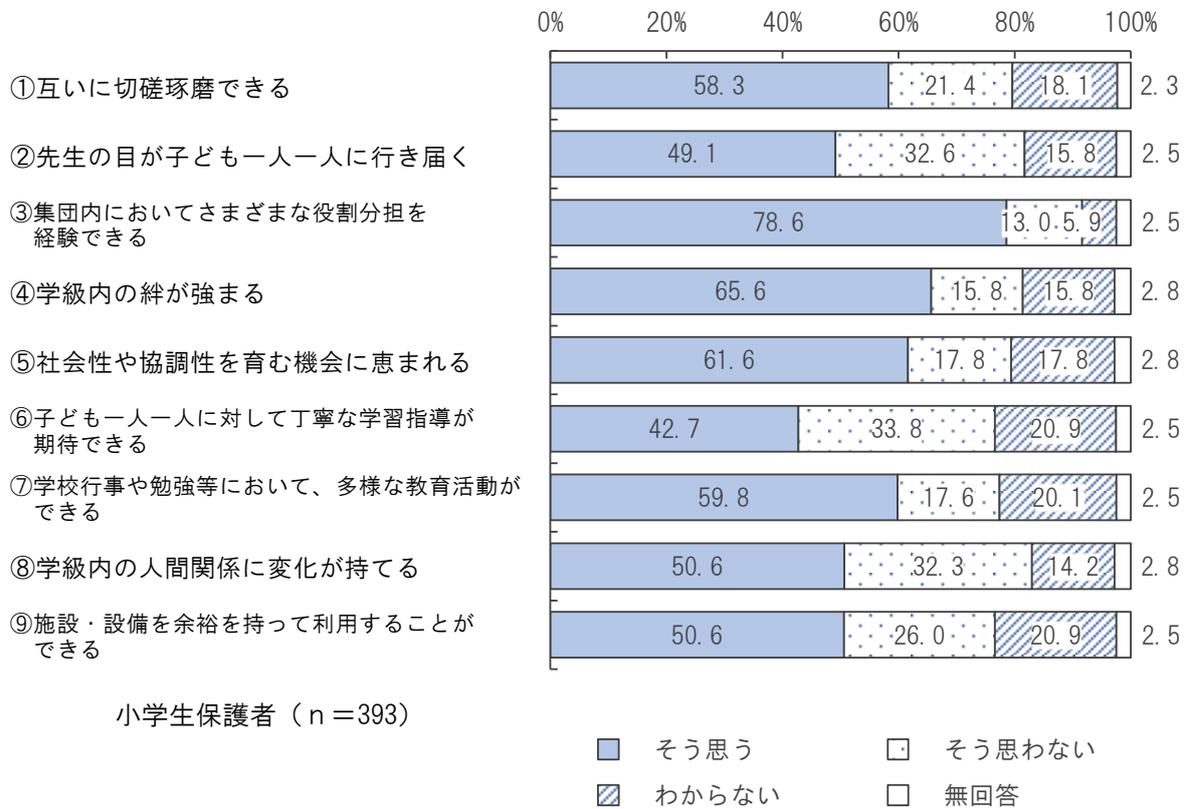
【年長児保護者】



【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは《③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる》(72.9%)で、《④学級内の絆が強まる》(61.7%)、《⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる》(60.8%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《②先生が目子ども一人一人に行き届く》(33.0%)で、《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(32.7%)、《⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる》(25.4%)が続いている。

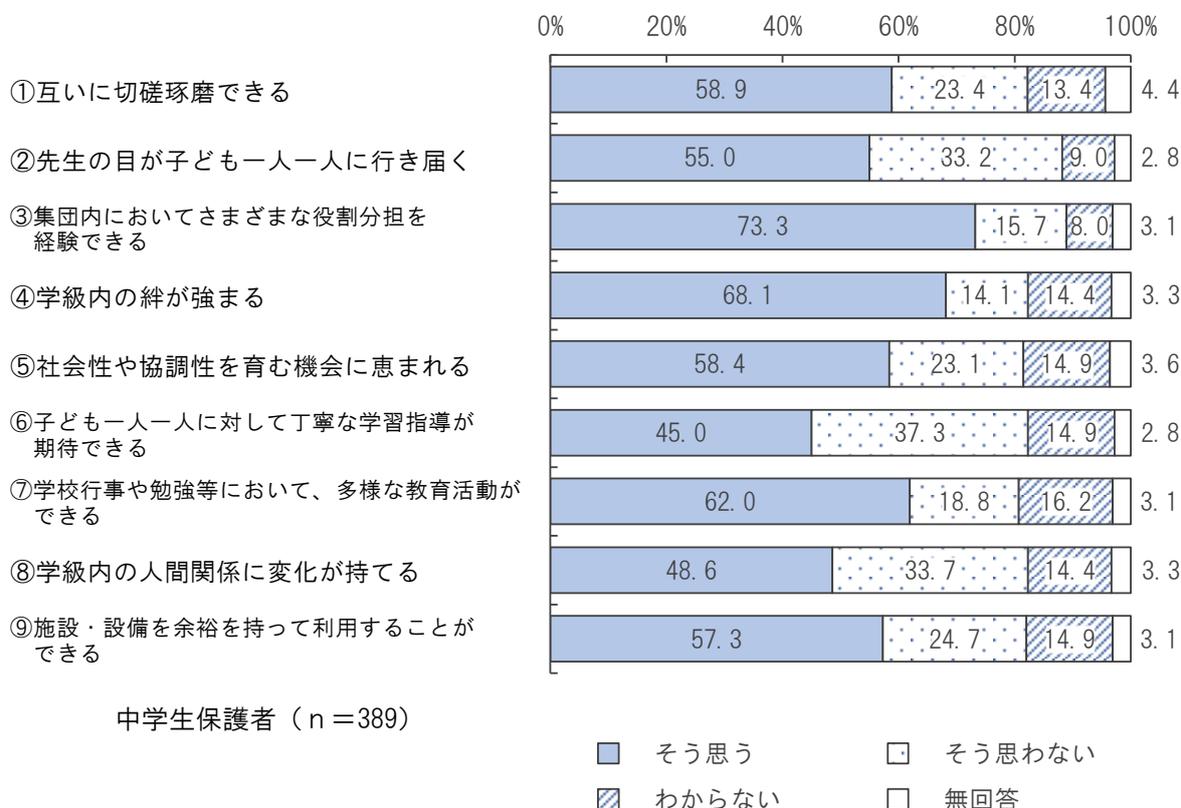
【小学生保護者】



【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは「③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる」(78.6%)で、「④学級内の絆が強まる」(65.6%)、「⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる」(61.6%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは「⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる」(33.8%)で、「②先生が目子ども一人一人に行き届く」(32.6%)、「⑧学級内の人間関係に変化が持てる」(32.3%)が続いている。

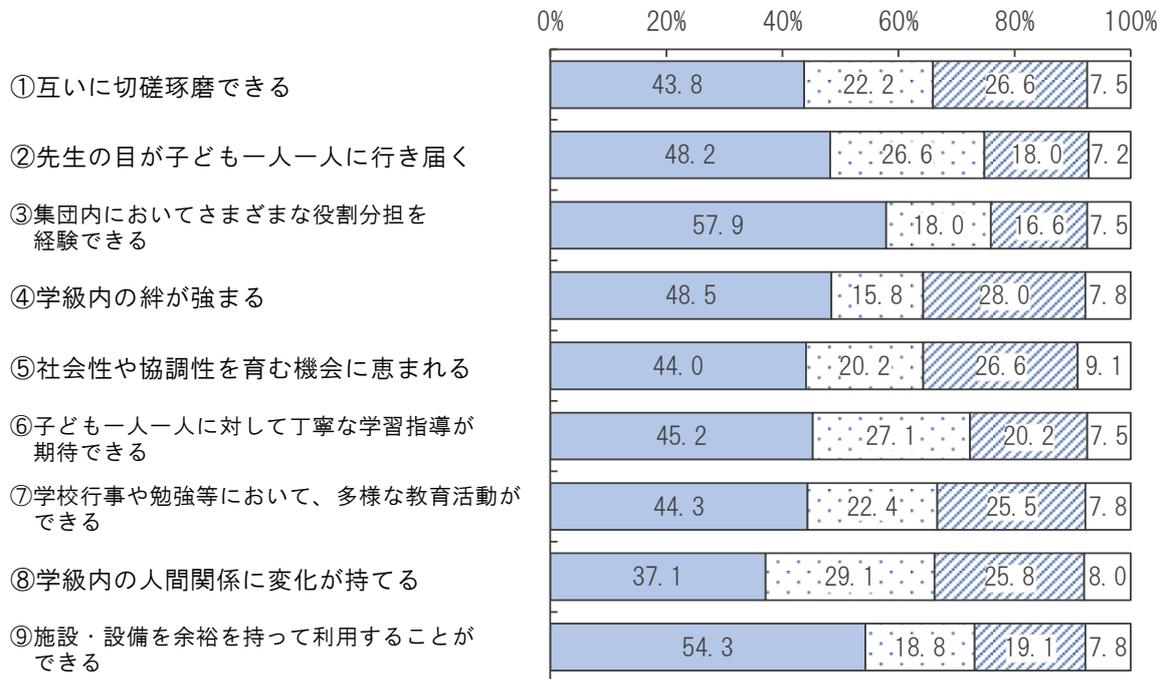
【中学生保護者】



【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる》(73.3%)で、《④学級内の絆が強まる》(68.1%)、《⑦学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる》(62.0%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(37.3%)で、《⑧学級内の人間関係に変化が持てる》(33.7%)、《②先生が目子ども一人一人に行き届く》(33.2%)が続いている。

【市民】



市民 (n=361)

■ そう思う □ そう思わない
 ▨ わからない □ 無回答

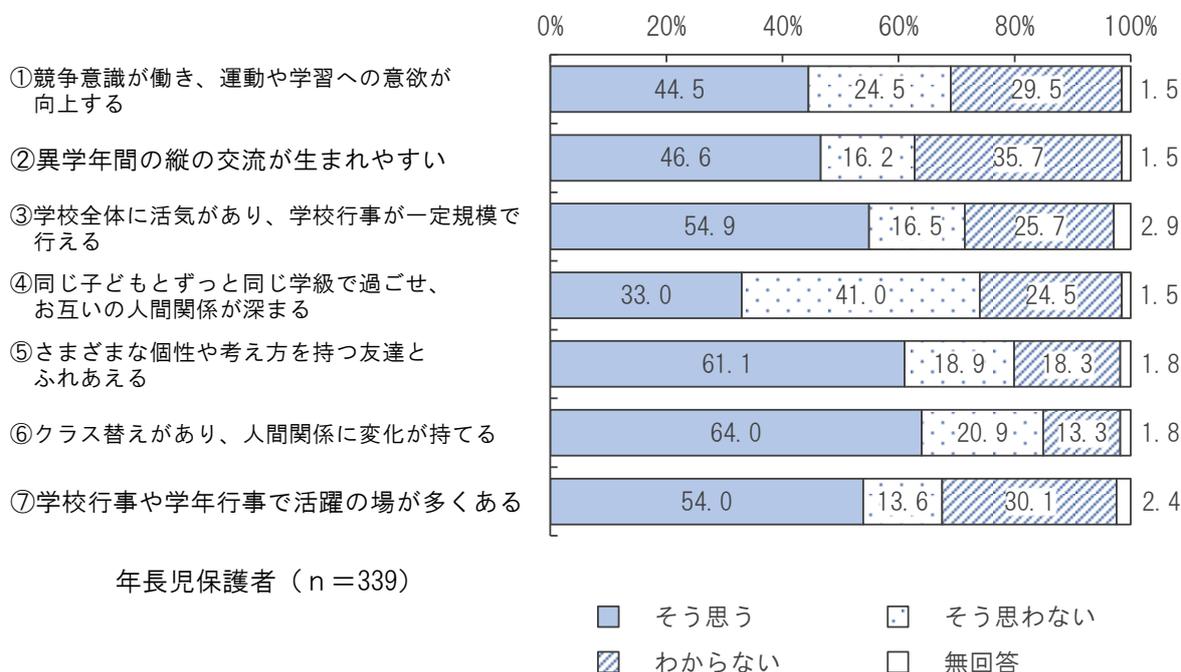
【市民】

「そう思う」が最も多いのは「③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる」(57.9%)で、「⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる」(54.3%)、「④学級内の絆が強まる」(48.5%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは「⑧学級内の人間関係に変化が持てる」(29.1%)で、「⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる」(27.1%)、「②先生が目子ども一人一人に行き届く」(26.6%)が続いている。

(2) 小学5年生の教育環境 [学級数]

問2. お子さんの出身小学校・お住まいの学区の5年生の学級数に関する資料を参考にし、教育環境をどう思いますか。(それぞれ単数回答)

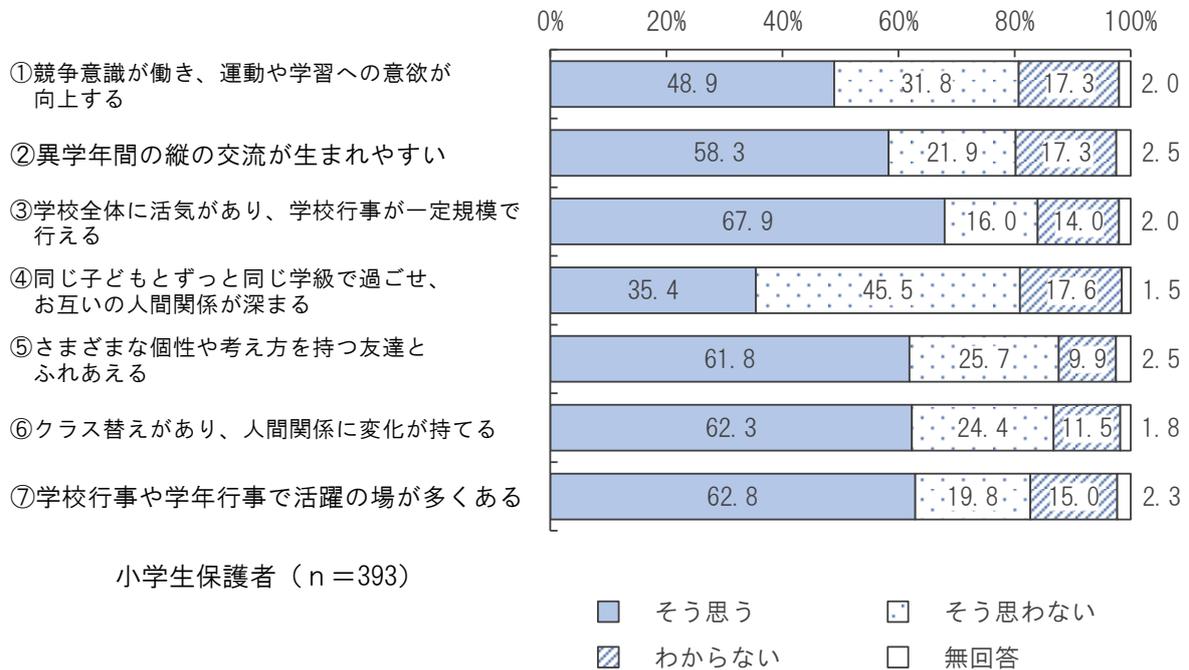
【年長児保護者】



【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは《⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる》(64.0%)で、《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(61.1%)、《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》(54.9%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる》(41.0%)で、《①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する》(24.5%)、《⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる》(20.9%)が続いている。

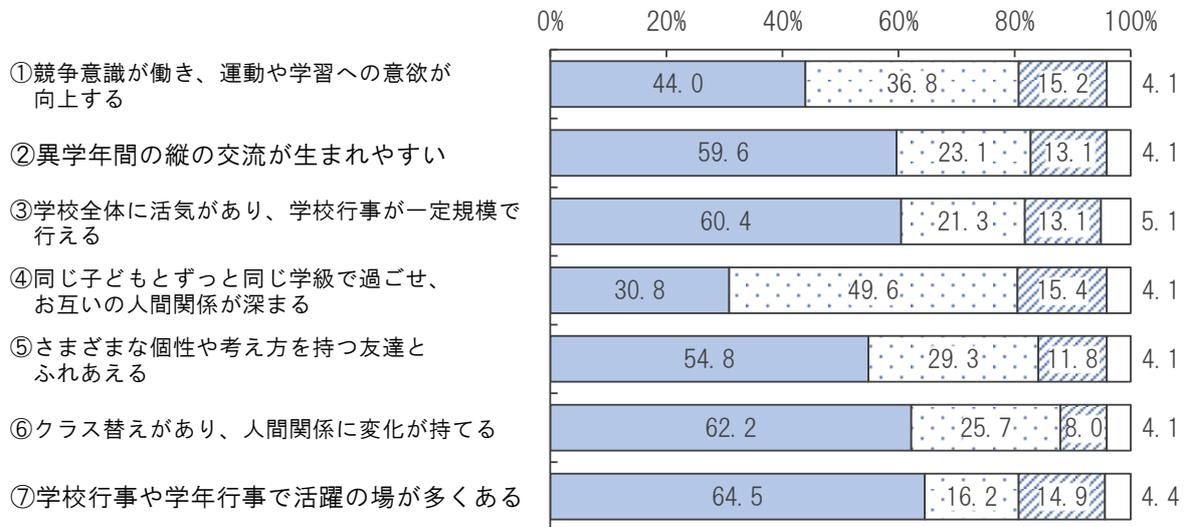
【小学生保護者】



【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは「③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える」(67.9%)で、「⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある」(62.8%)、「⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる」(62.3%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは「④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる」(45.5%)で、「①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する」(31.8%)、「⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる」(25.7%)が続いている。

【中学生保護者】



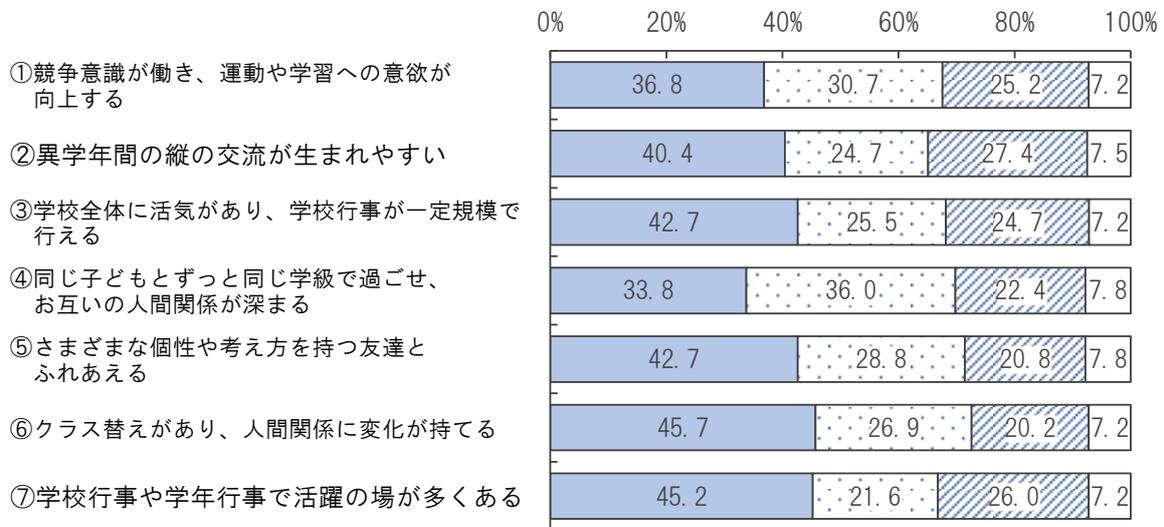
中学生保護者 (n=389)

■ そう思う □ そう思わない
 ▨ わからない □ 無回答

【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある》(64.5%)で、《⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる》(62.2%)、《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》(60.4%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる》(49.6%)で、《①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する》(36.8%)、《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(29.3%)が続いている。

【市民】



市民 (n=361)

■ そう思う □ そう思わない
 ▨ わからない □ 無回答

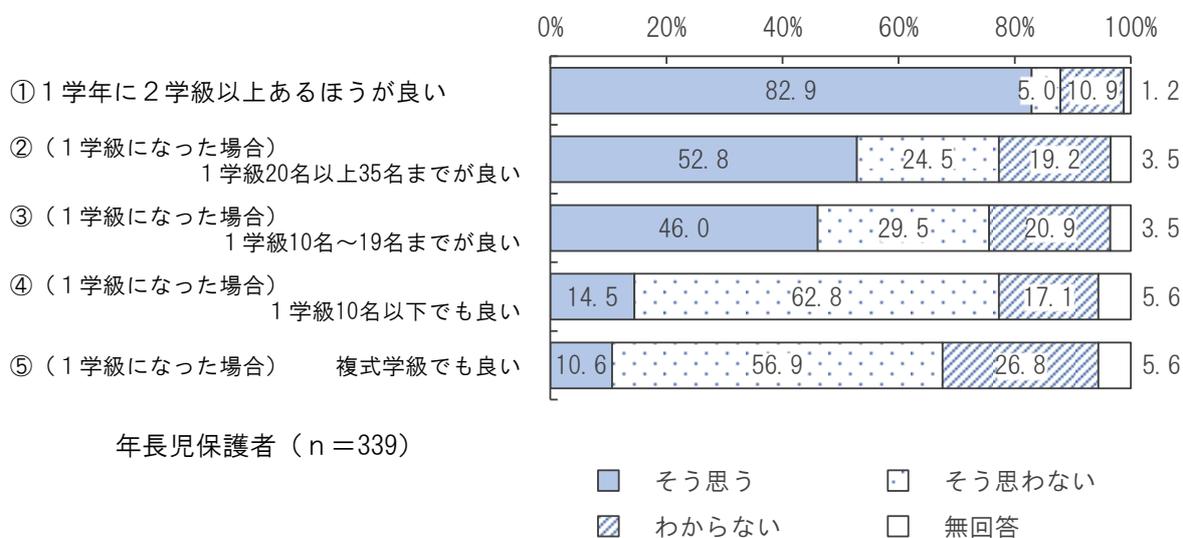
【市民】

「そう思う」が最も多いのは《⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる》(45.7%)で、《⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある》(45.2%)、《③学校全体に活気があり学校行事が一定規模で行える》、《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(それぞれ42.7%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる》(36.0%)で、《①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する》(30.7%)、《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(28.8%)が続いている。

(3) 裾野市の小学校規模

問3. 裾野市の小学校規模についてどう思いますか。(それぞれ単数回答)

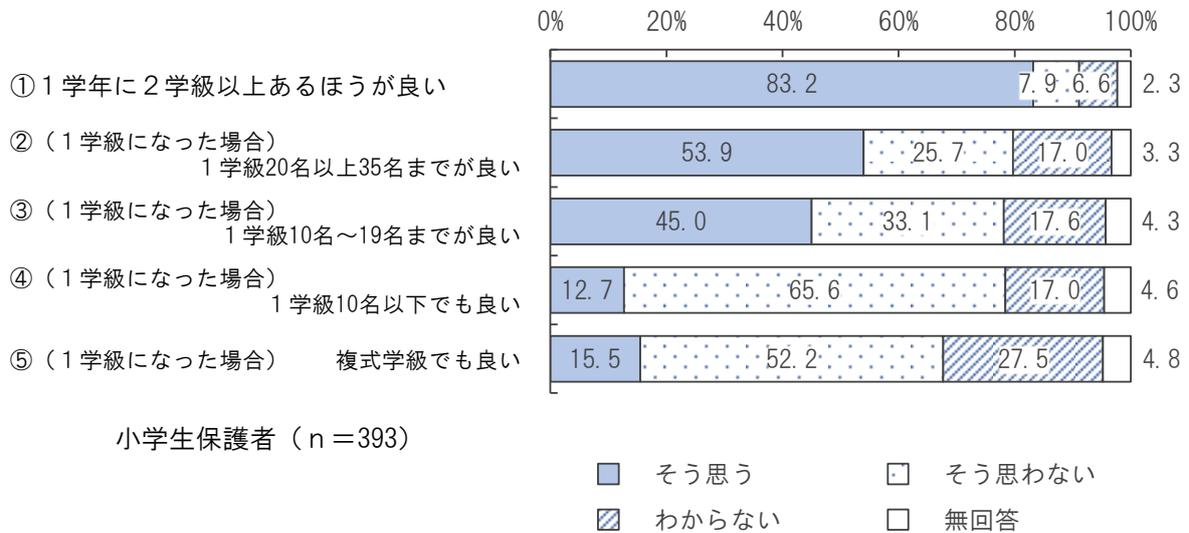
【年長児保護者】



【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは《① 1学年に2学級以上あるほうが良い》(82.9%)で、《② (1学級になった場合) 1学級20名以上35名までが良い》(52.8%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(46.0%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④ (1学級になった場合) 1学級10名以下でも良い》(62.8%)で、《⑤ (1学級になった場合) 複式学級でも良い》(56.9%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(29.5%)が続いている。

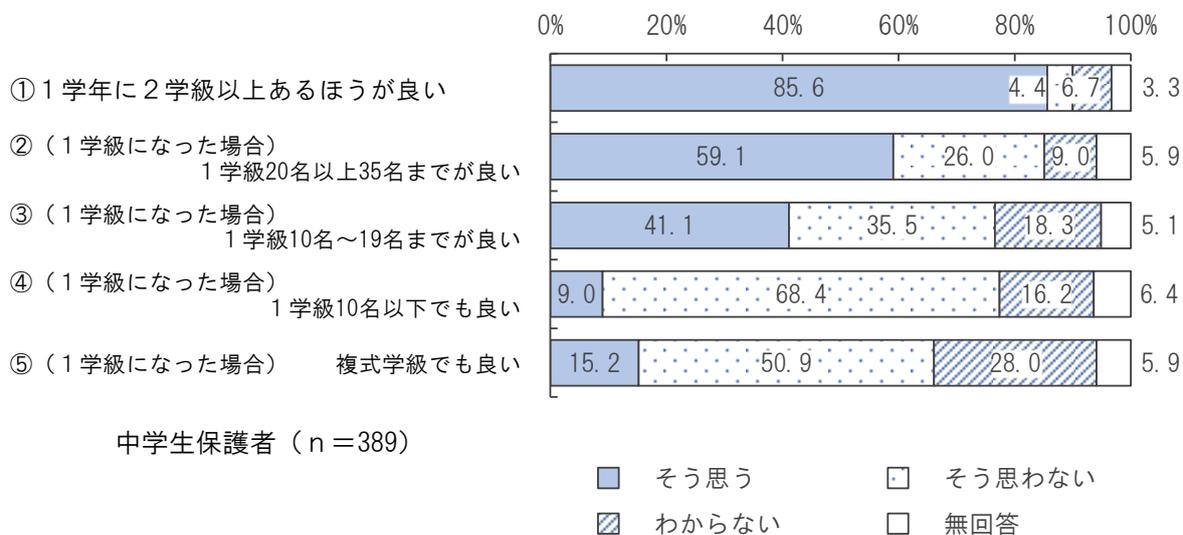
【小学生保護者】



【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《① 1学年に2学級以上あるほうが良い》(83.2%)で、《② (1学級になった場合) 1学級20名以上35名までが良い》(53.9%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(45.0%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④ (1学級になった場合) 1学級10名以下でも良い》(65.6%)で、《⑤ (1学級になった場合) 複式学級でも良い》(52.2%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(33.1%)が続いている。

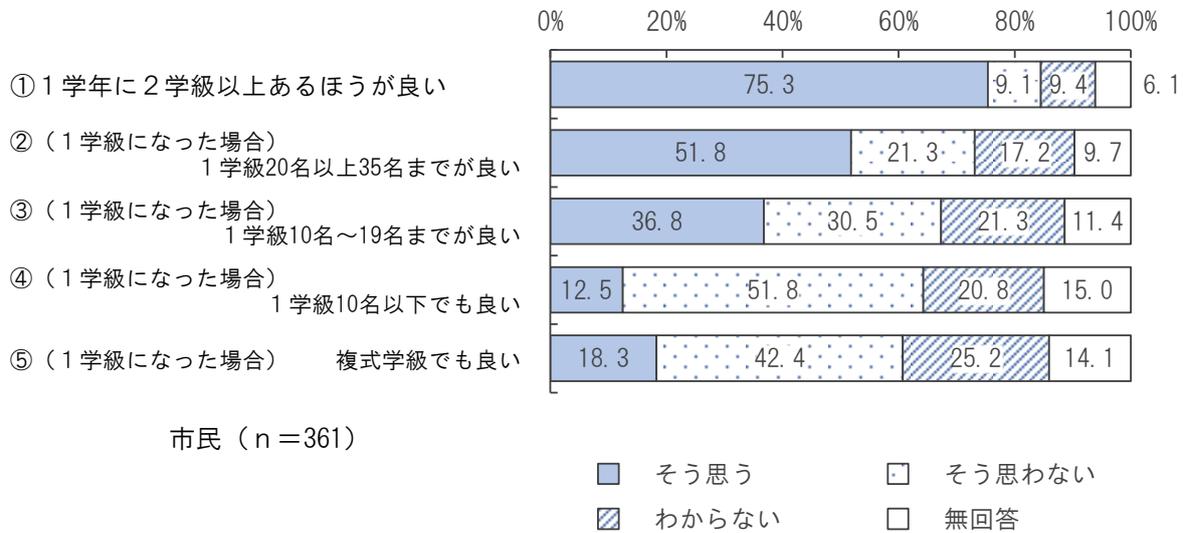
【中学生保護者】



【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《① 1学年に2学級以上あるほうが良い》(85.6%)で、《② (1学級になった場合) 1学級20名以上35名までが良い》(59.1%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(41.1%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④ (1学級になった場合) 1学級10名以下でも良い》(68.4%)で、《⑤ (1学級になった場合) 複式学級でも良い》(50.9%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(35.5%)が続いている。

【市民】



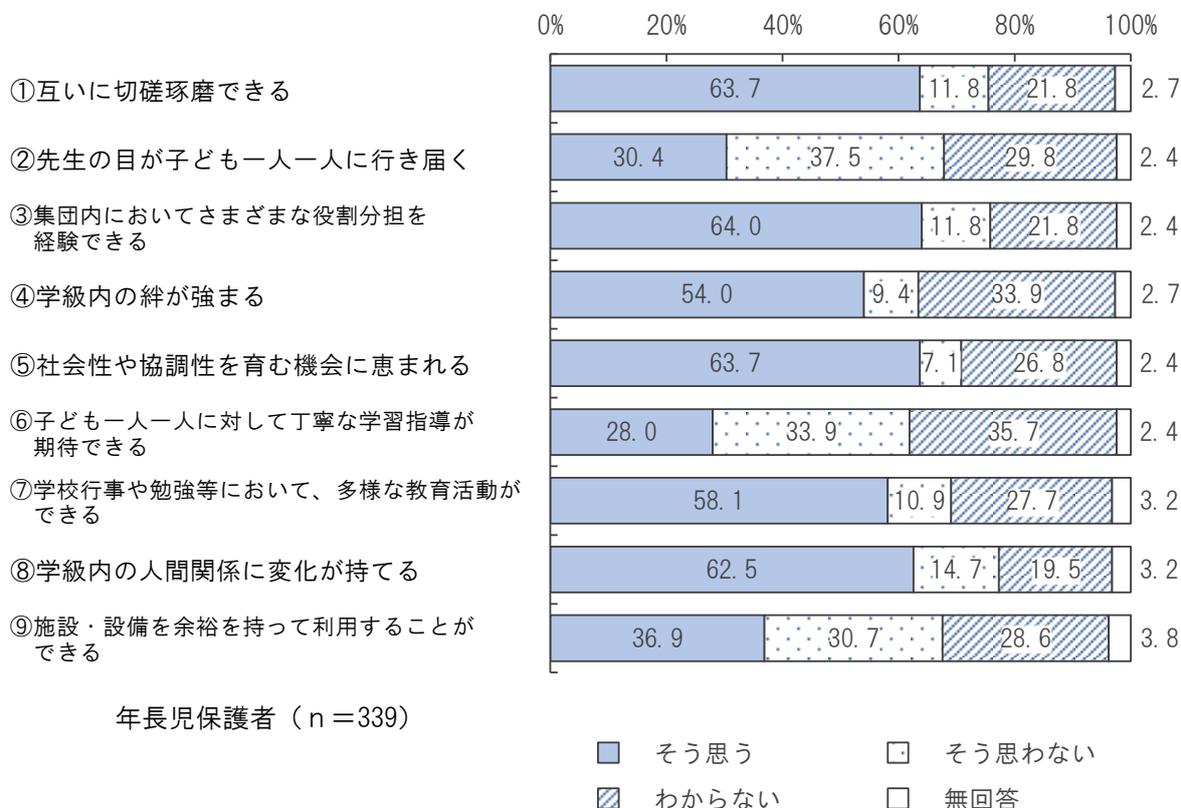
【市民】

「そう思う」が最も多いのは《① 1学年に2学級以上あるほうが良い》(75.3%)で、《② (1学級になった場合) 1学級20名以上35名までが良い》(51.8%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(36.8%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④ (1学級になった場合) 1学級10名以下でも良い》(51.8%)で、《⑤ (1学級になった場合) 複式学級でも良い》(42.4%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(30.5%)が続いている。

(4) 中学2年生の教育環境 [平均生徒数]

問4. お子さんが通学している中学校・お住まいの学区の2年生の1学級の平均生徒数をご覧になり教育環境をどう思いますか。(それぞれ単数回答)

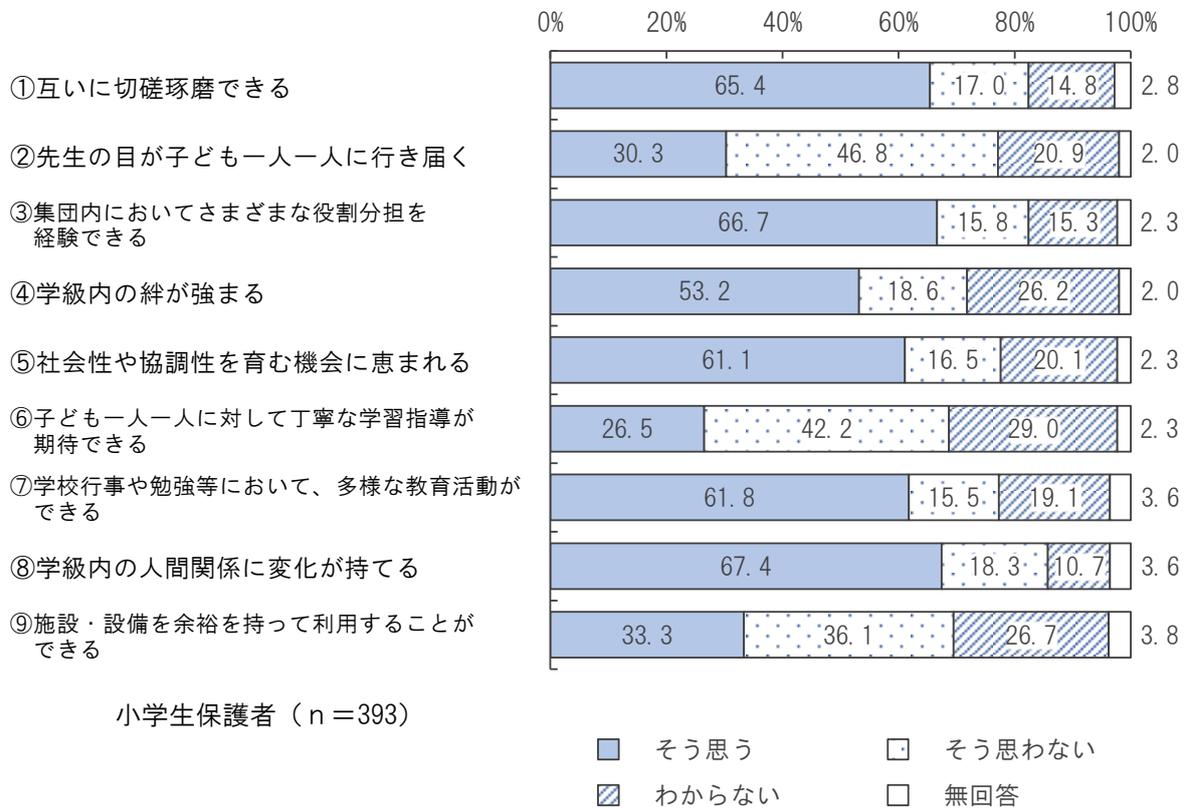
【年長児保護者】



【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは《③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる》(64.0%)で、《①互いに切磋琢磨できる》、《⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる》(それぞれ63.7%)、《⑧学級内の人間関係に変化が持てる》(62.5%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《②先生が目子ども一人一人に行き届く》(37.5%)で、《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(33.9%)、《⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる》(30.7%)が続いている。

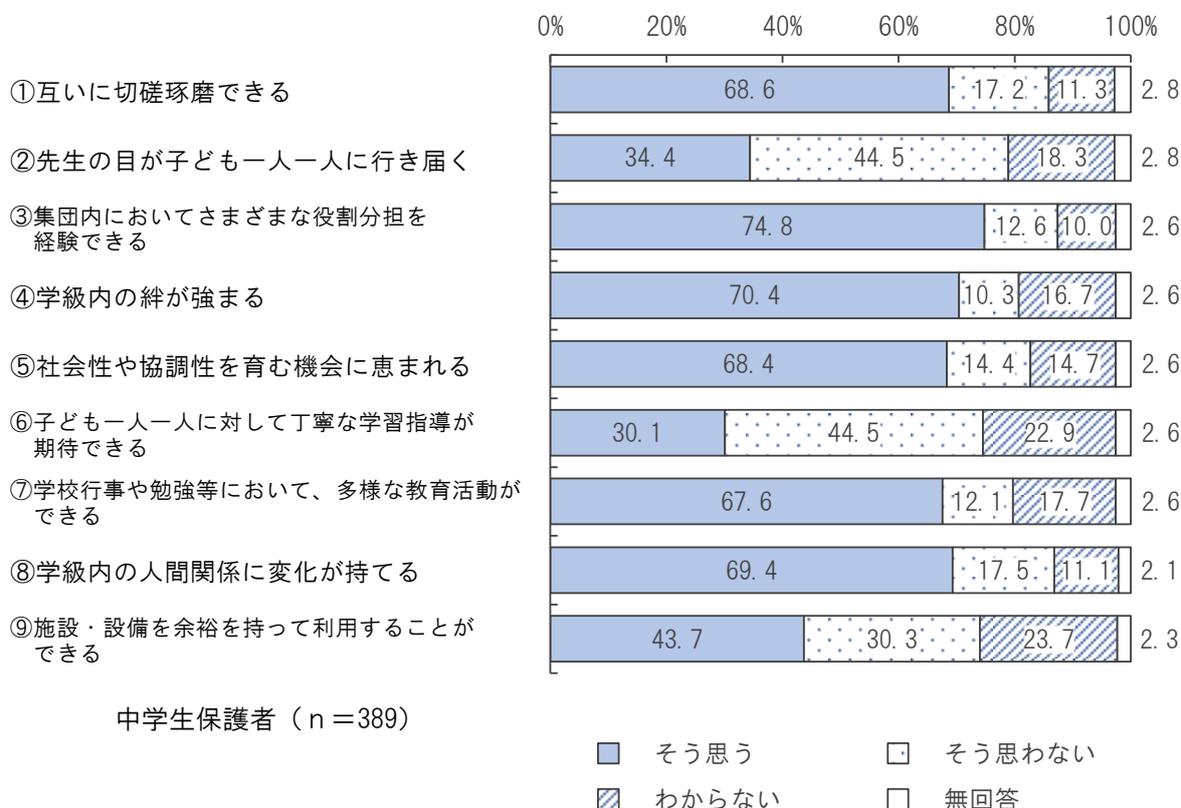
【小学生保護者】



【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは「⑧学級内の人間関係に変化が持てる」(67.4%)で、「③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる」(66.7%)、「①互いに切磋琢磨できる」(65.4%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは「②先生が目子ども一人一人に行き届く」(46.8%)で、「⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる」(42.2%)、「⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる」(36.1%)が続いている。

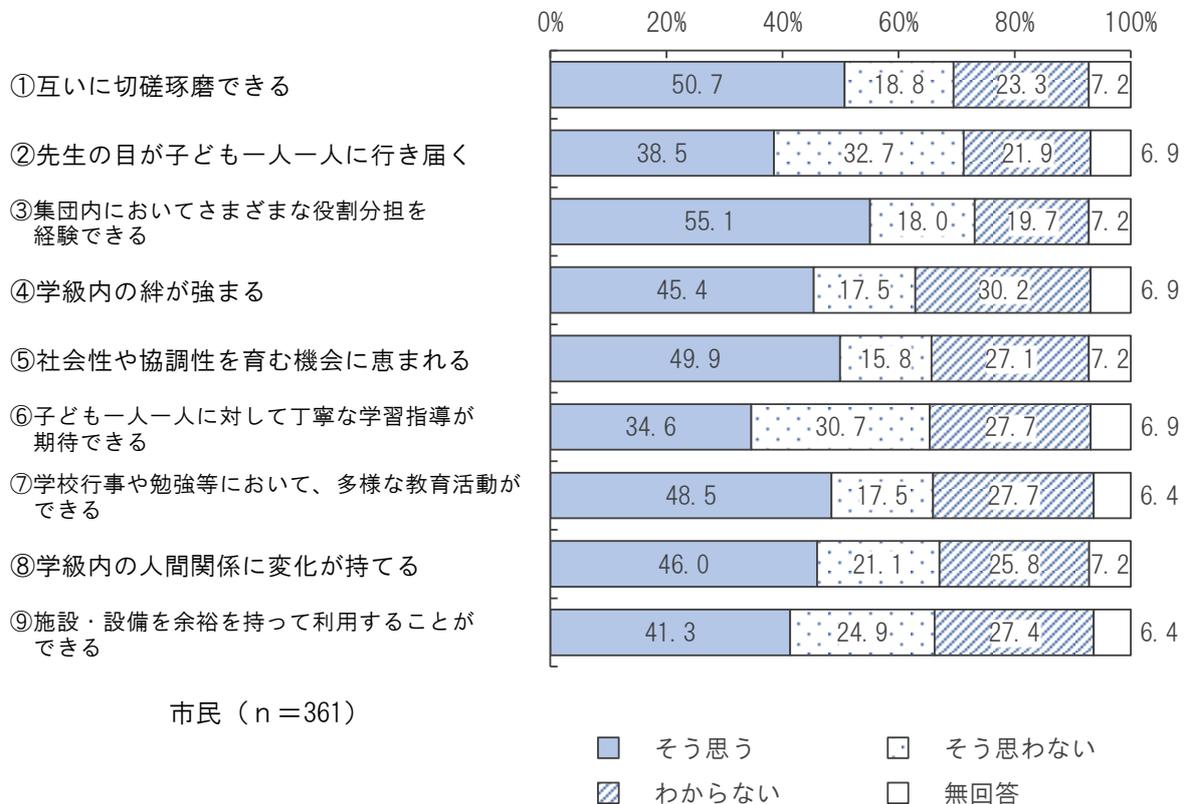
【中学生保護者】



【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる》(74.8%)で、《④学級内の絆が強まる》(70.4%)、《⑧学級内の人間関係に変化が持てる》(69.4%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《②先生が目子ども一人一人に行き届く》、《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(それぞれ44.5%)で、《⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる》(30.3%)、《⑧学級内の人間関係に変化が持てる》(17.5%)が続いている。

【市民】



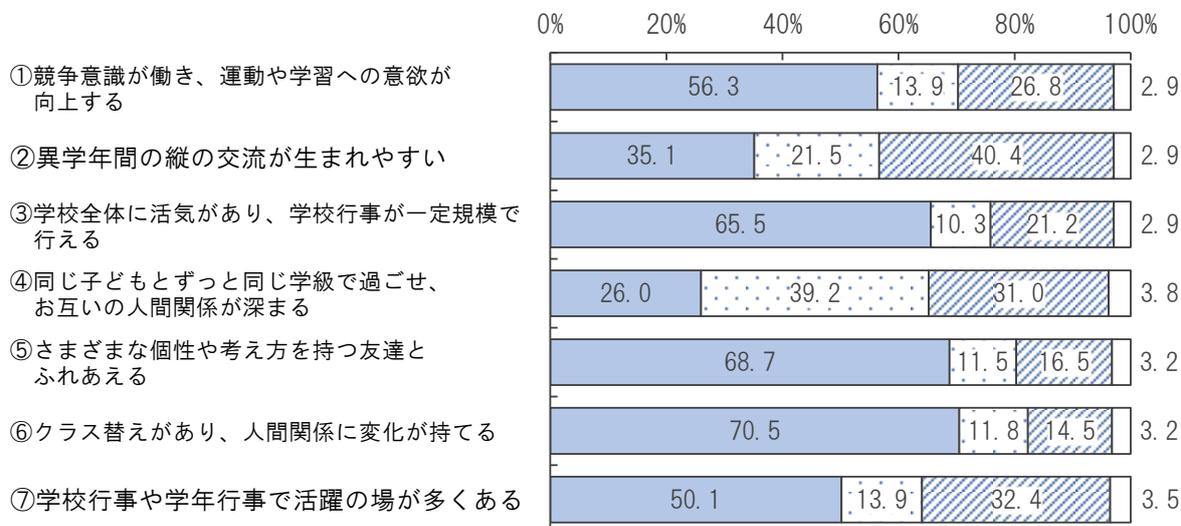
【市民】

「そう思う」が最も多いのは「③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる」(55.1%)で、「①互いに切磋琢磨できる」(50.7%)、「⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる」(49.9%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは「②先生が目が子ども一人一人に行き届く」(32.7%)で、「⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる」(30.7%)、「⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる」(24.9%)が続いている。

(5) 中学2年生の教育環境 [学級数]

問5. お子さんが通学している中学校・お住まいの学区の2年生の学級数に関する資料を参考にし、教育環境をどう思いますか。(それぞれ単数回答)

【年長児保護者】



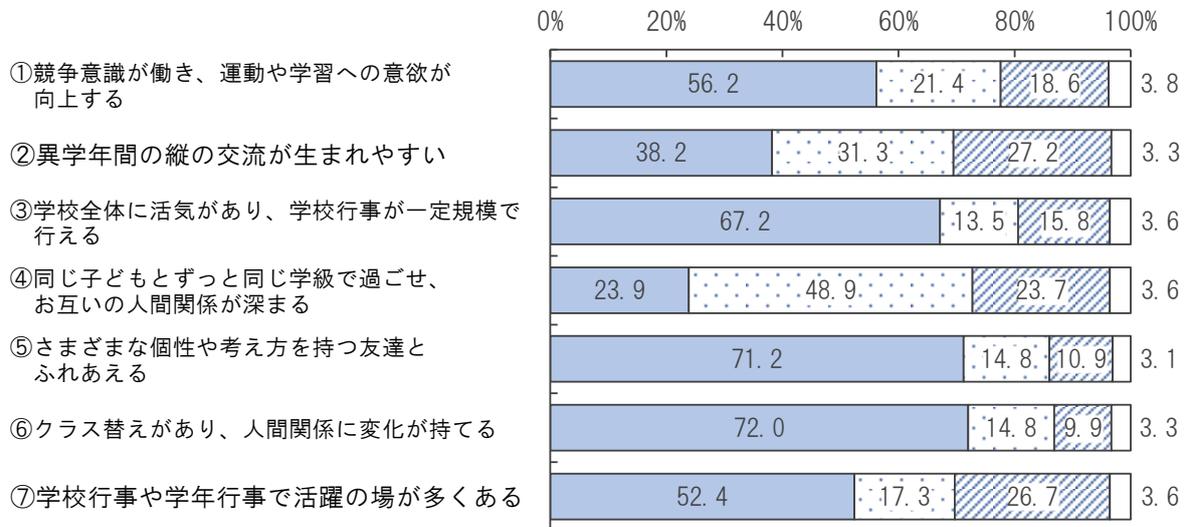
年長児保護者 (n=339)

■ そう思う □ そう思わない
 ▨ わからない □ 無回答

【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは《⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる》(70.5%)で、《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(68.7%)、《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》(65.5%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる》(39.2%)で、《②異学年間の縦の交流が生まれやすい》(21.5%)、《①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する》、《⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある》(それぞれ13.9%)が続いている。

【小学生保護者】



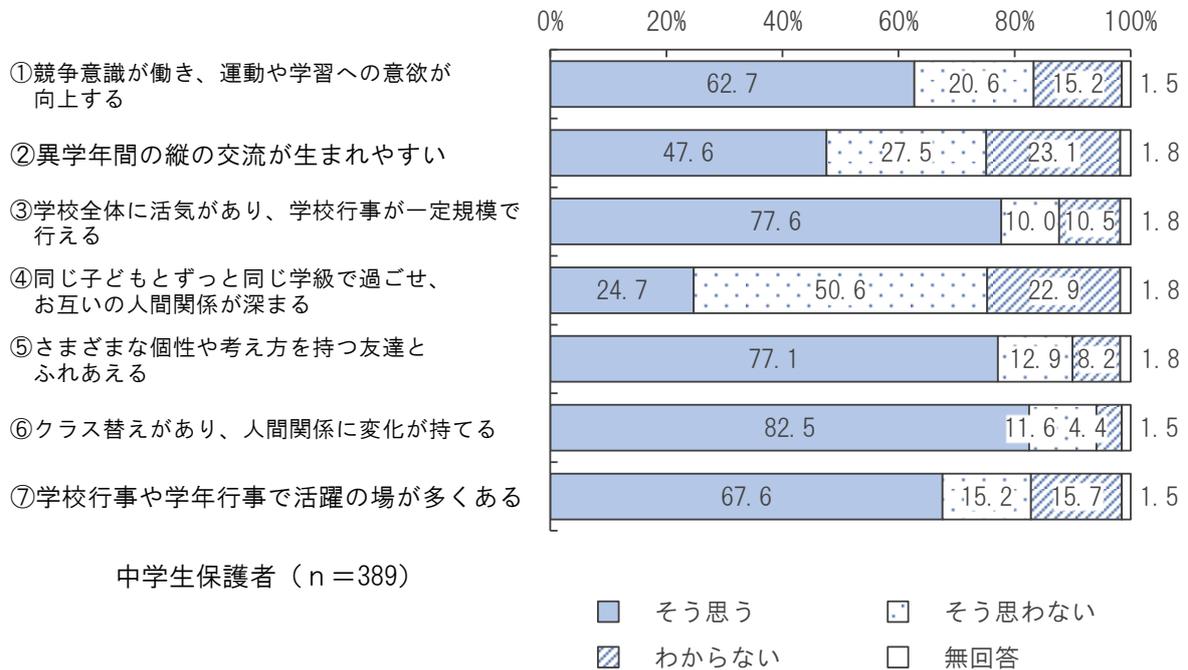
小学生保護者 (n=393)

- そう思う
- そう思わない
- ▨ わからない
- 無回答

【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは「⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる」(72.0%)で、「⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる」(71.2%)、「③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える」(67.2%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは「④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる」(48.9%)で、「②異学年間の縦の交流が生まれやすい」(31.3%)、「①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する」(21.4%)が続いている。

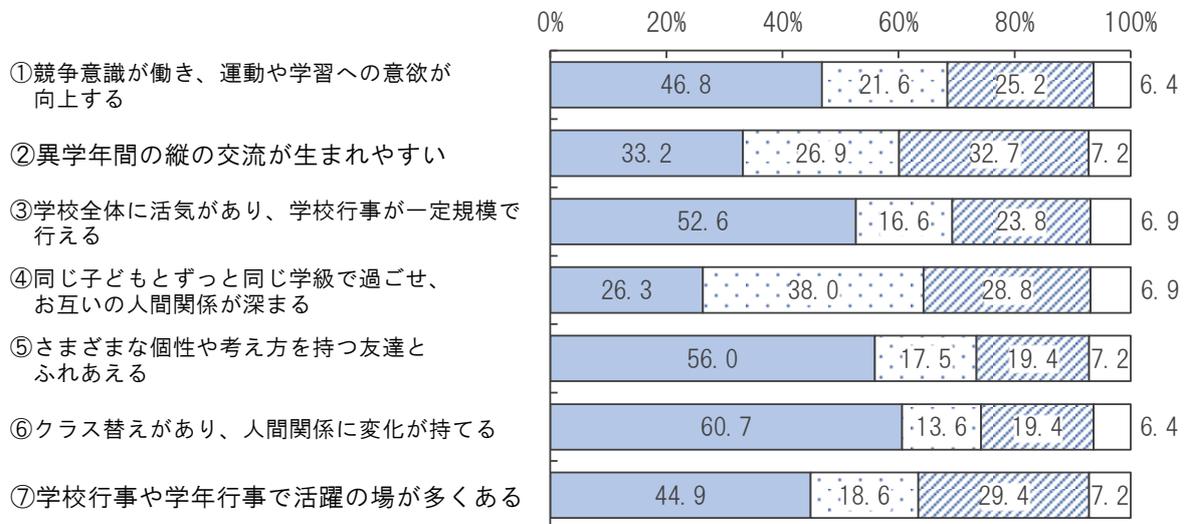
【中学生保護者】



【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる》(82.5%)で、《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》(77.6%)、《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(77.1%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる》(50.6%)で、《②異学年間の縦の交流が生まれやすい》(27.5%)、《①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する》(20.6%)が続いている。

【市民】



市民 (n=361)

■ そう思う □ そう思わない
 ▨ わからない □ 無回答

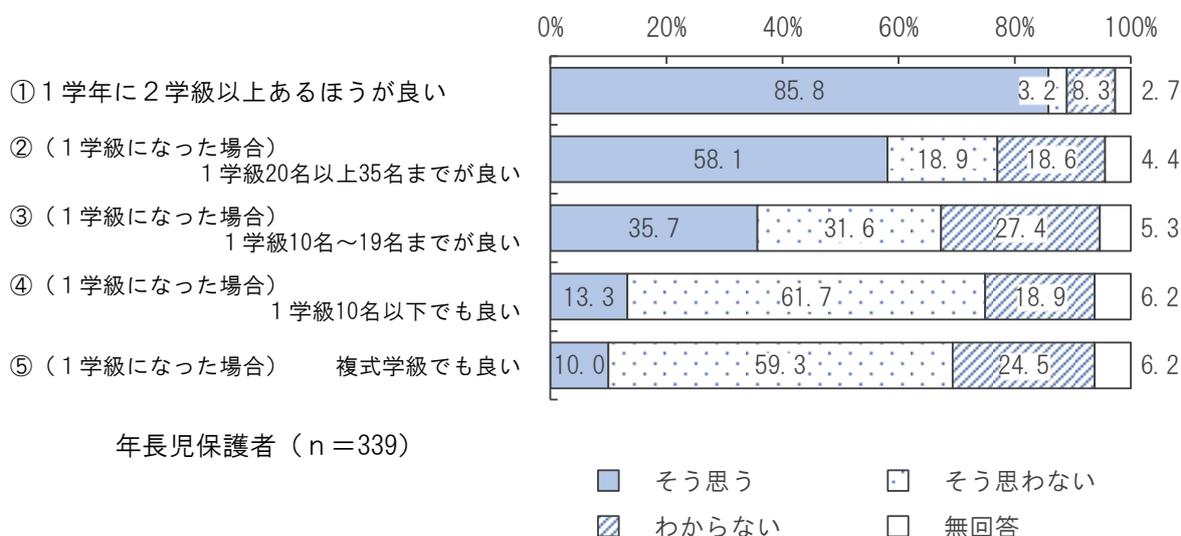
【市民】

「そう思う」が最も多いのは《⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる》(60.7%)で、《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(56.0%)、《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》(52.6%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる》(38.0%)で、《②異学年間の縦の交流が生まれやすい》(26.9%)、《①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する》(21.6%)が続いている。

(6) 裾野市の中学校規模

問6. 裾野市の中学校規模についてどう思いますか。(それぞれ単数回答)

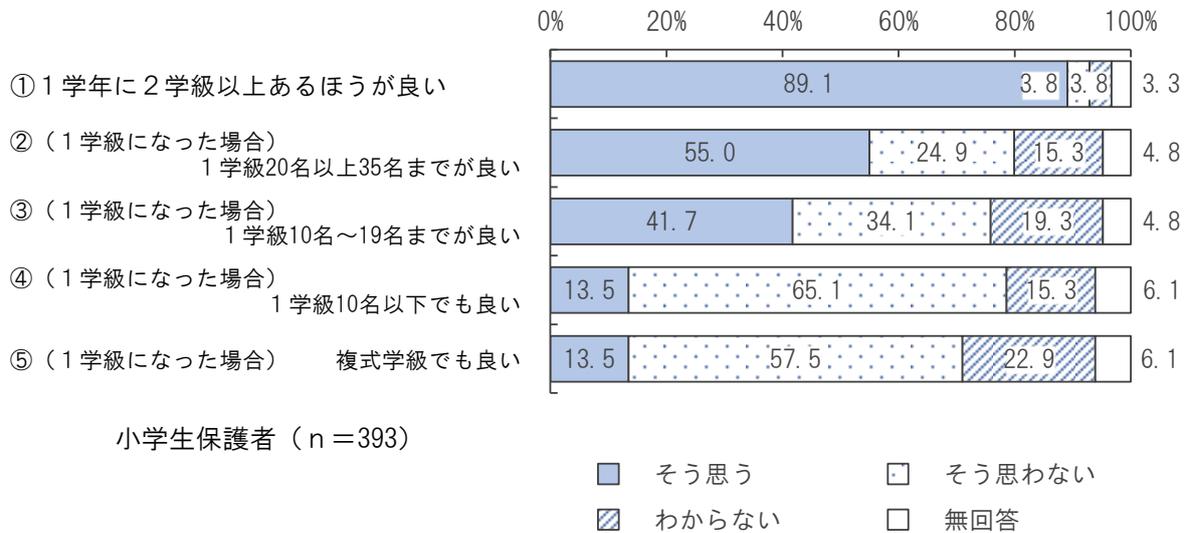
【年長児保護者】



【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは《① 1学年に2学級以上あるほうが良い》(85.8%)で、《② (1学級になった場合) 1学級20名以上35名までが良い》(58.1%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(35.7%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④ (1学級になった場合) 1学級10名以下でも良い》(61.7%)で、《⑤ (1学級になった場合) 複式学級でも良い》(59.3%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(31.6%)が続いている。

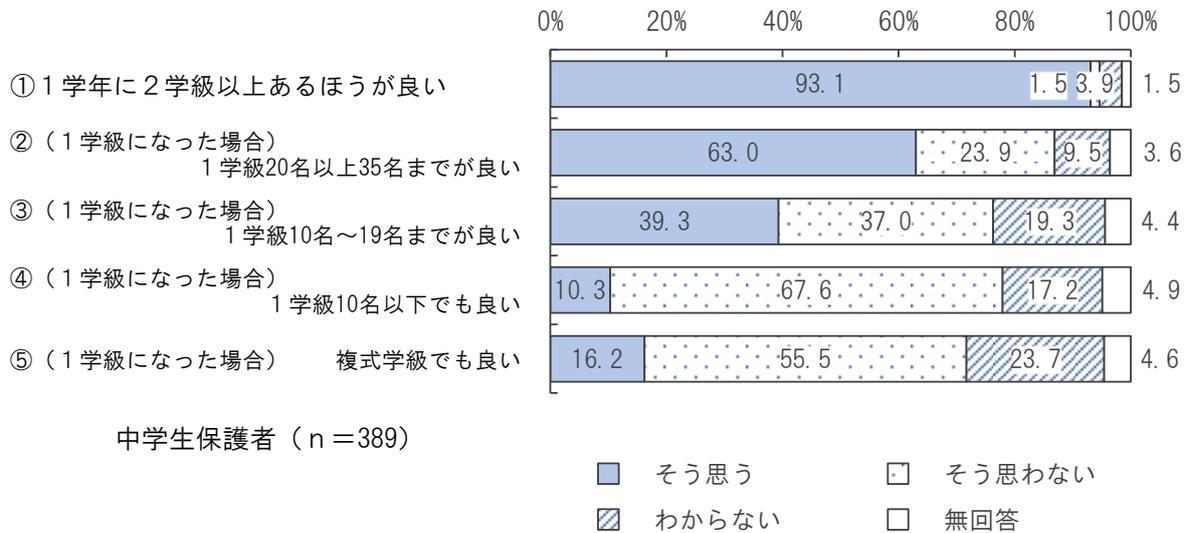
【小学生保護者】



【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《① 1学年に2学級以上あるほうが良い》(89.1%)で、《② (1学級になった場合) 1学級20名以上35名までが良い》(55.0%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(41.7%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④ (1学級になった場合) 1学級10名以下でも良い》(65.1%)で、《⑤ (1学級になった場合) 複式学級でも良い》(57.5%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(34.1%)が続いている。

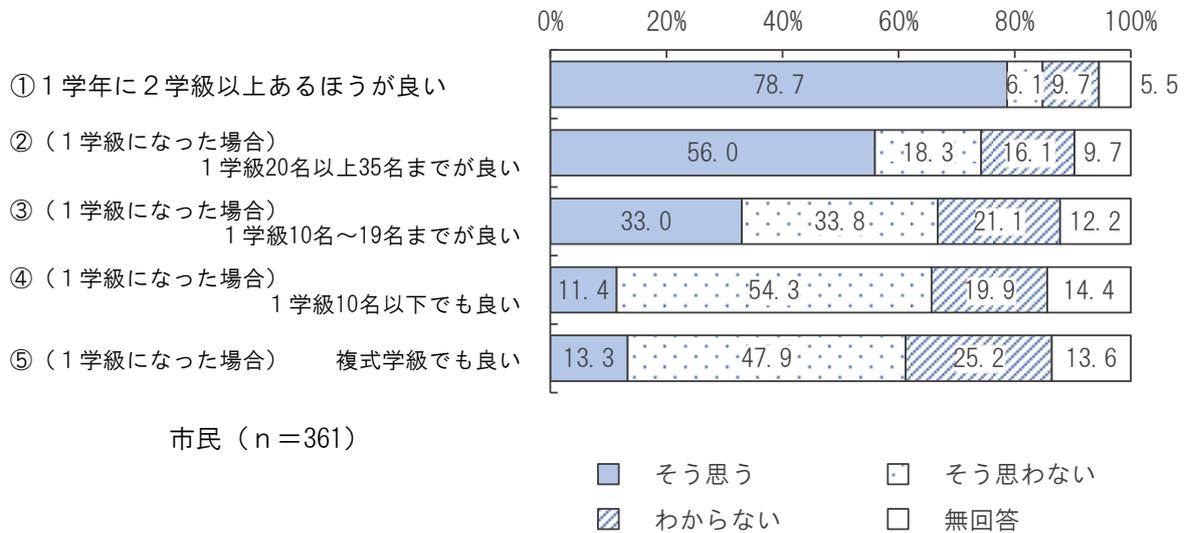
【中学生保護者】



【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《① 1学年に2学級以上あるほうが良い》(93.1%)で、《② (1学級になった場合) 1学級20名以上35名までが良い》(63.0%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(39.3%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④ (1学級になった場合) 1学級10名以下でも良い》(67.6%)で、《⑤ (1学級になった場合) 複式学級でも良い》(55.5%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(37.0%)が続いている。

【市民】

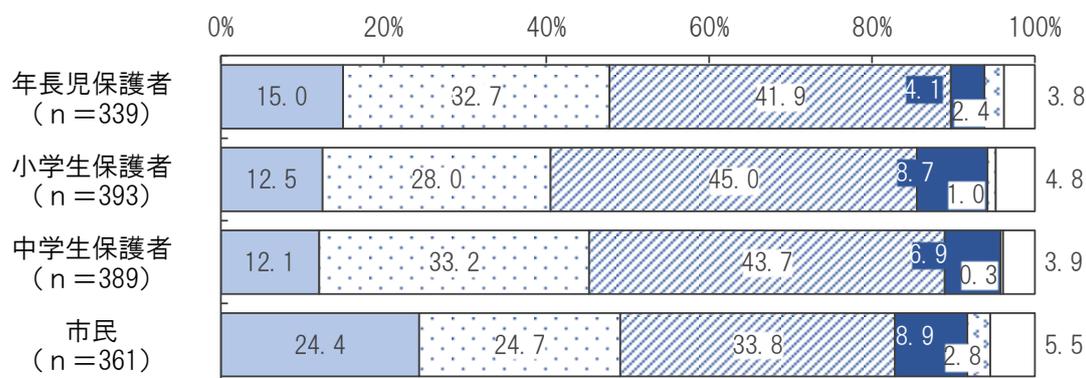


【市民】

「そう思う」が最も多いのは《① 1学年に2学級以上あるほうが良い》(78.7%)で、《② (1学級になった場合) 1学級20名以上35名までが良い》(56.0%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(33.0%)が続いている。一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④ (1学級になった場合) 1学級10名以下でも良い》(54.3%)で、《⑤ (1学級になった場合) 複式学級でも良い》(47.9%)、《③ (1学級になった場合) 1学級10名~19名までが良い》(33.8%)が続いている。

(7) これからの学校の規模や児童・生徒数についての検討

問7. 今後も少子化の進行により地域差はありますが、児童・生徒数の微減傾向が予測される中、裾野市としてこれからの学校の規模や児童・生徒数について検討していくべきだと思いますか。(単数回答)



- すべての学校について早急に検討していくべきである
- 児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである
- 児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうが良い
- 地域によって児童・生徒数に大きな差が生じたり、複式学級となったとしても、現在のままで良い
- その他
- 無回答

【年長児保護者】

「児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうが良い」が41.9%と最も多く、次いで「児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである」が32.7%、「すべての学校について早急に検討していくべきである」が15.0%などとなっている。

【小学生保護者】

「児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうが良い」が45.0%と最も多く、次いで「児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである」が28.0%、「すべての学校について早急に検討していくべきである」が12.5%などとなっている。

【中学生保護者】

「児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうが良い」が43.7%と最も多く、次いで「児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである」が33.2%、「すべての学校について早急に検討していくべきである」が12.1%などとなっている。

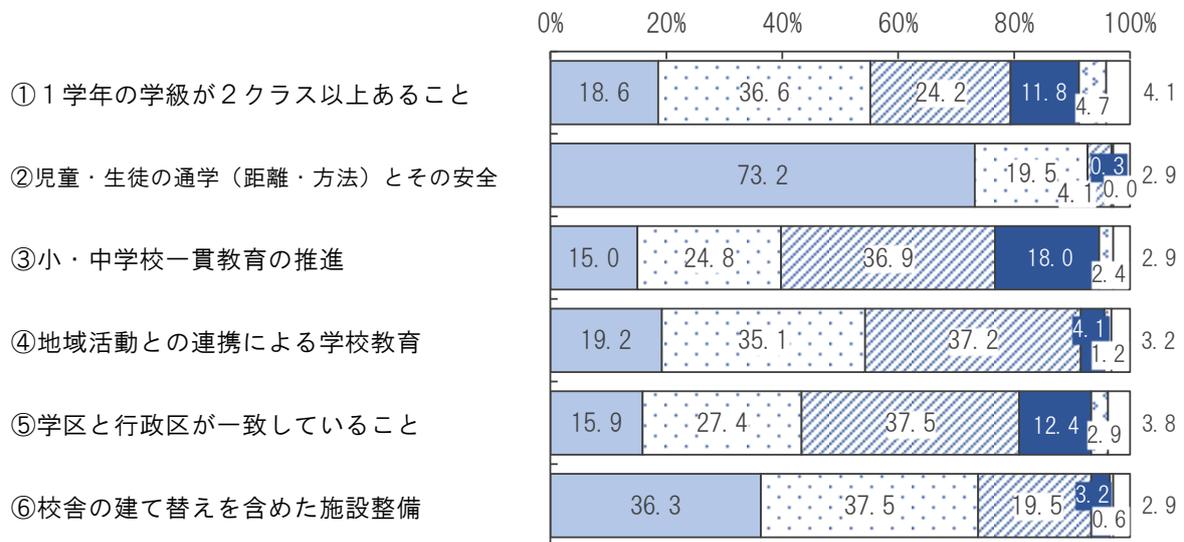
【市民】

「児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうが良い」が33.8%と最も多く、次いで「児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである」が24.7%、「すべての学校について早急に検討していくべきである」が24.4%などとなっている。

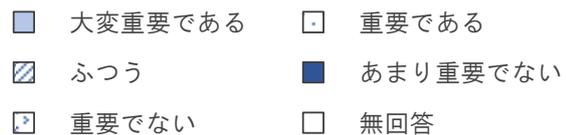
(8) これから子ども達が通う学校についての考え

問8. これから子ども達が通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか。(それぞれ単数回答)

【年長児保護者】



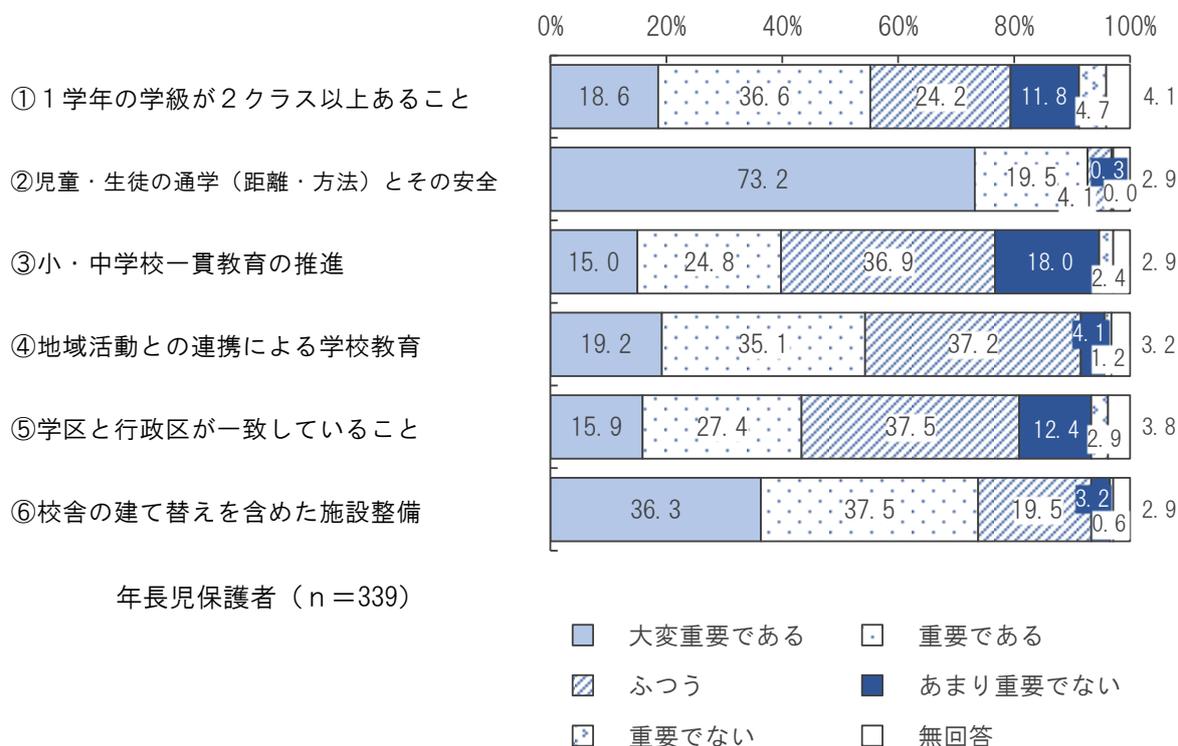
年長児保護者（n=339）



【年長児保護者】

「大変重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』が最も多いのは「②児童・生徒の通学（距離・方法）とその安全」（92.7%）で、「⑥校舎の建て替えを含めた施設整備」（73.8%）、「①1学年の学級が2クラス以上あること」（55.2%）が続いている。一方で、「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた『重要でない』が最も多いのは「③小・中学校一貫教育の推進」（20.4%）で、「①1学年の学級が2クラス以上あること」（16.5%）、「⑤学区と行政区が一致していること」（15.3%）が続いている。

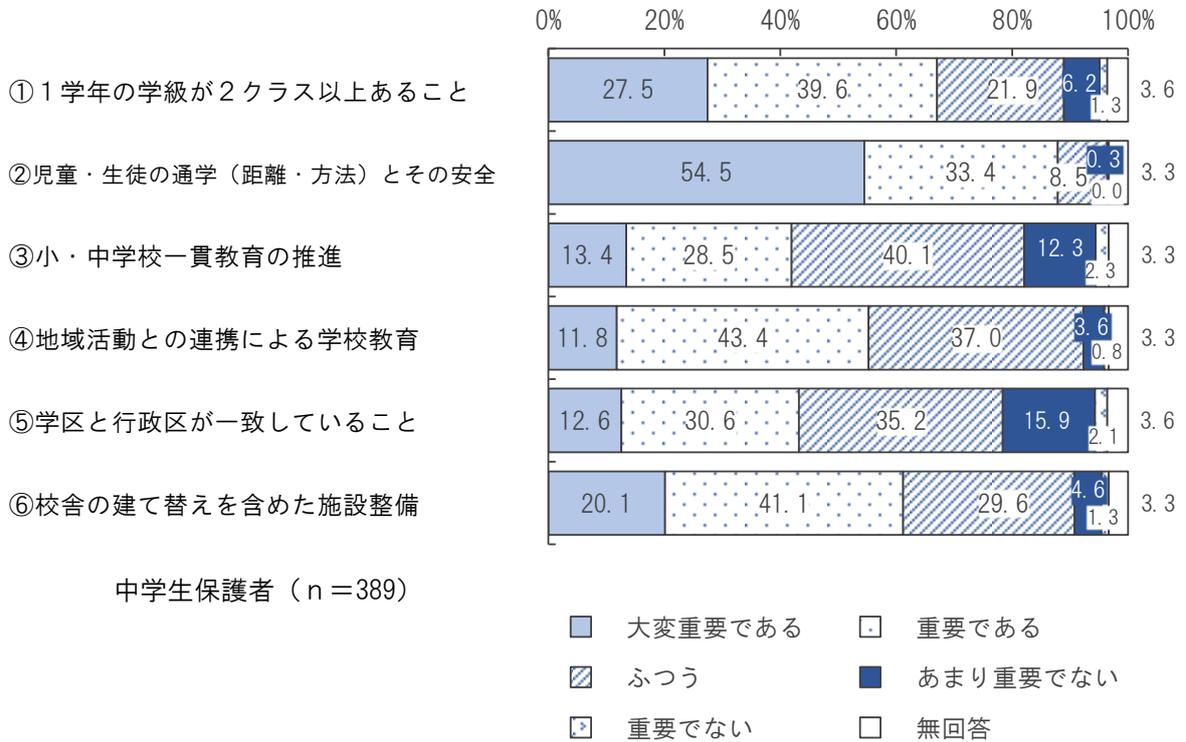
【小学生保護者】



【小学生保護者】

「大変重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』が最も多いのは《②児童・生徒の通学（距離・方法）とその安全》（90.9%）で、《①1学年の学級が2クラス以上あること》（66.4%）、《⑥校舎の建て替えを含めた施設整備》（62.6%）が続いている。一方で、「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた『重要でない』が最も多いのは《⑤学区と行政区が一致していること》（15.5%）で、《③小・中学校一貫教育の推進》（14.5%）、《①1学年の学級が2クラス以上あること》（8.7%）が続いている。

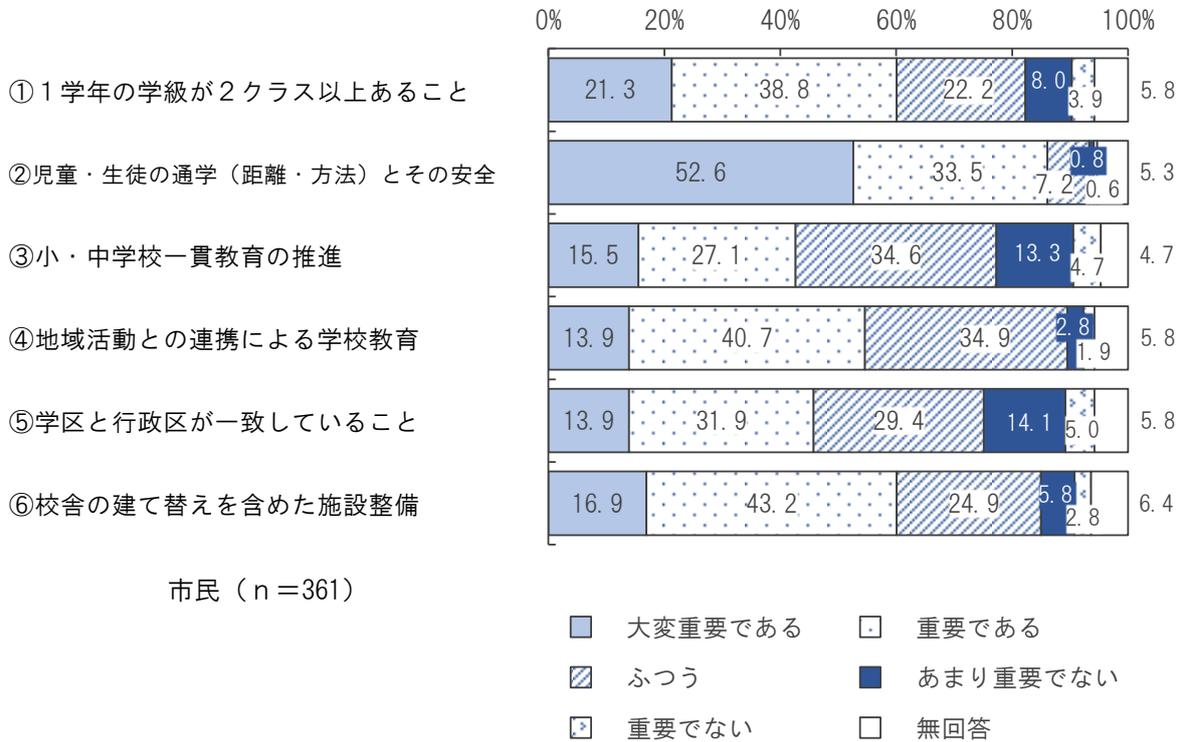
【中学生保護者】



【中学生保護者】

「大変重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』が最も多いのは「②児童・生徒の通学（距離・方法）とその安全」（87.9%）で、「①1学年の学級が2クラス以上あること」（67.1%）、「⑥校舎の建て替えを含めた施設整備」（61.2%）が続いている。一方で、「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた『重要でない』が最も多いのは「⑤学区と行政区が一致していること」（18.0%）で、「③小・中学校一貫教育の推進」（14.6%）、「①1学年の学級が2クラス以上あること」（7.5%）が続いている。

【市民】



【市民】

「大変重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』が最も多いのは《②児童・生徒の通学（距離・方法）とその安全》（86.1%）で、《①1学年の学級が2クラス以上あること》、《⑥校舎の建て替えを含めた施設整備》（それぞれ60.1%）、《④地域活動との連携による学校教育》（54.6%）が続いている。一方で、「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた『重要でない』が最も多いのは《⑤学区と行政区が一致していること》（19.1%）で、《③小・中学校一貫教育の推進》（18.0%）、《①1学年の学級が2クラス以上あること》（11.9%）が続いている。

VII 調査票

Ⅶ 調査票

裾野市教育に関するアンケート

児童・生徒用

[問 1] 通っている学校はどちらですか。(学校名を記入してください)

_____ 中学校・小学校

あなたの意見を
教えてください
いん!



[問 2] あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

1. 男性 2. 女性

[問 3] あなたは、学校生活に関する次のようなことに、どれくらい満足していますか。
(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

項目	満足	まあ満足	やや不満	不満
1 授業のわかりやすさ	4	3	2	1
2 学校の行事(遠足や運動会など)	4	3	2	1
3 校舎や教室のきれいさ	4	3	2	1
4 校舎や教室の広さ	4	3	2	1
5 トイレなどの設備のきれいさ	4	3	2	1
6 図書室の使いやすさ	4	3	2	1
7 パソコン教室の使いやすさ	4	3	2	1
8 休み時間や放課後の過ごし方	4	3	2	1
9 学校のきまりやルール	4	3	2	1
10 居着ける先生がいる	4	3	2	1
11 クラスの係や委員会活動	4	3	2	1
12 クラブや部活動	4	3	2	1

[問 4] あなたは、次のことについて、どのように感じていますか。
(それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

項目	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
1 学校が楽しい	4	3	2	1
2 クラスの雰囲気が良い	4	3	2	1
3 友だちと仲良くできている	4	3	2	1
4 先生との良い関係ができている	4	3	2	1
5 もっと学力を上げさせたい	4	3	2	1
6 何事にも積極的に取り組んでいる	4	3	2	1
7 授業がわかりやすい	4	3	2	1
8 たくさん読書をしている	4	3	2	1
9 学校以外でスポーツ(運動)をしている	4	3	2	1
10 何よりも勉強をがんばりたい	4	3	2	1
11 勉強より趣味や特技などをがんばりたい	4	3	2	1

児童・生徒用

12 ルールやまわりを守りたい	4	3	2	1
13 家族とのふれあいを大切にしたい	4	3	2	1
14 地域の大人たちとの交流をしたい	4	3	2	1
15 友だちを大切にしたい	4	3	2	1
16 クラスの係や委員会活動を進んでやりたい	4	3	2	1

[問 5] あなたはどのような授業、学習が好きですか。
(3つまで○をしてください)

1. 先生が教えてくれる授業
2. 自分で調べ学習
3. グループで話し合う学習
4. パソコンを使って調べ学習
5. 観察や実験
6. 考えたことを発表する学習
7. 地域のことを調べる学習
8. 学校の先生以外の人の話を聞く学習
9. 違う学年の人と一緒に活動する学習
10. テスト

どんな授業？
どんな学習
が好きなん？



[問 6] あなたは休みや困ったことがある場合まず誰に相談しますか。
(ひとつだけ○をしてください)

1. 親 2. 先生 3. 友だち 4. その他 ()

[問 7] 学校や先生に、どのようなことを望みますか。(4つまで○をつけてください)

1. 趣味のあることをたくさん勉強したい
2. クラスの人数をもっと少なくしてほしい
3. クラスの人数をもっと多くしてほしい
4. 体験学習などをたくさんしたい
5. 一人一人の方に合わせた内容を教えてほしい
6. 学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい
7. 全国の子どもの中で自分の学力がどれくらいなのかを知りたい
8. 地域のボランティアの人の手助けをしてほしい
9. いじめやいじめをいじめないこと、しっかり注意してほしい
10. 悩みや意見をじっくり聞いてほしい
11. がんばっていることをもっと認めてほしい
12. いじめのない楽しい生活の送れる学校づくりをしてほしい
13. その他 ()

児童・生徒用



[問8] あなたは地域の歴史や文化に興味がありますか。
 (例えば、深良用水、宗祇の墓、佐野原神社、葛山城址、須山浅間神社などの文化財やその物語など)
 (ひとつだけ○をつけてください)

1. 興味ある
2. 興味あるものもある (例えば:)
3. あまり興味ない
4. 興味ない

[問9] あなたはどのくらい読書をしていますか。(電子書籍を含みます)

1. 1週間に1冊以上
2. 1ヶ月に1冊以上
3. 1年間に数冊
4. ほとんど読書しない

[問10] 食に関して、次のことはあまりありますか。
 (それぞれについてひとつだけ○をつけてください)

(1) 家庭での食事について

項目	あてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまる	あてはまらない
1 朝食を毎朝食べる	4	3	2	1
2 家族みんなで食卓をとる	4	3	2	1
3 食卓には会話をする	4	3	2	1
4 食卓の準備や片付けを手伝う	4	3	2	1

(2) 給食について

項目	そう思う	少し思う	そう思わない	思わない
1 給食はおいしい	4	3	2	1
2 給食の時間が楽しい	4	3	2	1
3 メニューに満足している	4	3	2	1
4 栄養のバランスがとれている	4	3	2	1

児童・生徒用

[問11] あなたは同じ学年にクラスがいくつあったらいいと思いますか。(1つに○)

1. 1クラス
2. 2クラス
3. 3クラス
4. 4クラス
5. 5クラス以上

[問11-1] それはどうですか。(2つまで○)

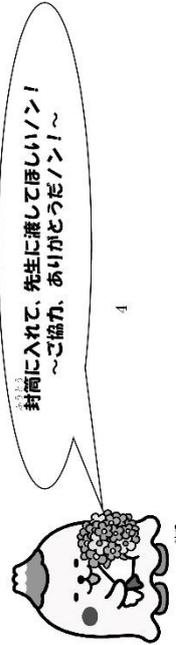
1. クラスがえでたくさんの人と友達になれるから
2. みんながまとまりやすく友達を深く知ることができるから
3. 運動場や体育館をのびのびと使えるから
4. 先生が自分のことをわかってくれ、勉強もみてくれるから
5. 運動会や学習発表会、文化祭がもりあがるから
6. クラスどうしで勉強がきそえあえるから
7. その他 ()

[問12] 学校がいろいろなと感じる点がありますか。(2つまで○)

1. いろんな子と力を合わせて勉強や運動がしやすい
2. 友達がたくさんできる
3. いろんな先生と接することができる
4. 先生が勉強や部活(クラブ活動)を細かく指導してくれる
5. 下級生と接するときにやさしさや思いやりの気持ちで接することができる
6. ひとりひとりの活躍の場が増える
7. 特になし
8. その他 ()

[問13] 学校がよくない点と感じる点がありますか。(2つまで○)

1. 何か問題があったときに先生に気づかれにくい
2. 友達や先生とのつながりが少ない
3. ひとりひとりの活躍の場が少ない
4. 友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない
5. 周りの子と力を合わせて勉強や運動がしにくい
6. いろんな考えに触れる機会が少ない
7. 特になし
8. その他 ()



年長児保護者



園児保護者向けアンケート調査票

問1. このアンケートにお答えいただく保護者ご自身についてお答えください。
(当てはまる番号に○)

- 性別：1. 男 2. 女
年齢：1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代以上

問2. お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)はこの小学校に通学予定ですか。
(当てはまる番号に○)

1. 東小 2. 西小 3. 深長小 4. 常陸第一小
5. 宮岡第二小 6. 須山小 7. 向田小
8. 千福が丘小 9. 南小 10. その他

第1部 裾野市教育振興基本計画に関すること

問1. お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。
(それぞれの項目について当てはまる番号に1つ○)

項目	あてはまる	どちらかど いえに当て はまる	どちらかと いえに当て はまらない
1. 友だちとの良い関係ができている	4	3	2
2. 先生との良い関係ができている	4	3	2
3. 学校が楽しいと感じている	4	3	2
4. 自事にも自信を持って取り組んでいる	4	3	2
5. よく読書をしている	4	3	2
6. 自主的に勉強に取り組んでいる	4	3	2
7. スポーツや文化活動に取り組んでいる	4	3	2
8. あいさつをしっかりしている	4	3	2
9. テレビやゲームをやる時間が長い	4	3	2
10. うそをつかない	4	3	2
11. 早起きをしている	4	3	2
12. 部屋をきれいにしている	4	3	2
13. 悪いものいじめはしない	4	3	2
14. 人に迷惑をかけない	4	3	2
15. 手伝いをよくする	4	3	2
16. 先生や人の言うことをよく聞いている	4	3	2

問2. 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。(3つまで○)

1. 学力のレベル
2. 健康状態・体力の向上
3. スポーツや芸術分野のレベルの向上
4. 基本的な生活習慣
5. 道徳心や他人を思いやる心、規範意識
6. いじめ・不登校問題
7. 地域や家庭環境による教育格差
8. 学校の施設・設備
9. 教員の資質
10. 家庭でのしつけ・教育
11. 家庭・学校・地域の連携
12. その他()

問3. 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで○)

1. 子どもの気持ちを理解すること
2. 専門的な知識があり、教え方が上手いこと
3. 子どもと遊んだり話し相手になってくれること
4. 子どもを信頼し、自主性を育てること
5. 保護者とのコミュニケーションをとること
6. 幅広い経験を持っていること
7. 子どもに対して優しくしつけができること
8. 子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること
9. その他()

問4. お子さんの通学予定の学校と協力したり、参加しても良いと思われるものはありますか。
(3つまで○)

1. PTAの役員としての活動
2. PTAの専任作業等の活動
3. 部活動や課外授業などでの指導支援
4. 登下校時の見守り
5. 非行防止や生活指導への協力
6. 学校行事への参加
7. 学校図書ボランティア
8. 学校外での地域活動への協力
9. 特に協力したいとは思わない
10. その他 ()

問5. 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いますか。
(3つまで○)

1. 北地区での子どもの安全を確保するための活動をする
2. 異なる考えを持った人々たちや年配の人たちと交流を進める
3. 地域の歴史や文化、自然を体験したり、学ぶ機会を増やす
4. 文化やスポーツなど、子どもの自信を伸ばす体験をさせる
5. あいさつなど、礼儀やしつけをしつかりと教える
6. 保護者・地域住民の地域の活動への参加を促す
7. 保護者・地域住民の学校の活動への参加を促す
8. その他 ()

問6. 地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。
(3つまで○)

1. 大人が自分の子ども以外に無関心である
2. 地域の子ともと大人が交流する場がない
3. 地域と学校の連携があまりできていない
4. 他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある
5. 子どもたちが外で遊ばず、ふだん子ども姿を見かけない
6. 地域の活動に参加した人が少ない
7. 特に課題はない
8. その他 ()

3

問7. お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。
(3つまで○)

1. 子どもの学力や学習状況
2. 子どもの体力や健康
3. 子どもの素行や生活態度
4. 家庭でのしつけや教育方法
5. 子どもと接する時間がなかなかとれない
6. 教育について気軽に相談できる場所がわからない
7. 保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない
8. 学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない
9. 子どもの教育費の負担
10. 携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方
11. その他 ()

問8. 就学前(小学校入学前) 教育の充実のために必要なことはなんでしょうか。
(3つまで○)

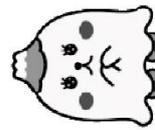
1. 幼稚園、保育園の教育内容の充実
2. 幼稚園、保育園の設備の充実
3. 幼稚園教諭、保育士の資質向上
4. 待機児童対策
5. 家庭でのしつけ
6. 子どもが自由に遊べる場の充実
7. 子育てに関する情報提供や相談できる場所の充実
8. 幼稚園、保育園の一体的な運営
9. 同世代の子どもの交流
10. 異世代の子どもの交流
11. 地域の大人と子どもとの交流
12. 幼稚園、保育園と小学校の連携
13. その他 ()

4

問9. 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思えますか。(5つまで)

1. 学力の向上
2. 読書の推進
3. ICT 活用教育※1の推進
4. 国際化に応じた教育や英語（外国語）教育の充実
5. 道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進
6. 不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み
7. 子どもたちの体力向上を図る取り組み
8. 郷土の自然や歴史、文化の学習
9. 学校、地域、家庭との連携
10. 家庭教育や子育てへの支援やアドバイザー
11. 幼稚園・保育園・小学校の連携
12. 就学前（小学校に上がる前）教育の充実
13. 特別支援教育の充実
14. 教育施設・設備の充実
15. 進路指導やキャリア教育※2の充実
16. 教員の質向上
17. 先生の多忙化の解消
18. 防災教育や安全教育の推進
19. 環境教育の推進
20. その他（ ）

※1 ICT 活用教育：教科書の電子化の向上、情報活用能力や情報モラルの育成のためにコンピュータ、タブレット等の情報通信技術を活用した教育（ICT=Information and Communication Technology の略）
 ※2 キャリア教育：一人一人の社会性・職業観の自立に向け、必要な基礎となる能力や態度を育てることを通して、キャリア教育を促す教育

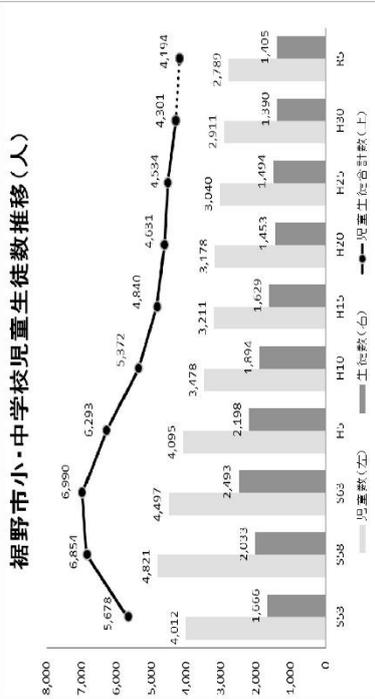


続いては、裾野市の教育のあり方について、ご意見をお聞かせください。資料を掲載いたしますので、参考にしてください。ありがとうございます！

第2部 裾野市の教育のあり方に関すること

年長児の保護者でご自身のお子さんが小学校・中学校に通っていない場合についても次の資料をご覧ください。お答えください。

(資料1) 裾野市立小中学校児童生徒数推移 ※R5はH29までの出生数を元に推算



(資料2) 各小学校の児童数・H30学級数

学校名	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	H30学級数	H5 (推定)
東小	1,428	1,138	1,409	828	751	686	721	670	660	(21)	587
西小	1,004	1,138	954	816	696	780	689	649	703	(23)	753
深良小	484	684	636	477	345	308	339	329	294	(12)	245
西一小	916	1,137	1,294	938	717	654	575	551	502	(17)	579
西二小	43	73	81	54	150	206	151	123	112	(6)	71
須山小	137	142	163	163	133	111	122	134	107	(6)	93
向丘小	-	-	-	487	338	227	221	196	120	(6)	80
千梅小	-	-	-	332	348	239	153	131	124	(6)	101
南小	-	-	-	-	-	-	207	257	289	(12)	280
合計	4,012	4,821	4,497	4,095	3,478	3,211	3,178	3,040	2,911	(109)	2,788

(資料3) 各中学校の児童数・H30学級数

学校名	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	H30学級数	H5 (推定)
東中	533	711	853	656	600	493	435	467	400	(12)	367
西中	440	543	588	478	383	368	395	427	401	(13)	501
深良中	186	258	374	336	247	147	132	143	157	(6)	144
聖陽中	433	440	589	657	566	440	440	392	371	(13)	342
須山中	74	81	89	91	88	65	51	65	61	(3)	51
合計	1,666	2,033	2,493	2,198	1,894	1,629	1,453	1,494	1,390	(47)	1,405

問2. お子さんがこれから通う小学校の5年生の学級数(資料4)をご覧になり、教育環境をどう思っていますか。(①~⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思う 思わない	わからない
① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	1	2	3
② 異学年間の縦の交流が生まれやすい	1	2	3
③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定頻度で行える	1	2	3
④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる	1	2	3
⑤ ささまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	1	2	3
⑥ クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる	1	2	3
⑦ 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある	1	2	3
⑧ その他			

問3. 裾野市の小学校規模についてどう思いますか。(①~⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
①1学年に2学級以上あるほうが良い	1	2	3
1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合			
②1学級20名以上35名までが良い	1	2	3
③1学級10名~19名までが良い	1	2	3
④1学級10名以下でも良い	1	2	3
⑤複式学級でも良い	1	2	3

※複式学級=2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級。例えば小学2年生7人と小学3年生8人の場合は複式学級となります。

【お子さんがこれから通う中学校について】
問4. お子さんがこれから通う中学校の2年生の1学級の平均生徒数(資料5)をご覧になり教育環境をどう思いますか。(①~⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 互いに切磋琢磨できる	1	2	3
② 先生の目が子ども一人一人に行き届く	1	2	3
③ 集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	1	2	3
④ 学級内の絆が強まる	1	2	3
⑤ 社会性や協調性を育む機会に恵まれる	1	2	3
⑥ 子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	1	2	3

(資料4) 小学5年生の児童数・学級数・1学級の平均児童数(令和元年5月1日)

小学校	児童数	学級数	1学級の平均児童数
車小学校	107人	4学級	27人
石小学校	130人	4学級	33人
深良小学校	52人	2学級	26人
志岡第一小学校	59人	2学級	30人
志岡第二小学校	25人	1学級	25人
須山小学校	18人	1学級	18人
白田小学校	16人	1学級	16人
千菅が丘小学校	17人	1学級	17人
南小学校	50人	2学級	25人

※この学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から算入していません。

(資料5) 中学2年生の生徒数・学級数・1学級の平均生徒数(令和元年5月1日)

中学校	生徒数	学級数	1学級の平均生徒数
東川中学校	137人	4学級	34人
西中学校	122人	4学級	31人
深良中学校	45人	2学級	23人
吉岡中学校	117人	4学級	29人
須山中学校	19人	1学級	19人

※この学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から算入していません。

【お子さんがこれから通う小学校について】
問1. お子さんがこれから通う小学校の5年生の1学級の平均児童数(資料4)をご覧になり教育環境をどう思いますか。(①~⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 互いに切磋琢磨できる	1	2	3
② 先生の目が子ども一人一人に行き届く	1	2	3
③ 集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	1	2	3
④ 学級内の絆が強まる	1	2	3
⑤ 社会性や協調性を育む機会に恵まれる	1	2	3
⑥ 子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	1	2	3
⑦ 学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	1	2	3
⑧ 学級内の人間関係に変化が持てる	1	2	3
⑨ 施設・設備を余裕を持って利用することができる	1	2	3
⑩ その他			

① 学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	1	2	3
② 学級内の人間関係に変化が持てる	1	2	3
③ 施設・設備を余裕を持って利用することができる	1	2	3
④ その他]		

問5. お子さんがこれから通う中学校の2年生の学級数(資料5)をご覧になり、教育環境をどう思われますか。
(①~④それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	1	2	3
② 異学年間の縦の交流が生まれやすい	1	2	3
③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	1	2	3
④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる	1	2	3
⑤ さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	1	2	3
⑥ クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる	1	2	3
⑦ 学校行事や学生行事で活躍の場が多くある	1	2	3
⑧ その他]		

問6. 梶野市の中学校規模についてどう思われますか。(①~⑤それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
①1学年に2学級以上あるほうが良い	1	2	2
1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合			
②1学級20名以上35名までが良い	1	2	3
③1学級10名~19名までが良い	1	2	3
④1学級10名以下でも良い	1	2	3
⑤複式学級でも良い	1	2	3

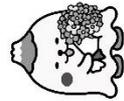
問7. 今後もし少子化の進行により地理差はありますが、児童・生徒数の微減傾向が予測される中、梶野市としてこれからの学校の規模や児童・生徒数について検討していくべきだと思いますか。(ひとつに○)

1. すべての学校について早急に検討していくべきである	
2. 児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである	
3. 児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうがよい	
4. 地域によって児童・生徒数に大きな差が生じたり、複式学級となったとしても、現在のままでよい	
5. その他()	

※複式学級：2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級

問8. これから子ども達が通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか。
(①~⑤それぞれひとつに○)

項目	大変重要である	重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない
① 1学年の学級が2クラス以上あること	5	4	3	2	1
② 児童・生徒の通学(距離・方法)とその安全	5	4	3	2	1
③ 小・中学校一貫教育の推進	5	4	3	2	1
④ 地域活動との連携による学校教育	5	4	3	2	1
⑤ 学区と行政区が一致していること	5	4	3	2	1
⑥ 校舎の建て替えを含めた施設整備	5	4	3	2	1
⑦ その他]				



ご協力、ありがとうございました！
アンケート用紙は、10月2日(水)までに配布の封筒に入れて、担任にご提出ください。

小学生保護者



児童・生徒保護者向けアンケート調査票

問1. このアンケートにお答えいただく保護者ご自身についてお答えください。
(当てはまる番号に○)

- 性別：1. 男 2. 女
年齢：1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代以上

問2. お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)はこの小学校に通学していますか。
(当てはまる番号に○)

1. 東小 2. 西小 3. 深長小 4. 豊匠第一小
5. 高岡第二小 6. 須山小 7. 向田小
8. 千層が丘小 9. 南小 10. その他

第1部 裾野市教育振興基本計画に関すること

問1. お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。
(それぞれの項目について当てはまる番号に1つ○)

項目	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえはあてはまらない	あてはまらない
1 友だちとの良い関係ができて	4	3	2	1
いる				
2 先生との良い関係ができて	4	3	2	1
いる				
3 学校が楽しいと感じている	4	3	2	1
4 何事にも自信を持って取り組	4	3	2	1
んでいる				
5 よく頑張りをしている	4	3	2	1
6 自主的に勉強に取り組んで	4	3	2	1
いる				
7 スポーツや文化活動に取り組	4	3	2	1
んでいる				
8 あいさつをしっかりとっている	4	3	2	1
9 テレビやゲームをやる時間が	4	3	2	1
長い				
10 うそをつかない	4	3	2	1
11 早寝早起きをしている	4	3	2	1
12 部屋をきれいにしている	4	3	2	1
13 悪いものいじめはない	4	3	2	1
14 人に迷惑をかけない	4	3	2	1

15 平仮名をよく書く	4	3	2	1
16 先生や人の言うことをよく聞	4	3	2	1
いている				

問2. 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。
(3つまで○)

1. 学力のレベル
2. 健康状態・体力の向上
3. スポーツや芸術分野のレベルの向上
4. 基本的な生活習慣
5. 道徳心や他人を思いやる心、規範意識
6. いじめ・不登校問題
7. 地域や家庭環境による教育格差
8. 学校の施設・設備
9. 教員の資質
10. 家庭でのしつけ・教育
11. 家庭・学校・地域の連携
12. その他()

問3. 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで○)

1. 子どもの気持ちを理解すること
2. 専門的な知識があり、教え方が上手いこと
3. 子どもと遊んだり話し相手になってくれること
4. 子どもを信頼し、自主性を育てること
5. 保護者とのコミュニケーションをとること
6. 幅広い経験を持っていること
7. 子どもに対して厳しくしつけができること
8. 子どもたちの様子や普段からしっかり見ていること
9. その他()

問4. お子さんの通っている学校と協力したり、参加しても良いと思われるものはありますか。
(3つまで○)

1. PTAの役員としての活動
2. PTAの奉仕作業等の活動
3. 部活動や課外授業などでの指導支援
4. 登下校時の見守り
5. 非行防止や生徒指導への協力
6. 学校行事への参加
7. 学校図書ボランティア
8. 学校外での地域活動への協力
9. 特に協力したいとは思わない
10. その他 ()

問5. 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いますか。
(3つまで○)

1. 地域での子どもの安全を確保するための活動をする
2. 異なる考えを持った人たちや年配の人たちと交流を進める
3. 地域の歴史や文化、自然を体験したり、学ぶ機会を増やす
4. 文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる
5. あいさつなど、礼儀やしつけをしっかり教える
6. 保護者・地域住民の地域の活動への参加を促す
7. 保護者・地域住民の学校の活動への参加を促す
8. その他 ()

問6. 地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。
(3つまで○)

1. 大人が自分の子ども以外に無関心である
2. 地域の子どもと大人が交流する場がない
3. 地域と学校の連携があまりできていない
4. 他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある
5. 子どもたちが外で遊ぶ、ふだん子ども姿を見かけない
6. 地域の活動に参加したくない人が多い
7. 特に課題はない
8. その他 ()

3

問7. お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。
(3つまで○)

1. 子どもの学力や学習状況
2. 子どもの体力や健康
3. 子どもの素行や生活態度
4. 家庭でのしつけや教育方法
5. 子どもと接する時間がなかなかとれない
6. 教育について気軽に相談できる場所がわからない
7. 保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない
8. 学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない
9. 子どもの教育費の負担
10. 携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方
11. その他 ()

問8. 就学前(小学校入学前) 教育の充実のために必要なことはなんでしょうか。
(3つまで○)

1. 幼稚園、保育園の教育内容の充実
2. 幼稚園、保育園の設備の充実
3. 幼稚園教諭、保育士の資質向上
4. 待機児童対策
5. 家庭でのしつけ
6. 了どもが自由に遊べる場の充実
7. 子育てに関する情報提供や相談できる場所の充実
8. 幼稚園、保育園の一体的な運営
9. 同世代の子どもの交流
10. 異世代の子どもの交流
11. 地域の大人と子どもとの交流
12. 幼稚園、保育園と小学校の連携
13. その他 ()

4

第2部 裾野市の教育のあり方に関すること

問9. 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思いますか。(5つまで)

1. 学力の向上
2. 読書の推進
3. ICT 活用教育※1の推進
4. 国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実
5. 道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進
6. 不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み
7. 子どもたちの体力向上を図る取り組み
8. 郷土の自然や歴史、文化の学習
9. 学校、地域、家庭との連携
10. 家庭教育や子育てへの支援やアドバイザー
11. 幼稚園・保育園・小学校の連携
12. 就学前(小学校に上がる前)教育の充実
13. 特別支援教育の充実
14. 教育施設・設備の充実
15. 進路指導やキャリア教育※2の充実
16. 教員の質向上
17. 先生の多忙化の解消
18. 防災教育や安全教育の推進
19. 環境教育の推進
20. その他()

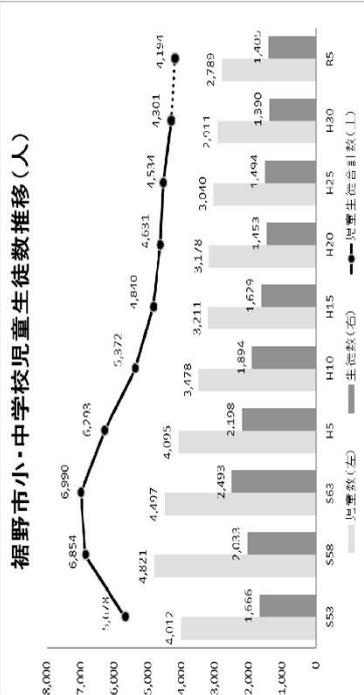
※1 ICT 活用教育：教科書のデジタル化や学習モジュールの作成のためにコンピュ、タ等の情報通信技術を活用した教育 (CTI=Information and Communication Technology の意)
 ※2 キャリア教育：一人一人の社会性・職業観の自立に向け、必要な基礎となる能力や態度を育てることを通して、キャリア教育を促す教育



続いては、裾野市の教育のあり方について、ご意見をお聞かせください。資料を掲載いたしますので、参考にしてください。ありがとうございます！

小学生の保護者で自身のお子さんが中学校に通っていない場合についても次の資料をご覧ください。

(資料1) 裾野市立小中学校児童生徒数推移 ※R5はH29までの出生数を元に推算



(資料2) 各小学校の児童数・H30 学級数

学校名	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	H30学級数	R5(推)
東小	1,428	1,647	1,409	828	751	686	721	670	660	(21)	587
西小	1,004	1,138	954	816	696	780	689	649	703	(23)	753
深良小	484	684	636	477	345	308	339	329	294	(12)	245
寛一小	916	1,137	1,254	938	717	654	575	551	502	(17)	579
寛二小	43	73	81	54	150	206	151	123	112	(6)	71
須山小	137	142	163	133	111	122	134	107	(6)	93	
向丘小	-	-	-	487	338	227	221	196	120	(6)	80
玉瀬小	-	-	-	332	348	239	153	131	124	(6)	101
苗小	-	-	-	-	-	-	207	257	289	(12)	280
合計	4,012	4,821	4,497	4,095	3,478	3,211	3,178	3,040	2,911	(109)	2,789

(資料3) 各中学校の児童数・H30 学級数

学校名	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	H30学級数	R5(推)
東中	533	711	853	636	600	493	435	467	400	(12)	367
西中	440	543	588	478	393	368	395	427	401	(13)	501
深良中	186	268	374	336	247	147	132	143	157	(6)	144
寛陽中	433	440	589	657	566	556	440	392	371	(13)	342
須山中	74	81	89	91	88	65	51	65	61	(3)	51
合計	1,666	2,033	2,403	2,198	1,894	1,629	1,453	1,494	1,300	(47)	1,405

問2. お子さんが通学している小学校の5年生の学級数(資料4)をご覧になり、教育環境をどう思われますか。(①～⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	3	2	1
② 異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	2	1
③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定頻度で行える	3	2	1
④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる	3	2	1
⑤ ささまざまな個性や考え方を持った友達とふれあえる	3	2	1
⑥ クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑦ 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある	3	2	1
⑧ その他			

問3. 相野市の小学校規模についてどう思われますか。(①～⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
①1学年に2学級以上あるほうが良い	3	2	1
1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合			
②1学級20名以上35名までが良い	3	2	1
③1学級10名～19名までが良い	3	2	1
④1学級10名以下でも良い	3	2	1
⑤複式学級でも良い	3	2	1

※複式学級…2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級。例えば小学2年生7人と小学3年生8人の場合は複式学級となります。

【お子さんがこれから通う中学校について】
問4. お子さんがこれから通う中学校の2年生の1学級の平均生徒数(資料5)をご覧になり教育環境をどう思われますか。(①～⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 互いに切磋琢磨できる	3	2	1
② 先生の目が子ども一人一人に行き届く	3	2	1
③ 集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
④ 学級内の絆が強まる	3	2	1
⑤ 社会性や協調性を育む機会に恵まれる	3	2	1
⑥ 子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	1

(資料4) 小学5年生の児童数・学級数・1学級の平均児童数(令和元年5月1日)

小学校	児童数	学級数	1学級の平均児童数
東小学校	107人	4学級	27人
西小学校	130人	4学級	33人
深良小学校	52人	2学級	26人
吉岡第一小学校	59人	2学級	30人
吉岡第二小学校	25人	1学級	25人
須山小学校	18人	1学級	18人
向田小学校	16人	1学級	16人
牛簗が丘小学校	17人	1学級	17人
南小学校	50人	2学級	25人

※この学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から算入していません。

(資料5) 中学2年生の生徒数・学級数・1学級の平均生徒数(令和元年5月1日)

中学校	生徒数	学級数	1学級の平均生徒数
東1中学校	137人	4学級	34人
西中学校	122人	4学級	31人
深良中学校	45人	2学級	23人
吉岡中学校	117人	4学級	29人
須山中学校	19人	1学級	19人

※この学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から算入していません。

【お子さんが通学している小学校について】
問1. お子さんが通学している小学校の5年生の1学級の平均児童数(資料4)をご覧になり教育環境をどう思われますか。(①～⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 互いに切磋琢磨できる	3	2	1
② 先生の目が子ども一人一人に行き届く	3	2	1
③ 集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
④ 学級内の絆が強まる	3	2	1
⑤ 社会性や協調性を育む機会に恵まれる	3	2	1
⑥ 子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	1
⑦ 学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	3	2	1
⑧ 学級内の人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑨ 施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1
⑩ その他			

① 学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	3	2	1
② 学級内の人間関係に変化が持てる	3	2	1
③ 施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1
④ その他			

問5. お子さんがこれから通学する中学校の2年生の学級数(資料5)をご覧になり、教育環境をどう思いますか。(①～④それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	3	2	1
② 異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	2	1
③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	3	2	1
④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる	3	2	1
⑤ さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	3	2	1
⑥ クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑦ 学校行事や学生行事で活躍の場が多くある	3	2	1
⑧ その他			

問6. 裾野市の中学校規模についてどう思いますか。(①～⑤それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
①1学年に2学級以上あるほうが良い	3	2	1
1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合			
②1学級20名以上35名までが良い	3	2	1
③1学級10名～19名までが良い	3	2	1
④1学級10名以下でも良い	3	2	1
⑤複式学級でも良い	3	2	1

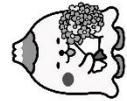
問7. 今後少子化の進行により地理差はありますが、児童・生徒数の微減傾向が予測される中、裾野市としてこれからの学校の規模や児童・生徒数について検討していくべきだと思いますか。(ひとつに○)

1. すべての学校について早急に検討していくべきである
2. 児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである
3. 児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうがよい
4. 地域によって児童・生徒数に大きな差が生じたり、複式学級となったとしても、現在のままでよい
5. その他()

※複式学級：2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級

問8. これから子ども達が通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えます(①～⑥それぞれひとつに○)

項目	大変重要である	重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない
① 1学年の学級が2クラス以上あること	5	4	3	2	1
② 児童・生徒の通学(距離・方法)とそ の安全	5	4	3	2	1
③ 小・中学校一貫教育の推進	5	4	3	2	1
④ 地域活動との連携による学校教育	5	4	3	2	1
⑤ 学区と行政区が一致していること	5	4	3	2	1
⑥ 校舎の建て替えを含めた施設整備	5	4	3	2	1
⑦ その他					



ご協力、ありがとうございました！
アンケート用紙は、10月2日(水)までに配布の封筒に入れて、担任にご提出ください。

中学生保護者



児童・生徒保護者向けアンケート調査票

問1. このアンケートにお答えいただく保護者ご自身についてお答えください。
(当てはまる番号に○)

性別：1. 男 2. 女
年齢：1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代以上

問2. お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)はどこどの学校に通学していますか。
(当てはまる番号に○)

【中学校】

11. 東中 12. 西中 13. 深長中 14. 喜別中
15. 須山中

【山身小学校】

1. 東小 2. 西小 3. 深長小 4. 南山第一小
5. 喜別第二小 6. 須山小 7. 向田小
8. 千智が丘小 9. 向小 10. その他

第1部 裾野市教育振興基本計画に関すること

問1. お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。
(それぞれの項目について当てはまる番号に1つ○)

項目	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
1. 友だちとの良い関係ができている	4	3	2	1
2. 先生との良い関係ができている	4	3	2	1
3. 学校が楽しいと感じている	4	3	2	1
4. 何事にも自信を持って取り組んでいる	4	3	2	1
5. よく読書をしている	4	3	2	1
6. 自主的に勉強に取り組んでいる	4	3	2	1
7. スポーツや文化活動に取り組んでいる	4	3	2	1
8. あいさつをしつかりしている	4	3	2	1
9. テレビやゲームをやる時間が長い	4	3	2	1

10. うそをつかない	4	3	2	1
11. 早寝早起きをしている	4	3	2	1
12. 部屋をきれいにしている	4	3	2	1
13. 弱いものいじめはしない	4	3	2	1
14. 人に迷惑をかける	4	3	2	1
15. 手伝いをよくする	4	3	2	1
16. 先生や人の言うことをよく聞いている	4	3	2	1

問2. 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。(3つまで○)

1. 学力のレベル
2. 健康状態・体力の向上
3. スポーツや芸術分野のレベルの向上
4. 基本的な生活習慣
5. 道徳心や他人を思いやる心、規範意識
6. いじめ・不登校問題
7. 地域や家庭環境による教育格差
8. 学校の施設・設備
9. 教員の資質
10. 家庭でのしつけ・教育
11. 家庭・学校・地域の連携
12. その他()

問3. 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで○)

1. 子どもの気持ちを理解すること
2. 専門的な知識があり、教え方が上手なこと
3. 子どもと遊んだり話し相手になってくれること
4. 子どもを信頼し、自主性を育てること
5. 保護者とのコミュニケーションをとること
6. 幅広い経験を持っていること
7. 子どもに対して優しくしつけができること
8. 子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること
9. その他()

問4. お子さんの通っている学校と協力したり、参加しても良いと思われるものはありますか。
(3つまで○)

1. PTAの役員としての活動
2. PTAの奉仕作業等の活動
3. 部活動や課外授業などでの指導支援
4. 登下校時の見守り
5. 非行防止や生徒指導への協力
6. 学校行事への参加
7. 学校図書ボランティア
8. 学校外での地域活動への協力
9. 特に協力したいとは思わない
10. その他 ()

問5. 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いますか。
(3つまで○)

1. 北域内での子どもの安全を確保するための活動をする
2. 異なる考えを持った人たちや年配の人たちと交流を進める
3. 地域の歴史や文化、自然を体験したり、学ぶ機会を増やす
4. 文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる
5. あいさつなど、礼儀やしつけをしっかり教える
6. 保護者・地域住民の地域の活動への参加を促す
7. 保護者・地域住民の学校の活動への参加を促す
8. その他 ()

問6. 地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。
(3つまで○)

1. 大人が自分子ども以外に無関心である
2. 北域の子どもと大人が交流する場がない
3. 北域と学校の連携があまりできていない
4. 他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある
5. 子どもたちが外で遊ぶすべ、ふだん子ども姿を見かけない
6. 地域の活動に参加したくない人が多い
7. 特に課題はない
8. その他 ()

3

問7. お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。
(3つまで○)

1. 子どもの学力や学習状況
2. 子どもの体力や健康
3. 子どもの素行や生活態度
4. 家庭でのしつけや教育方法
5. 子どもと接する時間がなかなかとれない
6. 教育について気軽に相談できる場所がわからない
7. 保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない
8. 学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない
9. 子どもの教育費の負担
10. 携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方
11. その他 ()

問8. 就学前(小学校入学前) 教育の充実のために必要なことはなんでしょうか。
(3つまで○)

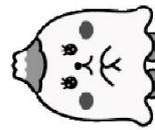
1. 幼稚園、保育園の教育内容の充実
2. 幼稚園、保育園の設備の充実
3. 幼稚園教諭、保育士の資質向上
4. 待機児童対策
5. 家庭でのしつけ
6. 了どもが自由に遊べる場の充実
7. 了どもに関する情報提供や相談できる場所の充実
8. 幼稚園、保育園の一体的な運営
9. 同世代の子どもの交流
10. 異世代の子どもの交流
11. 地域の大人と子どもとの交流
12. 幼稚園、保育園と小学校の連携
13. その他 ()

4

問9. 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思いますか。
(5つまで○)

1. 学方の向上
2. 読書の推進
3. ICT 活用教育※1の推進
4. 国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実
5. 道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進
6. 不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み
7. 子どもたちの体力向上を図る取り組み
8. 郷土の自然や歴史、文化の学習
9. 学校、地域、家庭との連携
10. 家庭教育や子育てへの支援やアドバイザー
11. 幼稚園・保育園・小学校の連携
12. 就学前(小学校に上がる前)教育の充実
13. 特別支援教育の充実
14. 教育施設・設備の充実
15. 進路指導やキャリア教育※2の充実
16. 教員の質向上
17. 先生の多忙化の解消
18. 防災教育や安全教育の推進
19. 環境教育の推進
20. その他()

※1 ICT 活用教育：教科書の電子化の向上、情報活用能力や情報モラルの育成のためにコンピュ、タ等の情報通信技術を活用した教育 (ICT=information and Communication Technology の意)
※2 キャリア教育：一人一人の社会性、職業観を育むことが、必要な基礎となる働き方や職業を育てることを通して、キャリア教育を促す教育

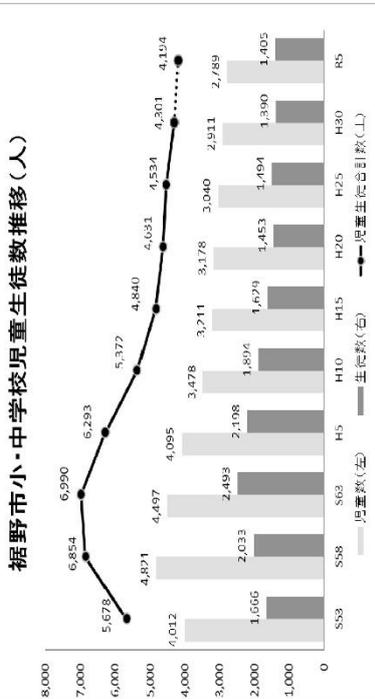


続いては、裾野市の教育のあり方について、ご意見をお聞かせください。資料を掲載いたしますので、参考にしてください。幸いです！

第2部 裾野市の教育のあり方に関すること

中学生の保護者でご自身のお子さんが小学校に通っていない場合についても次の資料をご覧になり、お答えください。

(資料1) 裾野市立小中学校児童生徒数推移 ※R5はH29までの出生数を元に推算



(資料2) 各小学校の児童数・H30学級数

学校名	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	H30学級数	R5(推定)
東小	1,428	1,647	1,409	828	751	686	721	670	660	(21)	587
西小	1,004	1,138	954	816	696	780	689	703	703	(23)	753
深良小	484	684	636	477	345	308	339	329	294	(12)	245
第一小	916	1,137	1,294	938	717	694	575	551	502	(17)	579
第二小	43	73	81	54	150	206	151	123	112	(6)	71
須山小	137	142	163	163	133	111	122	134	107	(6)	93
向丘小	-	-	-	487	338	227	221	196	120	(6)	80
千歳小	-	-	-	332	348	239	353	131	124	(6)	101
南小	-	-	-	-	-	-	207	257	289	(12)	280
合計	4,012	4,821	4,497	4,095	3,478	3,211	3,178	3,040	2,911	(109)	2,789

(資料3) 各中学校の児童数・H30学級数

学校名	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	H30学級数	R5(推定)
東中	533	711	853	656	600	493	435	467	400	(12)	367
西中	440	543	588	478	393	368	395	427	401	(13)	501
深良中	186	258	374	336	247	147	132	143	157	(6)	144
第一中	433	440	589	657	566	556	440	392	371	(13)	342
須山中	74	81	89	91	88	85	51	65	61	(3)	51
合計	1,666	2,033	2,493	2,198	1,884	1,629	1,453	1,494	1,390	(47)	1,405

(資料4) 小学5年生の児童数・学級数・1学級の平均児童数 (令和元年5月1日)

小学校	児童数	学級数	1学級の平均児童数
車小学校	107人	4学級	27人
石小学校	130人	4学級	33人
深良小学校	52人	2学級	26人
吉岡第一小学校	59人	2学級	30人
吉岡第二小学校	25人	1学級	25人
須山小学校	18人	1学級	18人
白田小学校	16人	1学級	16人
千菅が丘小学校	17人	1学級	17人
南小学校	50人	2学級	25人

※この学級編成の基準が適用されない特別支援学級は学級数から算入していません。

(資料5) 中学2年生の生徒数・学級数・1学級の平均生徒数 (令和元年5月1日)

中学校	生徒数	学級数	1学級の平均生徒数
東川中学校	137人	4学級	34人
西中学校	122人	4学級	31人
深良中学校	45人	2学級	23人
吉岡中学校	117人	4学級	29人
須山中学校	19人	1学級	19人

※この学級編成の基準が適用されない特別支援学級は学級数から算入していません。

【お子さんの出身の小学校について】

問1. お子さんの出身小学校の5年生の1学級の平均児童数(資料4)をご覧になり教育環境をどう思いますか。(①~⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 互いに切磋琢磨できる	3	2	1
② 先生が目が子ども一人一人に行き届く	3	2	1
③ 集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
④ 学級内の絆が強まる	3	2	1
⑤ 社会性や協同性を育む機会に恵まれる	3	2	1
⑥ 子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	1
⑦ 学級内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
⑧ 学級内の人間関係に変化が特である	3	2	1
⑨ 施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1
⑩ その他			

7

問2. お子さんの出身小学校の5年生の学級数(資料4)をご覧になり、教育環境をどう思いますか。(①~⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	3	2	1
② 異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	2	1
③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	3	2	1
④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる	3	2	1
⑤ さまざまな個性や考え方を待つ友達とふれあえる	3	2	1
⑥ クラス替えがあり、人間関係に変化が特である	3	2	1
⑦ 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある	3	2	1
⑧ その他			

問3. 裾野市の小学校継続についてどう思いますか。(①~⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
①01 学年に2学級以上あるほうが良い	3	2	1
1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合			
②01 学級20名以上35名までが良い	3	2	1
③01 学級10名~19名までが良い	3	2	1
④01 学級10名以下が良い	3	2	1
⑤複式学級でも良い	3	2	1

※複式学級...2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級。例えば小学2年生7人と小学3年生8人の場合は複式学級となります。

【お子さんが通学している中学校について】

問4. お子さんが通学している中学校の2年生の1学級の平均生徒数(資料5)をご覧になり教育環境をどう思いますか。(①~⑨それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
① 互いに切磋琢磨できる	3	2	1
② 先生が目が子ども一人一人に行き届く	3	2	1
③ 集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
④ 学級内の絆が強まる	3	2	1
⑤ 社会性や協同性を育む機会に恵まれる	3	2	1
⑥ 子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	1
⑦ 学級内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
⑧ 施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1
⑨ その他			

8

⑧ 学級内の人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑨ 施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1
⑩ その他	[]		

問5. お子さんが通学している中学校の2年生の学級数(資料5)をご覧ください。教育環境をどう思っていますか。
(①～⑤それぞれひとつに○)

項 目	そう思う	そう思う 思わない	わからない
① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	3	2	1
② 真学年間の賑わいの交流が生まれやすい	3	2	1
③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	3	2	1
④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる	3	2	1
⑤ さまざまな個性や考え方を持った友達とふれあえる	3	2	1
⑥ クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑦ 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある	3	2	1
⑧ その他	[]		

問6. 榎野市の中学校規模についてどう思っていますか。(①～⑤それぞれひとつに○)

項 目	そう思う	そう思わない	わからない
①1学年に2学級以上あるほうが良い	3	2	1
1学年1学級の学校あるいは再来1学級になった場合			
②1学級20名以上35名までが良い	3	2	1
③1学級10名～19名までが良い	3	2	1
④1学級10名以下でも良い	3	2	1
⑤複式学級でも良い	3	2	1

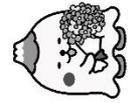
問7. 今後少子化の進行により地域差はありますが、児童・生徒数の微減傾向が予測される中、榎野市としてこれからの学校の規模や児童・生徒数について検討していくべきだと思いますか。(ひとつに○)

1. すべての学校について早急に検討していくべきである	
2. 児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである	
3. 児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうがよい	
4. 地域によって児童・生徒数に大きな差が生じたり、複式学級となったとしても、現在のままでよい	
5. その他 ()	

※複式学級：2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級

問8. これから子ども達が通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか。
(①～⑤それぞれひとつに○)

項 目	大変重要である	重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない
① 1学年の学級が2クラス以上あること	5	4	3	2	1
② 児童・生徒の通学(距離・方法)と安全	5	4	3	2	1
③ 小・中学校一貫教育の推進	5	4	3	2	1
④ 地域活動との連携による学校教育	5	4	3	2	1
⑤ 学区と行政区が一致していること	5	4	3	2	1
⑥ 校舎の建て替えを含めた施設整備	5	4	3	2	1
⑦ その他	[]				



ご協力、ありがとうございました！
アンケート用紙は、10月2日(水)までに配布の封筒に入れて、担任にご提出ください。

裾野市 教育に関するアンケート

- ▶ この調査は、あてはまる名のご本人がご回答ください。
(ご本人が回答できない場合には、ご家族等がご本人の考えを聞き取ってご記入ください。)
- ▶ 回答は、あてはまる選択肢の番号を○で囲ってください。その際には、黒のボールペンなどで、はっきりと記入してください。
- ▶ ○の数は問によって異なります。設問文をよく読んでご回答ください。
- ▶ 「その他」という選択肢を選ぶ場合には、() 内に具体的な内容をご記入いただけますよう、お願いいたします。



1. あなたご自身についてお尋ねします

問1. あなたの性別はどちらですか。(1つだけ○)

1 男性	2 女性
------	------

問2. あなたの年代を教えてください。(1つだけ○)

1 20代	2 30代	3 40代
4 50代	5 60代	6 70代以上

問3. あなたの住まいは、どの小学校区ですか。(1つだけ○)

1 東小学校	2 西小学校	3 深良小学校
4 富岡第一小学校	5 富岡第二小学校	6 須山小学校
7 向田小学校(菅葉台・新原・茶畑団地・陸下市の瀬)	8 千福が丘小学校	
9 南小学校(伊豆島田・榎原・水窪)	10 わからない(お住まいの区名:)	

(裾野市教育振興基本計画)

2. あなたご自身の学習や活動についてお尋ねします

問4. あなたはどのような学習や活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 音楽や美術など芸術文化に関する活動	2 スポーツに関する活動	3 郷土の自然に関する活動	4 郷土の歴史や文化財に関する活動	5 社会問題に関する活動(社会・時事・国際・環境など)	6 育児・教育に関する活動(家庭教育、幼児教育、教育問題など)	7 語学や歴史など一般教養に関する活動	8 ボランティア活動のために必要な知識・技能の取得(高齢者や障がい者などの介護・支援に関する活動など)	9 家庭生活に役立つ技能の取得(料理、洋裁、和裁、編み物など)	10 職業上必要な知識・技能の取得(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)	11 防災など安全・安心に関する活動	12 パソコン操作やインターネットに関する活動	13 健康維持・健康増進に関する活動	14 外国人との交流や外国文化などの異文化理解	15 自然体験や生活体験などの体験活動	16 学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習	17 その他()	18 特に何もしていない
---------------------	--------------	---------------	-------------------	-----------------------------	---------------------------------	---------------------	---	---------------------------------	--	--------------------	-------------------------	--------------------	-------------------------	---------------------	-------------------------------------	-----------	--------------

問4で「1~17 学習や活動をしている」と回答した方に伺います。

問4-1. 学習や活動をしている方は何を活用しましたか。(あてはまるものすべてに○)

1 裾野市の公共施設	2 市外の公共施設
3 カルチャーセンター等	4 本・雑誌
5 図書館	6 インターネット
7 テレビやラジオ	8 サークル・クラブ活動
9 職場等研修	10 個人レッスン
11 通信教育	12 大学等
13 その他()	14 活用したものは特になし

問5. 今後、どのような学習や活動をしてみたいと思いますか。(3つまで○)

- 1 音楽や美術など芸術文化に関すること
- 2 スポーツに関すること
- 3 郷土の自然に関すること
- 4 郷土の歴史や文化財に関すること
- 5 社会問題に関すること(社会・時事、国際、環境など)
- 6 育児・教育に関すること(家庭教育、教育問題など)
- 7 語学や歴史など一般教養に関すること
- 8 ボランティア活動のために必要な知識・技能の取得(高齢者や障がい者などの介護・支援に関することなど)
- 9 家庭生活に役立つ技能の取得(料理、洋裁、和裁、編み物など)
- 10 職業上必要な知識・技能の取得(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)
- 11 防災など安全・安心に関すること
- 12 パソコン操作やインターネットに関すること
- 13 健康維持・健康増進に関すること
- 14 外国人との交流や外国文化などの異文化理解
- 15 自然体験や生活体験などの体験活動
- 16 学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習
- 17 その他()
- 18 してみたいと思う活動は特にない

問6. これまで学習して身につけてきた知識や技能などを何かに生かしてみたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 講師や指導者としての活動
- 2 地域活動・ボランティア
- 3 サークル活動
- 4 学業・仕事
- 5 日常生活
- 6 その他()
- 7 自分の趣味の範囲で楽しめれば良い(特に何かに生かしたいとは思わない)

問7. あなたは電子書籍を含め1か月におよそ何冊ぐらい本を読みますか。(1つだけ○)

- 1 10冊以上
- 2 7～9冊程度
- 3 4～6冊程度
- 4 2～3冊程度
- 5 1冊程度
- 6 ほぼ読まない

3. 文化財や文化施設についてお尋ねします

問8. あなたは郷土の歴史や文化に興味がありますか。(1つだけ○)

- 1 非常に興味がある
- 2 ものによっては興味がある(興味があるもの:)
- 3 あまり興味がない
- 4 全く興味がない

問9. あなたは榑野市にある文化財を知っていますか。(知っているものすべてに○)

- 1 須山浅間神社
- 2 深良用水
- 3 旧植松家住宅
- 4 景ヶ島深谷・康風岩
- 5 願生寺阿彌陀如来坐像
- 6 頼朝井戸の森
- 7 栗鷹ツツジ原生群落
- 8 富士榑野犬野算二風穴
- 9 葛山城址・葛山氏居館址
- 10 定輪寺・宗徳墓所
- 11 岩波風穴
- 12 楠林
- 13 須山田向十二神社
- 14 十里木氷穴
- 15 黒岳の自然杉群落
- 16 佐野原神社
- 17 知っているものはない

4. 榑野市の子どものための接し方やご意見についてお尋ねします

問10. 地域の子どものためにどのように接していますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする
- 2 子どもたちの登下校や遊んでいるときなどに見守っている
- 3 地域の祭りやイベントで子どもたちとふれあっている
- 4 子どもたちにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている
- 5 子ども会などの地域活動を一緒にしている
- 6 子どもたちが悪いことをしているところを見たときは、注意する
- 7 子どもたちが良いことをしているところを見たとときは、ほめる
- 8 その他()
- 9 関わりを持ちたいが、地域の子どものことと関わる機会があまりない
- 10 地域の子どものこととあまり関わりたくないで、接していない

問11. 学校に対して協力してみたいと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 授業の補助や放課後等の学習支援
- 2 自分が持つ知識・技能を活用した学習支援
- 3 運動会や文化祭などの学校行事の支援
- 4 読み聞かせや図書の整理、読書の相談
- 5 花壇や植え込みの手入れなどの環境整備
- 6 部活動の指導
- 7 通学路における登下校時の見守り活動
- 8 その他()
- 9 協力したいことはない

5. 裾野市の教育施策や教育事業についてお尋ねします

問 12. 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業は何ですか。学校教育、生涯学習、スポーツ活動について、それぞれご回答ください。

学校教育について (5つまで○)

- 1 学力の向上
- 2 体力向上や健康教育
- 3 豊かな心を育む道徳教育・人権教育
- 4 国際理解教育や英語(外国語)教育の充実
- 5 コンピュータなどを活用した教育
- 6 教育施設・設備の充実
- 7 伝統文化を尊重し、郷土を愛する教育
- 8 読解力を育む読書活動
- 9 環境やエネルギーを大切にす環境教育
- 10 不登校やいじめ問題の解消を取り組み
- 11 障がいのある子どもたちの自立と社会参加を図るための特別支援教育
- 12 家庭・地域が学校を支援するしくみづくり
- 13 教員の資質向上
- 14 自然教室などの体験学習の充実
- 15 幼稚園・保育園・小学校の連携
- 16 就学前(小学校にあがる前)教育の充実
- 17 学校給食を活用した食育
- 18 進路指導やキャリア教育※の充実
- 19 先生の多忙化の解消
- 20 防災教育や安全教育の推進
- 21 その他()
- 22 力を入れて行う必要があると思う施策・事業は特にならない

※キャリア教育：一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基礎となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

次のページ以降の生涯学習について、スポーツ活動についてもご回答ください。



生涯学習について (3つまで○)

- 1 生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実
- 2 大学などの教育機関や企業との連携
- 3 ニーズに合わせた多様な講座の実施
- 4 WEB、生涯学習情報誌など、学習・活動情報の提供
- 5 学習・活動成果が活かせる機会の充実
- 6 記号ができる講座などの増加
- 7 指導者の確保・養成
- 8 芸術家の作品や公演を観る機会を増やす
- 9 文化・芸術活動団体への支援や人材育成
- 10 子ども会や婦人会などの社会教育団体の支援や人材育成
- 11 地域と連携した青少年の健全育成活動
- 12 その他()
- 13 力を入れて行う必要があると思う施策・事業は特にならない

スポーツ活動について (3つまで○)

- 1 年齢層にあったスポーツの開発普及
- 2 学校体育施設の開放・整備
- 3 各種スポーツ行事・大会・教室の開催
- 4 指導者の確保・養成
- 5 地域のスポーツクラブやスポーツ少年団等の支援
- 6 スポーツ選手の育成、支援
- 7 市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備
- 8 スポーツイベントやスポーツ合宿等の誘致
- 9 スポーツに関する情報発信
- 10 全国大会など、トップレベルの競技にふれる機会の増加
- 11 高齢者や障がい者のスポーツ機会の創出、充実
- 12 その他()
- 13 力を入れて行う必要があると思う施策・事業は特にならない

問 13. 学校・地域・家庭の連携により社会全体の教育力を高めるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)

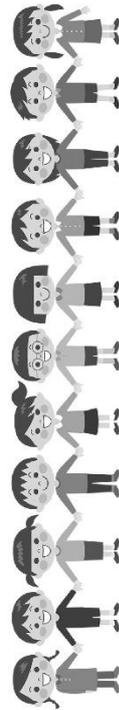
- 1 世代間交流などにより、地域の文化を子どもたちに伝える
- 2 子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす
- 3 地域住民が学校を支援するボランティアなどに積極的に参加する
- 4 学校、家庭、地域住民が連携して奉仕活動などを行う
- 5 学校施設を積極的に地域に開放する
- 6 学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める
- 7 地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する
- 8 運動会などの学校行事に地域住民が積極的に参加する
- 9 地域の人材を活用する
- 10 その他 ()
- 11 必要だと思う取り組みは特にない

問 14. 地域をより良くするために人とのつながりが大切です。地域住民のつながりを広げるためには何が重要だと思いますか。(2つまで○)

- 1 地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成
- 2 地域住民の交流機会の増加
- 3 地域住民が気軽に集まれる場所
- 4 地域住民に地域の魅力を伝える情報発信
- 5 地域活動や行事への住民参加の啓発
- 6 地域活動や行事の推進に役立つガイドブックやWEBサイト、SNS
- 7 その他 ()
- 8 必要だと思うことは特にない

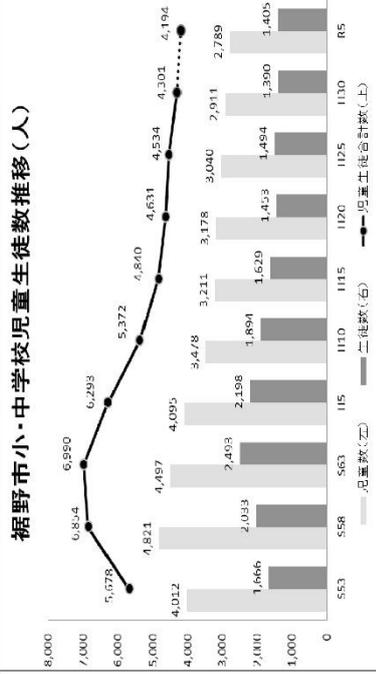
9 ページの間 15 から引き続きご回答ください。

ご家族が小学校・中学校に通っていない場合についても
次の資料をご覧ください、お答えください。



【裾野市の教育のあり方について】
6. 裾野市立小中学校の教育環境についてお尋ねします

(資料1) 裾野市立小中学校児童生徒数推移 ※R5はH29までの出生数を元に推算



(資料2) 各小学校の児童数・H30 学級数

学校名	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	H30学級数	R5 (推定)
東 小	1,428	1,647	1,409	828	751	686	721	670	660	(21)	587
西 小	1,004	1,138	954	816	696	780	689	649	703	(23)	753
深良小	494	684	636	477	346	308	339	329	294	(12)	245
溝一小	916	1,137	1,254	938	717	654	575	551	502	(17)	579
溝二小	43	73	81	54	150	206	151	123	112	(6)	71
須山小	137	142	163	133	111	122	134	107	(6)	93	
菊田小	-	-	-	487	338	227	221	196	120	(6)	80
平福小	-	-	-	332	348	239	153	131	124	(6)	101
南 小	-	-	-	-	-	-	207	257	289	(12)	280
合計	4,012	4,821	4,497	4,095	3,478	3,211	3,178	3,040	2,911	(109)	2,789

(資料3) 各中学校の児童数・H30 学級数

学校名	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30	H30学級数	R5 (推定)
東 中	533	711	853	636	600	493	435	467	400	(12)	367
西 中	440	543	588	478	393	368	395	427	401	(13)	501
深良中	186	256	374	336	247	147	132	143	157	(6)	144
溝四中	433	440	589	657	566	556	440	392	371	(13)	342
須山中	74	81	89	91	88	65	51	65	61	(3)	51
合計	1,666	2,033	2,493	2,198	1,894	1,629	1,453	1,494	1,390	(47)	1,405

(資料4) 小学5年生の児童数・学級数・1学級の平均児童数 (令和元年5月1日)

小学校	児童数	学級数	1学級の平均児童数
東小学校	107人	4学級	27人
西小学校	130人	4学級	33人
深良小学校	52人	2学級	26人
高岡第一小学校	59人	2学級	30人
高岡第二小学校	25人	1学級	25人
須山小学校	18人	1学級	18人
向田小学校	16人	1学級	16人
千瀬が丘小学校	17人	1学級	17人
南小学校	50人	2学級	25人

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

(資料5) 中学2年生の生徒数・学級数・1学級の平均生徒数 (令和元年5月1日)

中学校	生徒数	学級数	1学級の平均生徒数
東中学校	137人	4学級	34人
西中学校	122人	4学級	31人
深良中学校	45人	2学級	23人
富岡中学校	117人	4学級	29人
須山中学校	19人	1学級	19人

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

【お住まいの学区の小学校について】

問 15. お住まいの学区の小学5年生の1学級の平均児童数(資料4)をご覧ください。(1)~(9)それぞれひとつに○をつけてください。

項目	そう思う	そう思う 思わない	わからない
①互いに切磋琢磨できる	3	2	1
②先生の目が子ども一人一人に行き届く	3	2	1
③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
④学級内の絆が強まる	3	2	1
⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる	3	2	1
⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	1
⑦学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	3	2	1
⑧学級内の人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1
⑩その他			

問 16. お住まいの学区の小学5年生の学級数(資料4)をご覧ください。教育環境についてどう思いますか。(1)~(9)それぞれひとつに○

項目	そう思う	そう思う 思わない	わからない
①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	3	2	1
②異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	2	1
③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	3	2	1
④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる	3	2	1
⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	3	2	1
⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある	3	2	1
⑧その他			

問 17. 裾野市の小学校規模についてどう思いますか。(1)~(5)それぞれひとつに○

項目	そう思う	そう思う 思わない	わからない
①1学年に2学級以上あるほうが良い	3	2	1
1学年1学級の学校あるいは特設1学級になった場合			
②1学級20名以上35名までが良い	3	2	1
③1学級10名~19名までが良い	3	2	1
④1学級10名以下でも良い	3	2	1
⑤複式学級でも良い	3	2	1

※複式学級：2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級。例えば小学2年生7人と小学3年生8人の場合は複式学級となります。



【お住まいの学区の中学校について】

問 18. お住まいの学区の中学2年生の1学期の平均生徒数(資料5)をご覧ください。教育環境についてどう思いますか。(①～⑩それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思う 思わない	わからない
①互いに切磋琢磨できる	3	2	1
②先生の目が子ども一人一人に行き届く	3	2	1
③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
④学級内の絆が強まる	3	2	1
⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる	3	2	1
⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	1
⑦学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	3	2	1
⑧学級内の人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1
⑩その他]		

問 19. お住まいの学区の中学2年生の学級数(資料5)をご覧ください。教育環境についてどう思いますか。(①～⑦それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思う 思わない	わからない
①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	3	2	1
②異学年間の縦の交流が生まれやすい	3	2	1
③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	3	2	1
④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる	3	2	1
⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	3	2	1
⑥クラス替えがあり、人間関係に変化が持てる	3	2	1
⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある	3	2	1
⑧その他]		

問 20. 裾野市の中学校規模についてどう思いますか。(①～⑤それぞれひとつに○)

項目	そう思う	そう思う 思わない	わからない
①1学年に2学級以上あるほうが良い	3	2	1
1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合			
②1学級20名以上35名までが良い	3	2	1
③1学級10名～19名までが良い	3	2	1
④1学級10名以下でも良い	3	2	1
⑤複式学級でも良い	3	2	1

問 21. 今後も少子化の進行により地域差はありますが、児童・生徒数の概減傾向が予測される中、裾野市としてこれからの学校の規模や児童・生徒数について検討していくべきだと思いますか。(ひとつに○)

1 すべての学校について早急に検討していくべきである
2 児童・生徒数が少ない学校については、早急に検討していくべきである
3 児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうが良い
4 地域によって児童・生徒数に大きな差が生じたり、複式学級となったとしても、現在のままで良い
5 その他 ()

※複式学級：2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級

問 22. これからの子どもたちが通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか。(①～⑥それぞれひとつに○)

項目	大変重要である	重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない
①1学年の学級が2クラス以上あること	5	4	3	2	1
②児童・生徒の通学(距離・方法)とその安全	5	4	3	2	1
③小・中学校一貫教育の推進	5	4	3	2	1
④地域活動との連携による学校教育	5	4	3	2	1
⑤学区と行政区が一致していること	5	4	3	2	1
⑥校舎の建て替えを含めた施設整備	5	4	3	2	1
⑦その他 ()					

これでアンケートは終了です。同封の返信用封筒に三つ折りにして入れて、**令和元年10月20日(日)**までに投函してください。
ご協力ありがとうございました。

裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

発行：令和元年 12 月

編集：裾野市 教育総務課

〒410-1192 裾野市佐野 1059 番地
TEL：055-995-1837 FAX：055-995-1866